

古賀市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 結果報告書

平成 26 年 3 月

古 賀 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査概要	2
3	報告書の見方	2
II	調査結果のまとめ	3
1	就学前児童・小学生児童調査結果のまとめ	4
2	中学生調査結果のまとめ	8
III	就学前児童調査結果	11
1	お住まいの地域について	12
2	お子さんご家族の状況について	12
3	子どもの育ちをめぐる環境について	14
4	保護者の就労状況について	16
5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	22
6	子育て支援事業の利用状況等について	31
7	土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について	38
8	お子さんの病気の際の対応について	41
9	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	50
10	小学生になってからの放課後の過ごし方について	55
11	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	59
12	子育て全般について	65

IV	小学生児童調査結果	73
1	お住まいの地域について	74
2	お子さんご家族の状況について	74
3	保護者の就労状況について	76
4	お子さんの病気の際の対応について	79
5	お子さんの放課後の過ごし方について	83
6	子育て全般について	89
7	お子さんの家庭生活について	95
8	子育てに関する施策について	98
V	中学生調査結果	101
1	あなた（回答される方）自身について	102
2	日常生活の様子や普段思っていることについて	103
3	健康や生活習慣について	105
4	放課後の過ごし方について	106
5	携帯電話やパソコンの利用について	109
6	地域活動について	112
7	子育てや将来のことについて	113
VI	調査票	119

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援新制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、市民の子ども・子育てに関する実態や意見・要望などを把握するため、本調査を実施しました。

2 調査概要

- ・ 調査地域 : 古賀市全域
- ・ 調査の種類 : ①就学前児童の保護者対象調査、②小学生児童の保護者対象調査、③中学生対象調査の3種類
- ・ 調査対象者 : 【就学前児童】 古賀市内在住の就学前児童をお持ちの保護者
 【小学生児童】 古賀市内在住の小学生児童をお持ちの保護者
 【中 学 生】 古賀市内の中学1年生から3年生
- ・ 調査期間 : 【就学前児童】 平成25年12月12日～12月26日まで
 【小学生児童】 平成25年12月12日～12月26日まで
 【中 学 生】 平成25年11月25日～12月20日まで
- ・ 調査方法 : 【就学前児童】 郵送による配布・回収
 【小学生児童】 郵送による配布・回収
 【中 学 生】 学校にて実施・回収

	配布数	有効回答数	回収率
就学前児童調査	1,600	719	44.9%
小学生児童調査	1,600	750	46.9%
中学生調査	608	599	98.5%

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

II 調査結果のまとめ

1 就学前児童・小学生児童調査結果のまとめ

（１）家族の状況・子どもの育ちをめぐる環境について

子育て（教育を含む）を主に行っている人についてみると、就学前児童・小学生児童ともに「父母ともに」が半数以上と最も多く、次いで「主に母親」がともに４割程度となっています。

また、就学前児童に関して、子どもをみてもらえる親族・知人の状況は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.6%となっており、祖父母等の親族に何らかの支援が受けられる状況にある人が多いことがうかがえます。その一方で、子どもをみてもらえる親族・知人が「いずれもない」との回答も１割程度みられます。

（２）保護者の就労状況について

保護者の就労状況についてみると、産休・育休・介護休業中も含め母親が就労している（フルタイム・パート・アルバイト等）割合は、就学前児童で52.1%、小学生児童で69.5%となっています。平成20年に実施した前回調査と比べて、その割合は増加しており（前回調査 就学前児童：39.8% 小学生児童：63.9%）、共働き世帯が増加していることがうかがえます。

現在未就労である母親のうち、今後就労希望がある割合は、就学前児童で44.7%、小学生児童で50.5%となっており、１年以内の就労を希望する母親の就労形態は、ほとんどが「パートタイム、アルバイト等」で週３～５日の就労を希望しています。

（３）平日の定期的な教育・保育事業の利用について

就学前児童の定期的な教育・保育事業の利用についてみると、全体の66.8%が「利用している」と回答しており、前回調査と比べて増加しています（前回調査：51.3%）。母親がフルタイム及びパート・アルバイト等で就労している人（産休・育休・介護休業中を除く）については、「利用している」が９割以上と、未就労の母親と比べて多いことから、母親の就労増加に伴って、教育・保育事業の利用も増えていると考えられます。

現在利用している教育・保育事業としては、「幼稚園」（51.7%）が最も多く、次いで「認可保育所」（40.8%）となっています。また、利用したいと考える教育・保育事業についても、「幼稚園」（65.0%）と「認可保育所」（45.8%）が多く、現在教育・保育事業を利用していない人については、そのうち７割近くが「幼稚園」の利用を希望しています。

現在教育・保育事業を利用していない理由として「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が最も多く、今後の利用希望があることや、母親の就労増加の状況を踏まえると、今後も教育・保育事業のニーズは高まるものと考えられ、それに応じた教育・保育事業の充実が求められます。

（４）子育て支援事業の利用状況等について

地域子育て支援拠点事業の利用状況についてみると、つどいの広場『でんでんむし』、ひかりマザーズルームを利用している人の割合は 15.7%となっており、「利用していない」が 76.6%と大半を占めています。また、今後の利用希望についても、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 53.8%と半数を占めています。その理由としては、「保育所・幼稚園に通っている」「魅力・必要性を感じない」「場所が不便」「土・日に行きたいが、休みのため行けない」などがあがっています。今後、利用希望のある人が気軽に利用できるよう、本事業のさらなる充実・工夫が必要です。

子育て支援に関する各事業の認知度・利用度・利用意向についてみると、認知度については、ほとんどの事業で平成 20 年に実施した前回調査と同等及び前回を上回る結果となっています。認知度の高い「4ヶ月までの赤ちゃん訪問」や「つどいの広場『でんでんむし』」、「ブックスタート」では、これまでに利用したことがある割合も7割前後と多くなっています。また、「育児相談」「わくわく体験くらぶ、園庭開放」「古賀市が発行している子育て支援情報誌」については、利用状況に比べて利用意向が高くなっています。

（５）土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用について

土曜・休日の教育・保育事業については、土曜日の利用希望がある割合（「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせたもの）が 36.3%、日曜日・祝日の利用希望がある割合が 17.3%となっています。毎週ではなく、たまに利用したい理由として、「月に数回仕事が入るため」が 59.2%と、就労による理由が最も多いことから、今後就労者の増加などにより、利用希望者が増加すること考えられます。

また、幼稚園利用者の、夏休み・冬休みなどの長期休暇中の教育・保育事業の利用については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 37.5%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 18.2%と、合わせて半数以上が利用を希望しています。

（６）子どもが病気の際の対応について

就学前児童では 71.9%、小学生児童では 60.0%の人が、子どもが病気やケガで普段利用している事業が利用できなかったことや学校を休まなければならなかった状況が「あった」と回答しており、その際の対処方法については、就学前児童・小学生児童ともに「母親が休んだ」と回答した人が多くなっています。

子どもが病気やケガの際の対処として父親や母親が休んだ人のうち、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思った人は、就学前児童で 39.0%、小学生児童で 27.5%となっており、現在古賀市で実施していない「病児保育」についても利用希望があることがうかがえます。

一方、「利用したいとは思わない」は、就学前児童・小学生児童ともに6割前後と利用希望を上回っており、その理由として就学前児童では「病気（回復期を含む）の子どもを他人に看てもらうのは不安」や「親が仕事を休んで対応する」が主となっています。

（７）不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

就学前児童について、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的でその都度利用している事業については、74.4%が「利用していない」と回答しています。また、このような不定期な事業の利用希望については、「利用する必要はない」が53.5%と半数以上を占めています。「利用したい」は36.4%で、定期的な教育・保育事業を現在利用していない人についても28.2%の利用希望があることがうかがえます。

また、この１年間に子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことについては、「なかった」が78.3%と大半を占めています。「あった」（18.6%）と回答した人については、そのほとんどが親族・知人にみてもらうことで対処しています。

（８）放課後の過ごし方について

就学前児童について、小学校低学年の時期で希望する放課後の過ごし方をみると、「自宅」（61.1%）や「習い事」（48.1%）、「学童保育所」（43.2%）が多く、「自宅」と「学童保育所」は週5日、「習い事」は週2日を希望しています。また、小学生児童について、実際の放課後の過ごし方をみても、１～３年生では「自宅」や「習い事」が多くなっています。放課後を「学童保育所」で過ごしている割合は、１・２年生で３割前後となっており、就学前児童の希望に比べると少なくなっています。

小学校高学年の時期で希望する放課後の過ごし方については、就学前児童・小学生児童ともに「自宅」と「習い事」が多くなっています。一方、小学生児童について、学童保育所の利用希望をみると、16.3%が４～６年生でも利用したいと回答しており、高学年になっても学童保育所の利用希望があることがうかがえます。

（９）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

就学前児童について、育児休業の取得状況をみると、「取得していない」が67.5%と最も多く、その理由としては「子育てや家事に専念するため退職した」（37.3%）、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」（32.2%）が多くなっています。

一方、「母親が取得した」の29.1%と比べ、「父親が取得した」はわずか1.0%と極めて低く、父親の育児休業の取得が進んでいないことがわかります。

育児休業を取得した人のうち、67.9%は育児休業取得後、職場に復帰しています。育児休業の実際の取得期間としては「１歳～１歳６ヶ月未満」が多いものの、勤め先に３歳まで休暇を取得できる制度があった場合は３歳までの休暇を希望する人が28.4%と最も多くなっています。

また、職場復帰時の短時間勤務制度の利用については、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が36.5%と最も多く、その理由としては「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が７割以上となっています。前述のとおり、共働き世帯や就労を希望する母親が多いことから、子育てをしながら就労を継続できる環境づくりや、子育てと仕事の両立を支援する取り組みが、より一層求められます。

(10) 子ども（小学生児童）の家庭生活について

小学生児童の家庭生活についてみると、子どもの就寝時間については、「22 時ごろ」が 44.7%と最も多く、「23 時ごろ」も 8.1%みられます。

また、小学生児童の 44.1%が、自分専用の携帯型インターネット機器（携帯電話、スマホ、iPad、DS 等）を「持っている」と回答しています。「持っている」と回答した人のうち、使うときのきまりが「ある」は 75.5%、閲覧制限などのインターネットセキュリティを「かけている」は 65.9%となっており、きまりがない・セキュリティをかけていない人も 2 割以上いる結果となっています。

(11) 子育て全般について

① 子育ての不安や悩み、情報の入手先

子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることについては、就学前児童・小学生児童ともに「子育てで出費がかさむ」が約 4 割と最も多くなっています。

子育てに関する不安や悩みの相談相手についてみると、就学前児童・小学生児童ともに配偶者・パートナーや親族など、身近な人を相談相手とする人が多いです。

小学生児童について、子育てに関する情報の入手先についてみると、「隣近所の人、知人、友人」や「親族（親、きょうだいなど）」「学校、保育所、幼稚園」など前回調査から引き続き多いものに加え、「市の広報やパンフレット」（前回：18.1% 今回：26.8%）、「インターネット」（前回：9.7% 今回：24.5%）は前回調査から増加しており、今後、広報や市の公式ホームページなど公的媒体を活用した情報提供が期待されます。

② 子どもとの外出で困ること

子どもと外出する際に困っていることについて、就学前児童では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること」（前回：28.4% 今回：33.4%）、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」（前回：27.0% 今回：30.9%）、小学生児童では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること」（前回：45.7% 今回：47.9%）が、前回調査から引き続き多く、特に防犯などの安全面に対する不安が多いことがうかがえます。

③ 子育て環境の満足度、子育て支援の充実

就学前児童について、子育ての環境や支援への満足度についてみると、「満足度はふつう」が43.1%と最も多く、次いで「満足度がやや低い」が22.3%、「満足度がやや高い」が15.3%となっています。

今後、どのような取り組みがあれば子育てをしやすいと思うかについては、就学前児童で「保育所や幼稚園の費用負担軽減」(66.3%)や「子どもがのびのびと遊べる場」(46.6%)、小学生児童で「子どもたちが安心・安全に遊べる放課後の居場所」(65.7%)や「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」(38.9%)が多くなっています。「子育てで出費がかさむこと」や「子どもを遊ばせる場所がないこと」などは、子育ての不安・悩み及び子どもとの外出で困ることの問でも、多くの意見がみられます。

2 中学生調査結果のまとめ

(1) 日常生活の様子や普段思っていることについて

今悩んでいることについては、「勉強や成績のこと」(47.9%)や「将来や進路のこと」(31.2%)が多いものの、「特にない」も31.9%となっています。

悩みの相談相手としては、父や母、友だちなど身近な人が多いなか、相談できる人が「いない」との回答も1割程度みられます。

また、普段の生活においては、「家族と一緒に夕食をとる」(73.0%)や「友だちとけんかしても仲直りができる」(62.8%)については「よくある」との回答が多く、一方「テストに備えて計画的に勉強できる」(28.2%)や「勉強でわからないことがあったときそのままにしないで調べる」(26.7%)などの勉強に関することについては、「あまりない」との回答が他と比べてやや多くなっています。

(2) 健康や生活習慣について

朝ごはんについては、81.6%が「毎日」食べていると回答しています。それ以外の、週に1日でも食べない日がある人は16.3%となっており、その理由としては「時間がない」(68.4%)が最も多くなっています。

（３）放課後の過ごし方について

放課後の過ごし方についてみると、中学１・２年生は「部活動や社会体育（スポーツクラブ）をしている」が最も多くなっています。中学３年生では「塾や習い事に行っている」が最も多く、次いで「家で過ごす」となっており、部活の引退などにより放課後の過ごし方が受験対策へと変わったと考えられます。

帰宅時間については、全体でみると「１９時ごろ」が２４．２％と最も多くなっています。学年ごとにみると、中学３年生では「２２時ごろ」や「２３時ごろ」が中学１・２年生と比べて多くっており、塾や習い事などが影響していると考えられます。

（４）携帯電話やパソコンの利用について

オンラインゲームについては、全体の４２．７％が利用しており、そのうちの半数以上が１日あたり１時間の利用となっています。

携帯電話については、約半数が自分専用の携帯電話を「持っている」と回答しており、持っている人の１日あたりの利用は１時間がほとんどとなっています。また、携帯電話のメールやＬＩＮＥ等での経験としては、「チェーンメール（次の人に送renaさいという内容のメール）がきた」が４７．１％と最も多くなっています。

ゲームや携帯電話を使うときのきまりの有無については、いずれも「ない」が「ある」を上回っており、使用にあたっての教育・啓発が必要と考えられます。

（５）地域活動について

学校の授業や行事以外の活動についてみると、「地域のお祭りや行事に協力したこと」では「何度もした」「少しした」を合わせると６割以上が「した」と回答しており、最も多くなっています。一方で、「ボランティア活動に参加したこと」については、半数以上が「しなかった」と回答しています。

また、今後の地域活動への参加については、「機会があれば参加したい」（５２．３％）が最も多くなっており、子どもたちの成長過程においては地域とのかかわりが重要であることから、より多くの子どもたちが地域活動に参加できる機会を与えることが必要と考えられます。

（６）子育てや将来のことについて

これまでに小さな子どもと遊んだ経験については、51.8%が「よくある」と回答しています。子育てすることについては72.6%が楽しそうだと思うと回答している一方で、楽しそうと思わないが24.0%、また、将来、親になって子どもを育てたいと思うかについても、「そう思う」（78.0%）が大半を占めているものの、「そう思わない」が17.7%となっています。

また、「子育てすることは楽しそうだと思う」「将来、親になって子どもを育てたいと思う」割合は、男子より女子でやや多くなっています。

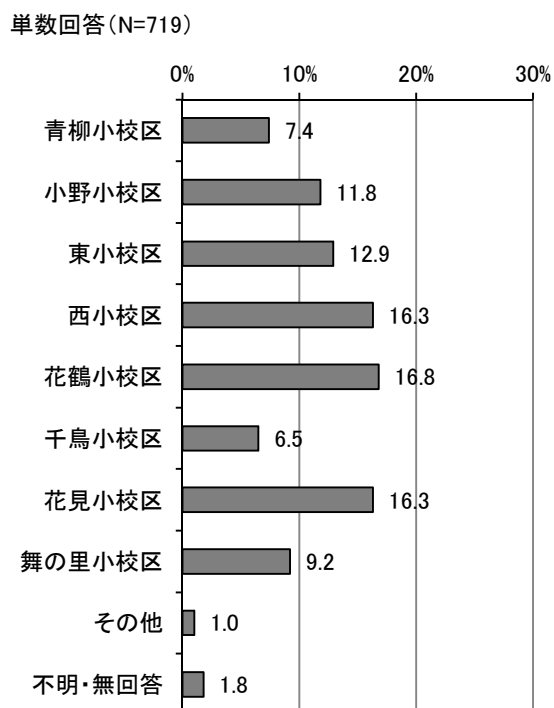
子育てすることが楽しそうと思わない、将来、親になって子どもを育てたいと思わない理由については、いずれも「大変そう」「めんどくさい」「子どもが苦手」などがあがっており、子育てすることや将来親になることに対する負のイメージがうかがえるため、その払拭を図る必要があります。

将来の仕事に対する希望では、「自分の才能を発揮できるやりがいのある仕事につきたい」が68.6%と、仕事に対して充実を求める意見が最も多く、次いで「プライベートと仕事の両方をバランスよくしたい」とプライベートに対しても充実を求める割合も多くなっています。また、「収入の高い仕事につきたい」「失業の不安のない仕事につきたい」といった安定志向の回答も、他の項目と比べて多くなっています。

Ⅲ 就学前児童調査結果

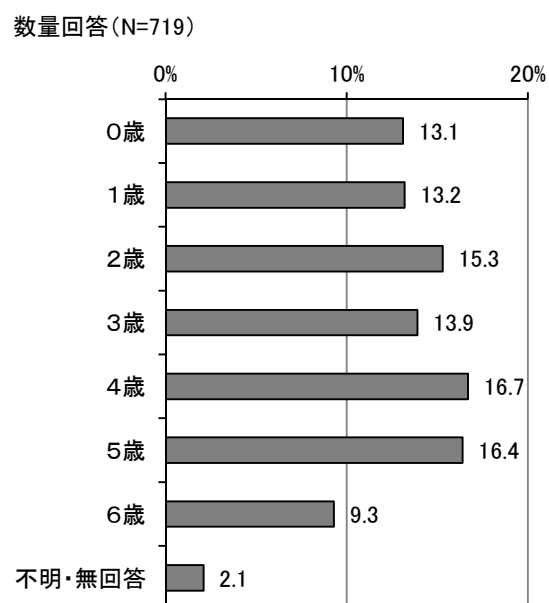
1 お住まいの地域について

問 1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

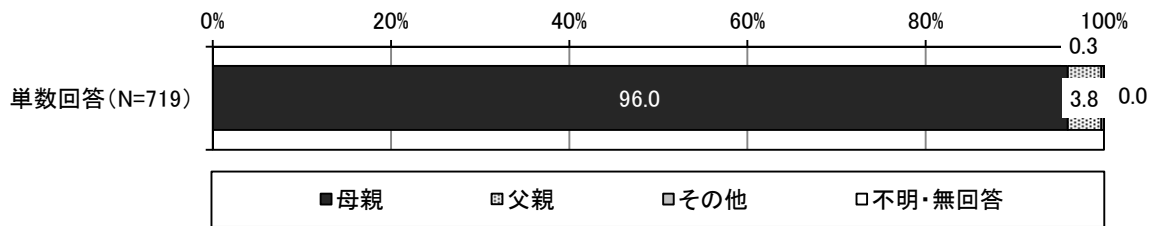


2 お子さんご家族の状況について

問 2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。



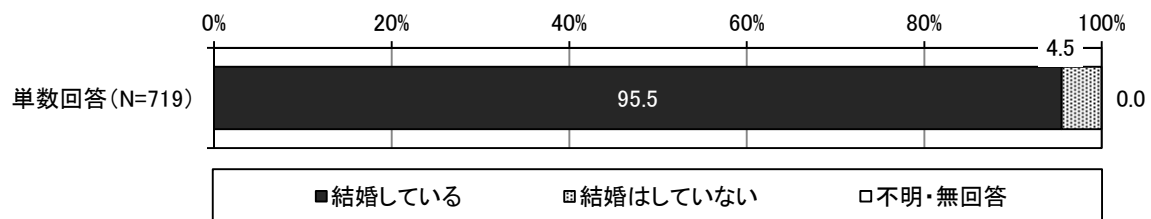
問3 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



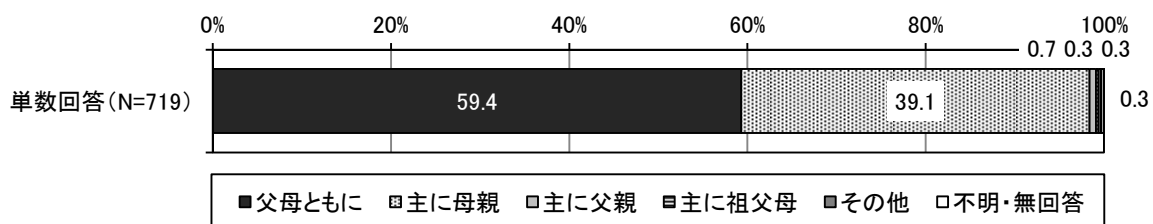
【その他回答】

・父母の友人

問4 このアンケートにご回答いただいている方は現在、ご結婚されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。



【その他回答】

・曾祖母

3 子どもの育ちをめぐる環境について

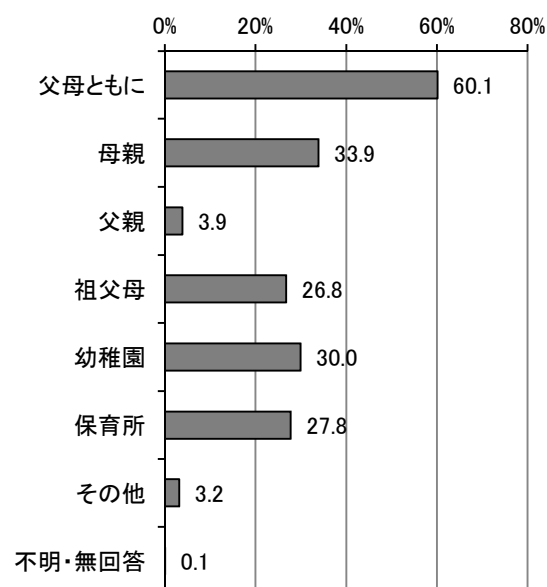
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

お子さんの子育てに日常的に関わっている方については、「父母ともに」が60.1%と最も多く、次いで「母親」が33.9%、「幼稚園」が30.0%となっています。

【その他回答】

家族・親族	・叔母（7） ・姉（2） ・祖母・兄弟 ・祖母 ・兄・姉
施設等	・ミニつどいの広場 ・療育施設 ・病院 ・こども園 ・託児所
その他	・父母の友人 ・ご近所さん

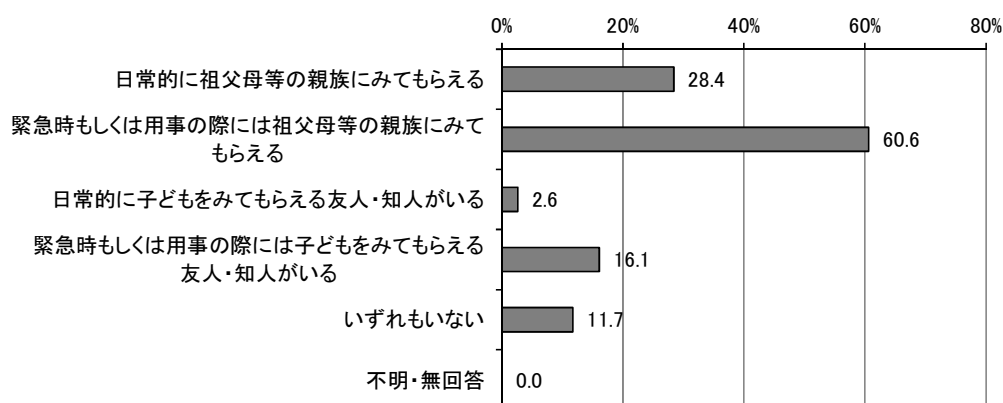
複数回答(N=719)



問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

日頃お子さんをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.6%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が28.4%となっています。一方、「いずれもない」は11.7%となっています。

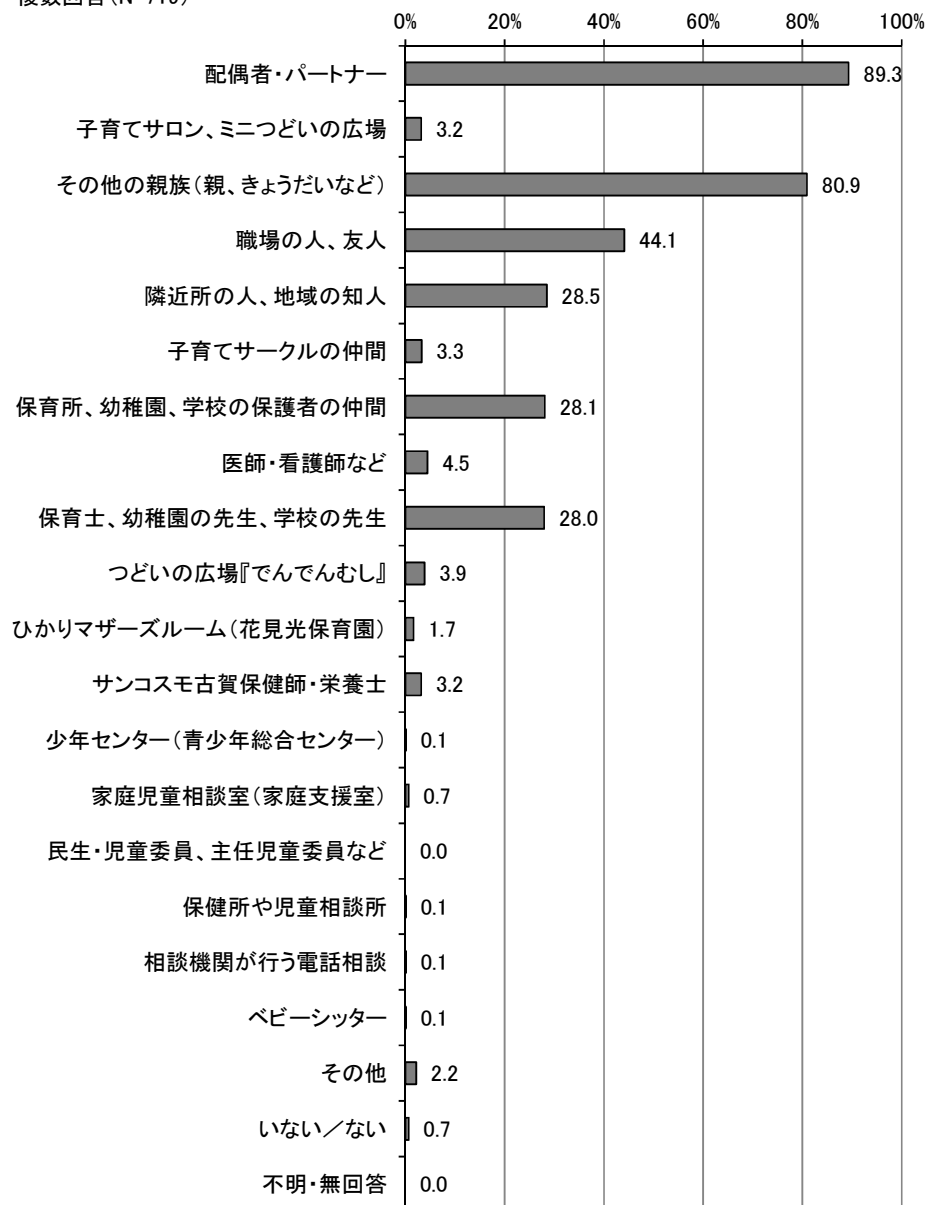
複数回答(N=719)



問8 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関して気軽に相談できる先については、「配偶者・パートナー」が89.3%と最も多く、次いで「その他の親族（親、きょうだいなど）」が80.9%となっています。

複数回答(N=719)



【その他回答】

サンコスモ古賀	・サンコスモ古賀こども発達ルーム（４） ・サンコスモ内心理カウンセラー ・サンコスモ発達ルームの先生方、保護者。療育施設の先生方、仲間
友だち	・友だち（３） ・旧友 ・ママ友だち
その他	・米多比児童館の先生方 ・幼児教室 ・通所の先生や保護者

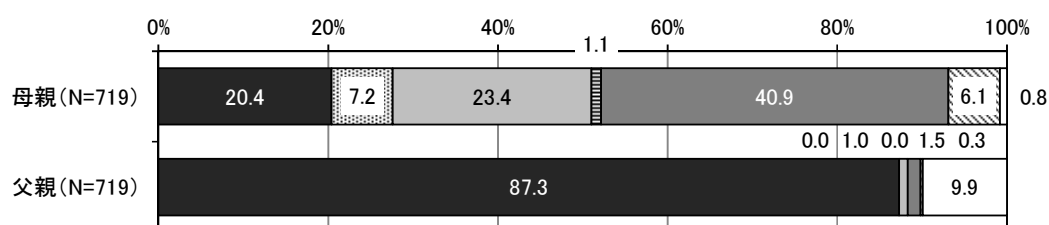
4 保護者の就労状況について

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が40.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.4%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が20.4%となっています。

一方、父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が87.3%と大半を占めています。

〈単数回答〉



- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▣フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▣パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- ▣これまで就労したことがない
- 不明・無回答

[問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方]

(1) - 1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週間当たりの就労日数については、母親・父親ともに「5日」が最も多く、それぞれ63.5%・55.9%となっています。

1日当たりの就労時間については、母親では「8時間」が37.3%、父親では「10時間」が28.3%と最も多く、父親の方が就労時間が長くなっています。

■ 1週間当たりの日数

就労日数	母親 (N=375)		父親 (N=635)	
	件数	%	件数	%
1日	3	0.8	0	0.0
2日	6	1.6	1	0.2
3日	21	5.6	4	0.6
4日	55	14.7	6	0.9
5日	238	63.5	355	55.9
6日	41	10.9	235	37.0
7日	1	0.3	16	2.5
不明・無回答	10	2.7	18	2.8

■ 1日当たりの時間

就労時間	母親 (N=375)		父親 (N=635)	
	件数	%	件数	%
2時間	5	1.3	0	0.0
3時間	9	2.4	0	0.0
4時間	35	9.3	1	0.2
5時間	32	8.5	0	0.0
6時間	59	15.7	1	0.2
7時間	34	9.1	5	0.8
8時間	140	37.3	134	21.1
9時間	34	9.1	84	13.2
10時間	17	4.5	180	28.3
11時間	0	0.0	46	7.2
12時間	0	0.0	93	14.6
13時間	0	0.0	26	4.1
14時間	1	0.3	18	2.8
15時間	0	0.0	18	2.8
16時間以上	0	0.0	9	1.4
不明・無回答	9	2.4	20	3.1

[問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方]

- (1) -2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず24時間表示でお答えください。

家を出る時間については、母親・父親ともに「7～8時台」が最も多く、それぞれ73.1%・63.1%となっています。

帰宅時間については、母親では「17～18時台」が52.5%、父親では「19～20時台」が37.3%と多くなっています。

■家を出る時間

家を出る時間	母親 (N=375)		父親 (N=635)	
	件数	%	件数	%
1～2時台	0	0.0	3	0.5
3～4時台	0	0.0	9	1.4
5～6時台	5	1.3	131	20.6
7～8時台	274	73.1	401	63.1
9～10時台	59	15.7	27	4.3
11～12時台	4	1.1	6	0.9
13～14時台	2	0.5	2	0.3
15～16時台	2	0.5	5	0.8
17～18時台	1	0.3	3	0.5
19～20時台	2	0.5	4	0.6
21～22時台	0	0.0	4	0.6
23～24時台	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	26	6.9	40	6.3

■帰宅時間

帰宅時間	母親 (N=375)		父親 (N=635)	
	件数	%	件数	%
1～2時台	2	0.5	8	1.3
3～4時台	0	0.0	3	0.5
5～6時台	0	0.0	5	0.8
7～8時台	0	0.0	4	0.6
9～10時台	0	0.0	4	0.6
11～12時台	5	1.3	4	0.6
13～14時台	29	7.7	1	0.2
15～16時台	51	13.6	9	1.4
17～18時台	197	52.5	95	15.0
19～20時台	60	16.0	237	37.3
21～22時台	5	1.3	170	26.8
23～24時台	0	0.0	50	7.9
不明・無回答	26	6.9	45	7.1

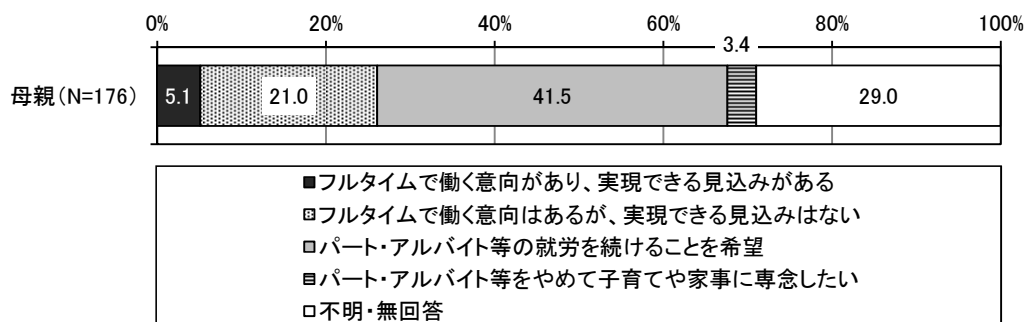
[問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方]

問10 今後、フルタイムで働く意向がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が41.5%と最も多く、次いで「フルタイムで働く意向はあるが、実現できる見込みはない」が21.0%となっています。

一方、父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムで働く意向はあるが、実現できる見込みはない」が最も多くなっています。

〈単数回答〉



フルタイムへの転換希望	父親 (N=7)	
	件数	%
フルタイムで働く意向があり、実現できる見込みがある	1	14.3
フルタイムで働く意向はあるが、実現できる見込みはない	3	42.9
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	1	14.3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
不明・無回答	2	28.6

〔問 9 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方〕

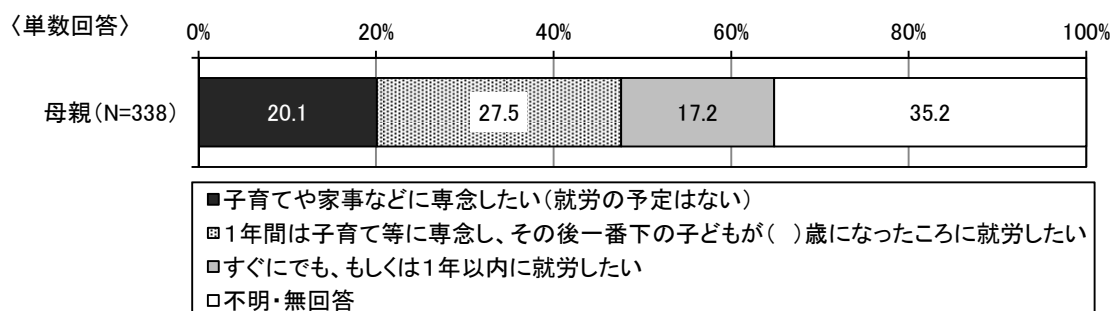
問 10－1 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

未就労の母親の就労希望については、「1 年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が 27.5%と最も多く、就労を希望する末子の年齢としては「3 歳」が 34.4%と多くなっています。

未就労の父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」が最も多くなっています。

「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答した方が希望する就労形態は、母親では「パートタイム、アルバイト等」が 81.0%、父親では「フルタイム」が 66.7%と多くなっています。「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する母親の、希望日数・時間については、1 週間当たり「3 日」が 34.0%、1 日当たり「5 時間」が 55.3%と最も多くなっています。

■就労希望



就労希望	父親 (N=13)	
	件数	%
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	7.7
1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	6	46.2
不明・無回答	6	46.2

■就労を希望する末子の年齢

(「1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」に○をつけた方)

就労したい時の 末子の年齢	母親 (N=93)	
	件数	%
1歳	6	6.5
2歳	15	16.1
3歳	32	34.4
4歳	6	6.5
5歳	7	7.5
6歳	8	8.6
7歳	10	10.8
8歳	2	2.2
9歳	0	0.0
10歳以上	4	4.3
不明・無回答	3	3.2

※父親の回答はありませんでした。

■希望する就労形態

(「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方)

希望する就労形態	母親 (N=58)		父親 (N=6)	
	件数	%	件数	%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	10	17.2	4	66.7
パートタイム、アルバイト等(「①」以外)	47	81.0	1	16.7
不明・無回答	1	1.7	1	16.7

■1週間当たりの就労希望日数

(「パートタイム、アルバイト等(「①」以外)」に○をつけた方)

希望する 就労日数	母親 (N=47)		父親 (N=1)	
	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	0	0.0
2日	2	4.3	0	0.0
3日	16	34.0	0	0.0
4日	10	21.3	1	100.0
5日	15	31.9	0	0.0
6日	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	8.5	0	0.0

■1日当たりの就労希望時間

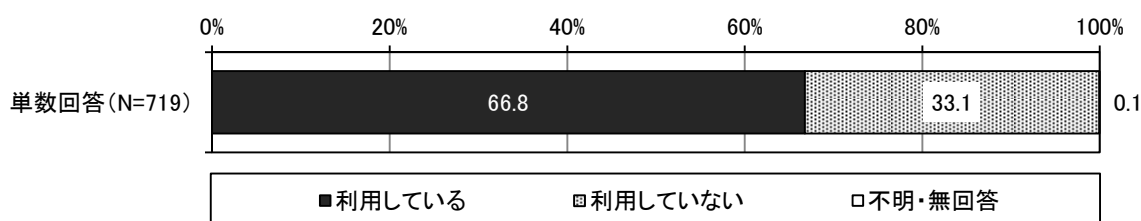
希望する 就労時間	母親 (N=47)		父親 (N=1)	
	件数	%	件数	%
3時間	1	2.1	0	0.0
4時間	8	17.0	0	0.0
5時間	26	55.3	0	0.0
6時間	8	17.0	1	100.0
不明・無回答	4	8.5	0	0.0

5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

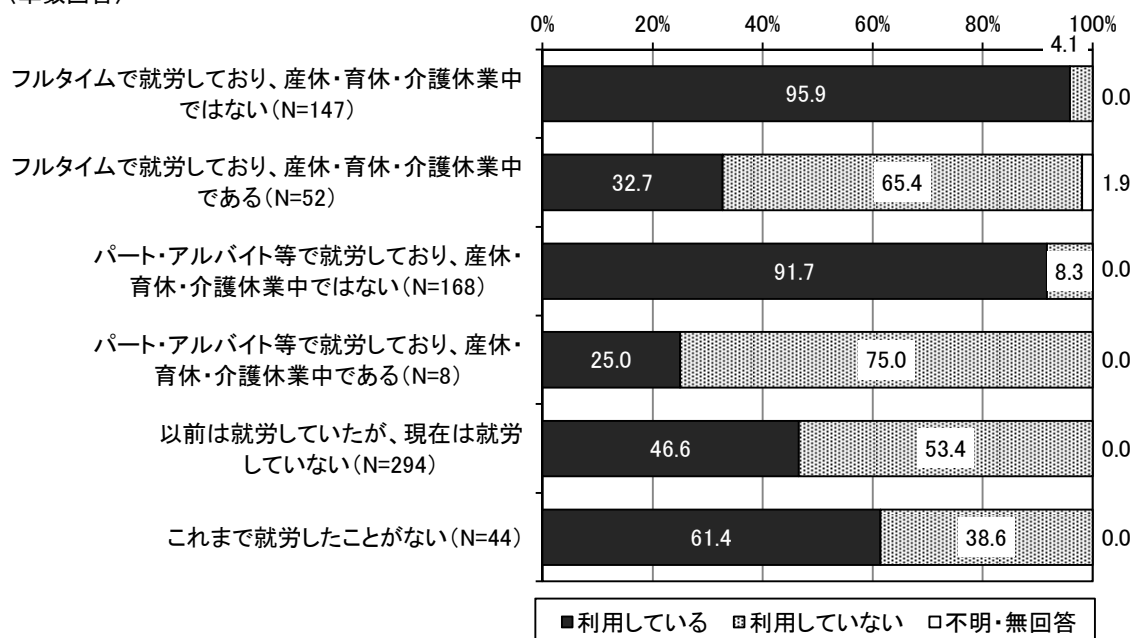
定期的な教育・保育の事業の利用状況については、「利用している」が 66.8%、「利用していない」が 33.1%となっています。

また、母親の就労状況別にみると、「利用している」は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で 95.9%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で 91.7%と多くなっています。



(問9 母親の就労状況 × 問 11 定期的な教育・保育の事業の利用の有無)

〈単数回答〉



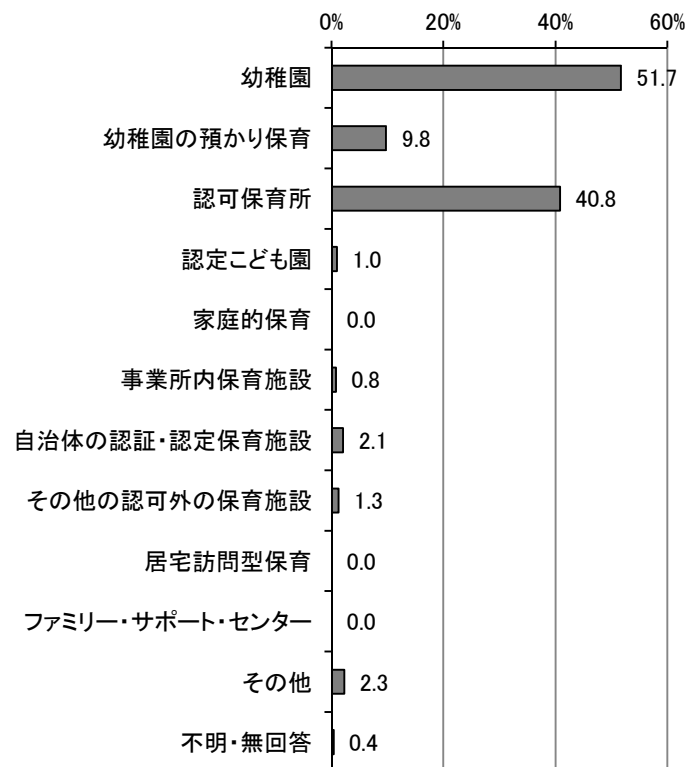
〔問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方〕

問 11-1 宛名のお子さんは、平日どのような「教育・保育の事業」を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

利用している教育・保育の事業については、「幼稚園」が51.7%と最も多く、次いで「認可保育所」が40.8%となっています。

また、母親の就労状況別にみると、フルタイムでの就労者では「認可保育所」、未就労者では「幼稚園」が多くなっています。パート・アルバイト等での就労者（産休・育休・介護休業中ではない）では、「幼稚園」と「認可保育所」が同程度となっています。

複数回答 (N=480)



【その他回答】

幼稚園・保育所 認定こども園	・花見こども園（2） ・基準適合届出保育施設 ・上の子が通っている幼稚園で、月に一度未就園児のクラスに参加	・幼稚園未就園クラス・月2回 ・幼稚園のプレ（月2～3回）
療育施設	・療育施設・個別グループ	・いちばん星
その他	・週1回、英語教室	・ルーム

Ⅲ 就学前児童調査結果

(問9 母親の就労状況 × 問 11-1 利用している教育・保育の事業)

		幼稚園	保育 幼稚園 の預かり	認可 保育所	認定 こども園	家庭的 保育	事業 所内保育 施設	認定 自治体 の保育 施設・ 認証・	その 他の認可 外の 保育 施設
フルタイムで就労しており、産休・育休・ 介護休業中ではない(N=141)	件数	20	12	105	—	—	3	5	4
	%	14.2	8.5	74.5	—	—	2.1	3.5	2.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・ 介護休業中である(N=17)	件数	8	2	10	—	—	—	—	—
	%	47.1	11.8	58.8	—	—	—	—	—
パート・アルバイト等で就労しており、産 休・育休・介護休業中ではない(N=154)	件数	76	29	72	2	—	—	2	1
	%	49.4	18.8	46.8	1.3	—	—	1.3	0.6
パート・アルバイト等で就労しており、産 休・育休・介護休業中である(N=2)	件数	1	—	1	—	—	—	—	—
	%	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労して いない(N=137)	件数	119	3	6	2	—	1	3	1
	%	86.9	2.2	4.4	1.5	—	0.7	2.2	0.7
これまで就労したことがない(N=27)	件数	23	1	1	1	—	—	—	—
	%	85.2	3.7	3.7	3.7	—	—	—	—

		居 宅 訪 問 型 保 育	ポ ー ト ・ フ ァ ミ リ ー ・ セ ン タ ー	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
フルタイムで就労しており、産休・育休・ 介護休業中ではない(N=141)	件数	—	—	2	2
	%	—	—	1.4	1.4
フルタイムで就労しており、産休・育休・ 介護休業中である(N=17)	件数	—	—	—	—
	%	—	—	—	—
パート・アルバイト等で就労しており、産 休・育休・介護休業中ではない(N=154)	件数	—	—	—	—
	%	—	—	—	—
パート・アルバイト等で就労しており、産 休・育休・介護休業中である(N=2)	件数	—	—	—	—
	%	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労して いない(N=137)	件数	—	—	7	—
	%	—	—	5.1	—
これまで就労したことがない(N=27)	件数	—	—	2	—
	%	—	—	7.4	—

[問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方]

問 11-2 平日に定期的に利用している「教育・保育の事業」について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。

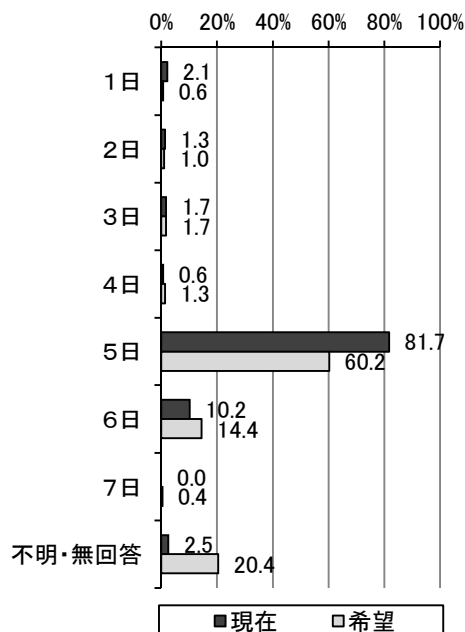
1週間当たりの利用日数については、現在・希望ともに「5日」が最も多く、現在が81.7%、希望が60.2%となっています。

1日当たりの利用時間については、現在では「6時間」が22.5%と最も多いものの、希望では「9時間」が14.0%、「10時間」が12.3%と多くなっています。

現在の利用時間については、開始時間は「9時」で38.1%、「8時」で36.7%、終了時間は「15時」で22.9%、「17時」で20.6%と多くなっています。希望の利用時間についても、概ね現在と同じ時間帯の希望が多いものの、終了時間「15時」については、現在と比べて希望では16.0%と少なくなっています。

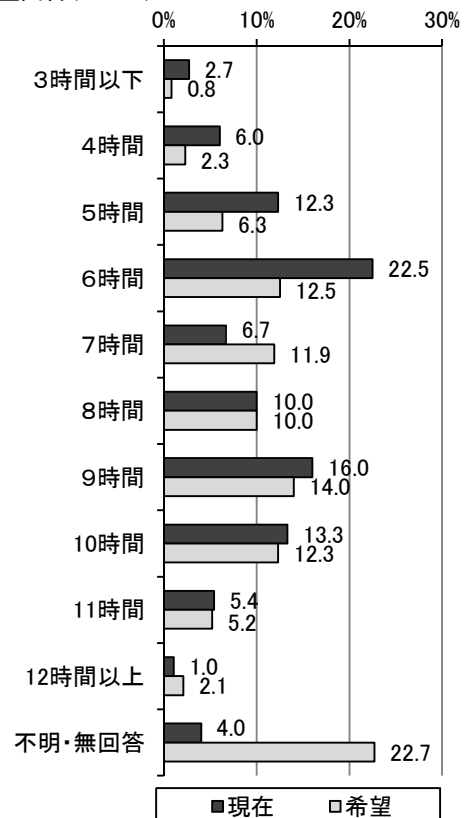
■ 1週間当たりの利用日数

数量回答 (N=480)



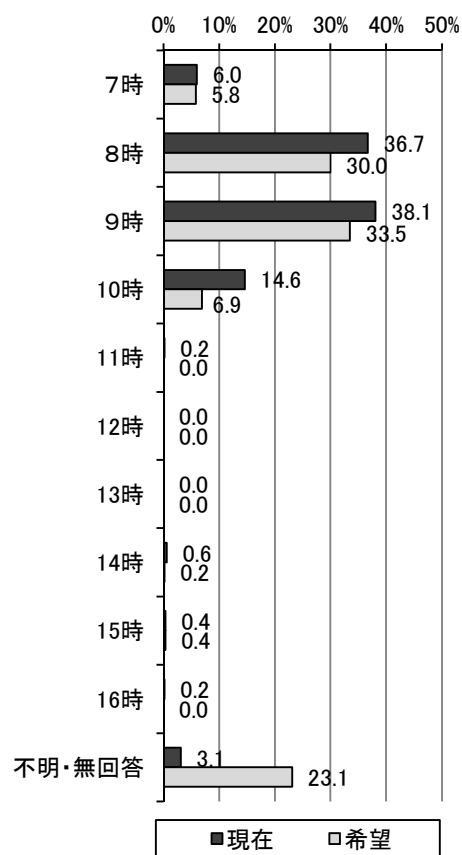
■ 1日当たりの利用時間

数量回答 (N=480)



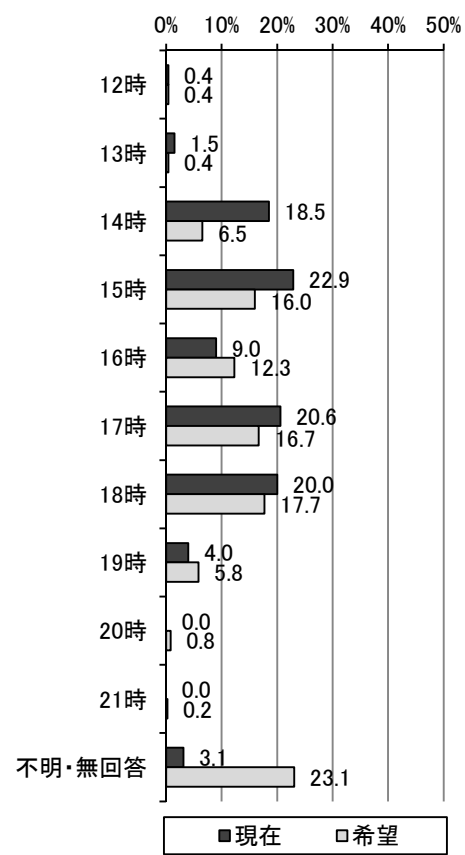
■利用開始時間

数量回答(N=480)



■利用終了時間

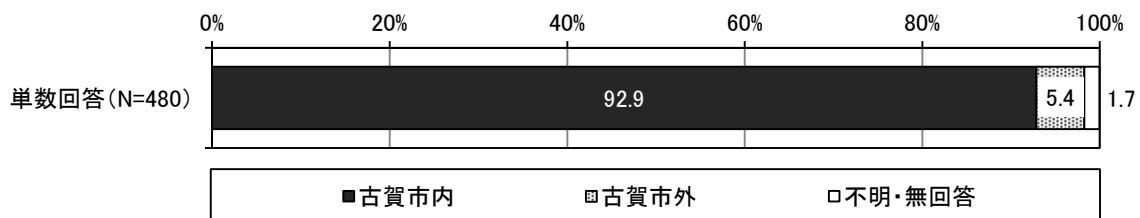
数量回答(N=480)



[問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方]

問 11-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

教育・保育事業の実施場所については、「古賀市内」が 92.9%、「古賀市外」が 5.4%となっています。



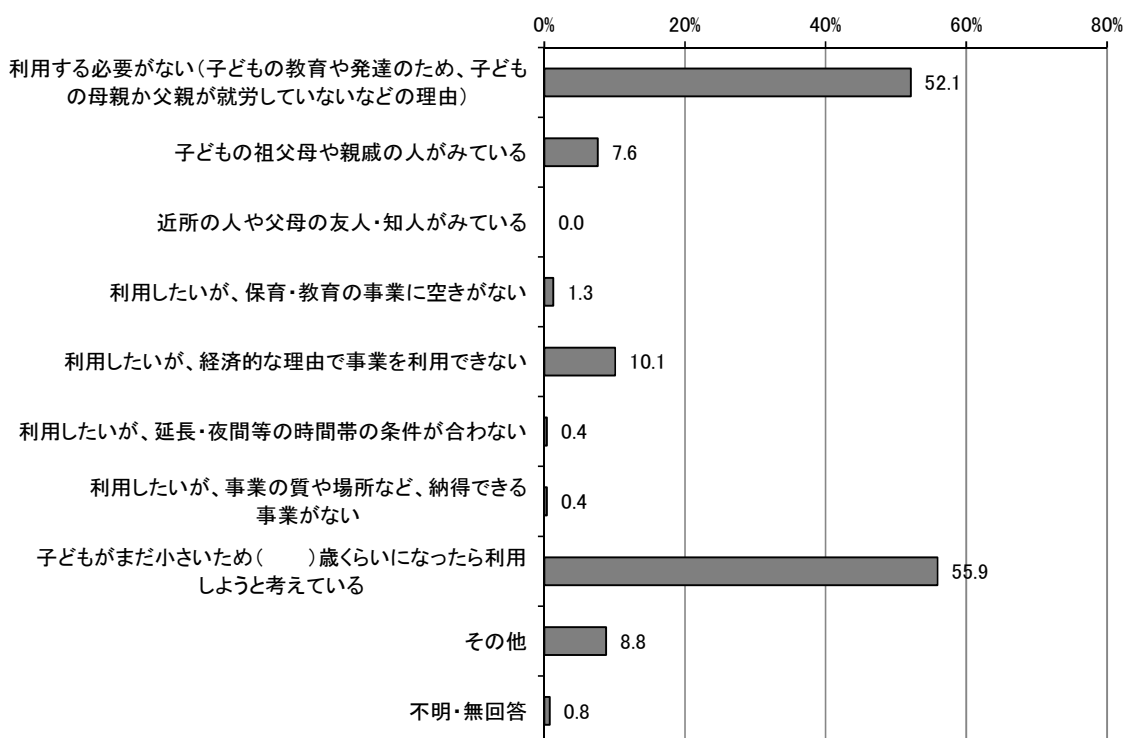
[問 11 で「2. 利用していない」に○をつけた方]

問 11-4 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

定期的な教育・保育の事業を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が 55.9%と最も多く、次いで「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由）」が 52.1%となっています。

また、「子どもがまだ小さいため」と回答した方の、定期的な教育・保育事業の利用を希望する子どもの年齢は、「3歳」が 56.4%と最も多くなっています。

複数回答 (N=238)



【その他回答】

今後利用を予定している	・ 来年4月より利用予定（4） ・ 来年から利用する ・ 現在は利用していないが来月から利用予定である
育児休業中のため	・ 育児休業中のため（5） ・ 育児休業中だが、1月より一時保育利用予定
入院・妊娠中のため	・ 入院中 ・ 妊娠中のため
その他	・ 保育料が高くなるため、幼稚園から通わせている ・ アレルギー体質のため安心して預けられない ・ 就労できていないため利用できない ・ 利用したいが出産と育児休業のためやめさせられた ・ 利用することに精神的な負担を感じてしまう ・ 家族に3歳までは家でみるという気持ちがあるため ・ 同じくらいのお子さんと『でんでんむし』やCOSMOX、保育園、幼稚園の行事に参加している

■ 定期的な教育・保育事業の利用希望年齢

（「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」に○をつけた方）

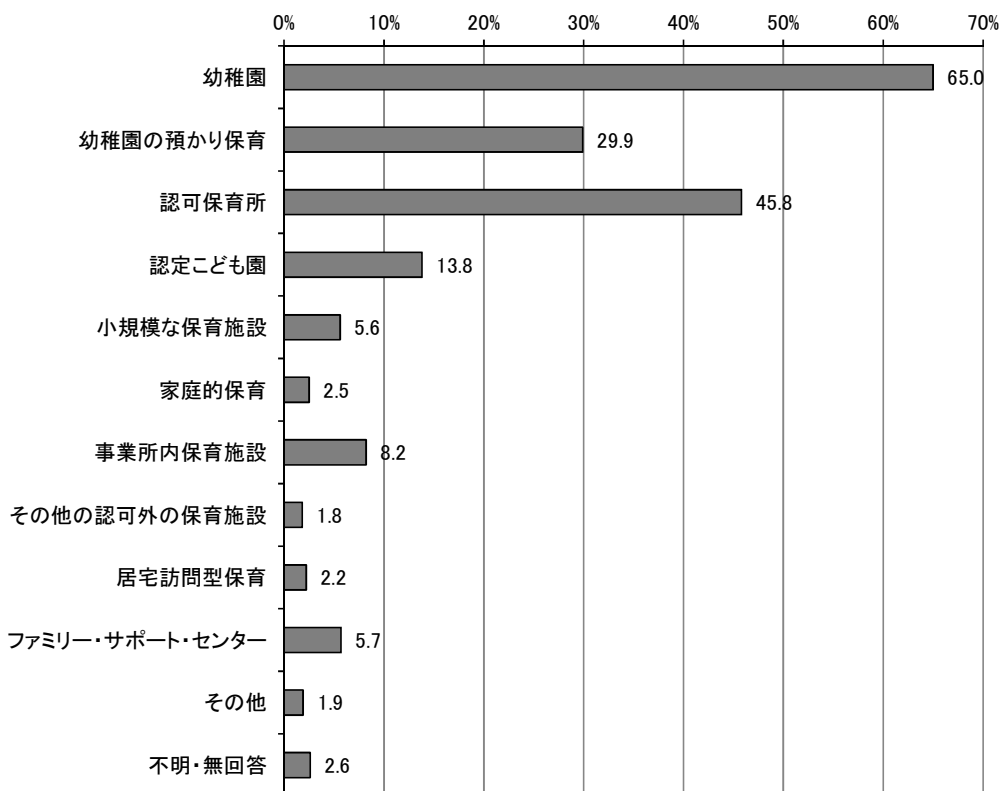
利用希望時の 子どもの年齢	全体 (N=133)	
	件数	%
1歳	23	17.3
2歳	16	12.0
3歳	75	56.4
4歳	15	11.3
不明・無回答	4	3.0

問 12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、平日「定期的に」利用したいと思うものすべてに○をつけてください。

今後利用したい教育・保育の事業については、「幼稚園」が65.0%と最も多く、次いで「認可保育所」が45.8%、「幼稚園の預かり保育」が29.9%となっています。

現在の定期的な教育・保育の事業の利用状況別にみると、教育・保育の事業を「利用していない」人では、「幼稚園」が68.9%と特に多くなっています。

複数回答(N=719)

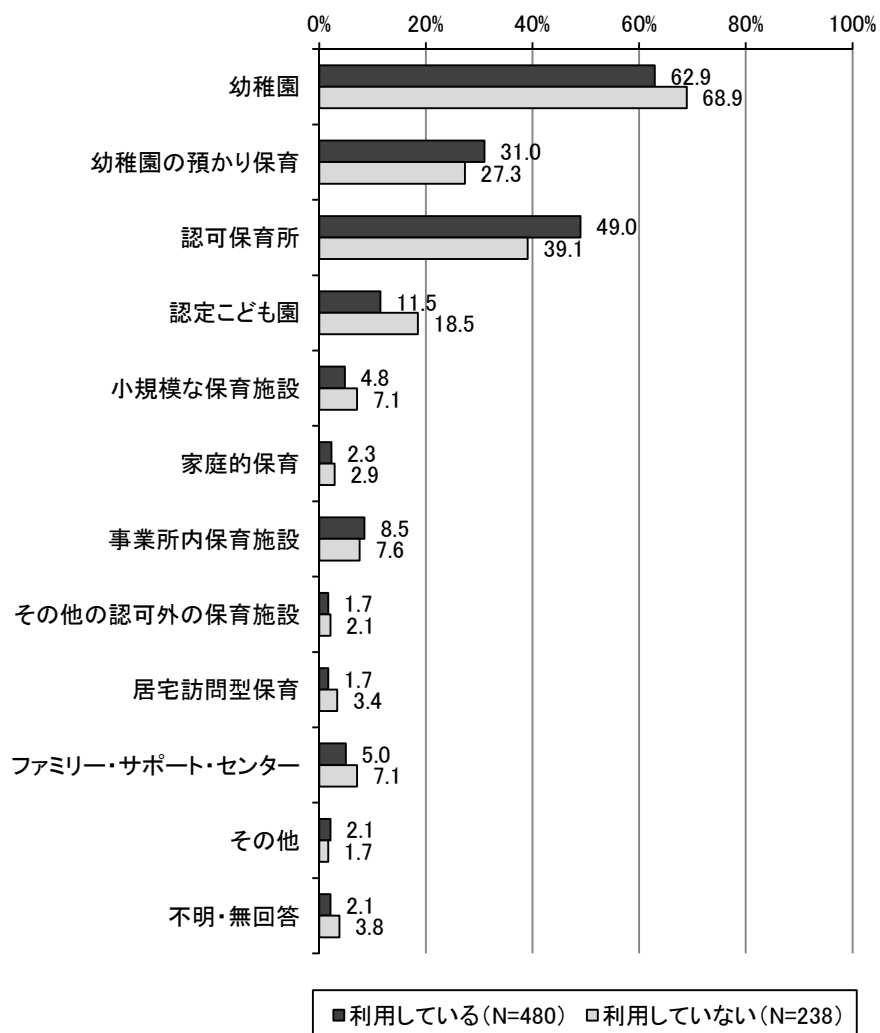


【その他回答】

病児・病後児保育	・病後児保育	・病児保育
療育施設等	・療育施設	・障がい児デイサービス
その他	・利用したくない ・市営（認可）幼稚園 ・早朝から、一時的に預けられる施設があればいいと思う ・送迎付の習い事。生活スタイル・教育方針のあうものを、支出可能な範囲で利用したい ・7の事業所内保育施設は小学校の校区内であるか、同校区の友だちが通っていれば考える	

(問 11 定期的な教育・保育の事業の利用の有無 × 問 12 利用したい教育・保育の事業)

〈複数回答〉



6 子育て支援事業の利用状況等について

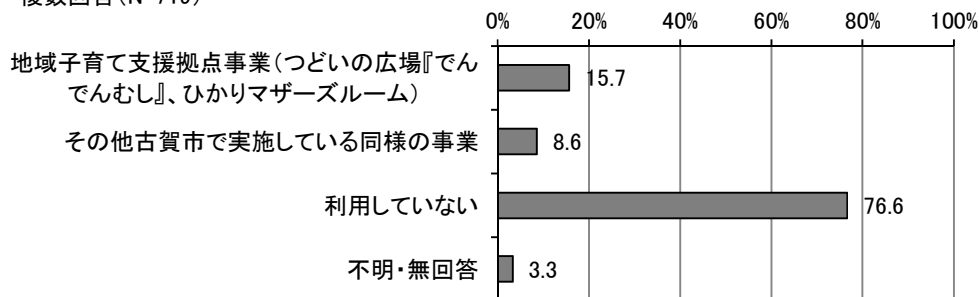
問 13 宛名のお子さんは、現在、「地域子育て支援拠点事業」を利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「利用していない」が76.6%と大半を占めています。一方、「地域子育て支援拠点事業（つどいの広場『でんでんむし』、ひかりマザーズルーム）」は15.7%となっています。

利用状況については、「地域子育て支援拠点事業（つどいの広場『でんでんむし』、ひかりマザーズルーム）」で「月1回」、「その他古賀市で実施している同様の事業」で「月2回」が最も多くなっています。

■利用状況

複数回答 (N=719)



【その他古賀市で実施している同様の事業】

ミニつどいの広場	・はなはなクラブ（6） ・まいまいクラブ	・あいあい ・にこにこクラブ（2） ・ミニつどいの広場
幼稚園	・やまびこ幼稚園（2）	・花鶴丘幼稚園ひよこクラブ（2）
その他	・こども発達ルーム（3） ・米多比児童館（2） ・こめこめクラブ ・コスモックス ・子育てサロン	・子ども劇場（3） ・ぽこあぽこ（2） ・赤ちゃんのお話し会 ・ぴよんぴよんルーム ・どうようおはなし会

■ 1週間当たりの利用回数

■ 1ヶ月当たりの利用回数

(「地域子育て支援拠点事業」または「その他古賀市で実施している同様の事業」に○をつけた方)

1週間当たりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業(N=113)		その他古賀市で 実施している同様の 事業(N=62)	
	件数	%	件数	%
1回	12	10.6	14	22.6
2回	7	6.2	5	8.1
3回	5	4.4	1	1.6
4回	2	1.8	2	3.2
不明・無回答	87	77.0	40	64.5

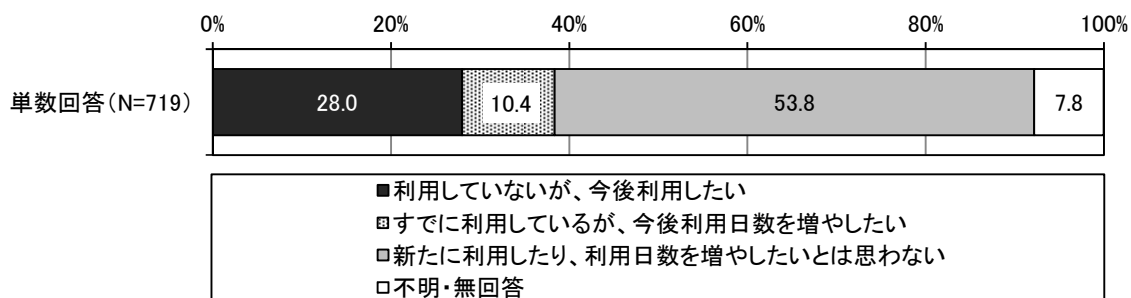
1ヶ月当たりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業(N=113)		その他古賀市で 実施している同様の 事業(N=62)	
	件数	%	件数	%
1回	52	46.0	15	24.2
2回	23	20.4	18	29.0
3回	7	6.2	3	4.8
4回	1	0.9	5	8.1
5回	1	0.9	0	0.0
6回	2	1.8	0	0.0
7回	0	0.0	0	0.0
8回	1	0.9	1	1.6
9回	0	0.0	0	0.0
10回以上	1	0.9	1	1.6
不明・無回答	25	22.1	19	30.6

問 14 問 13 のような「地域子育て支援拠点事業」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。また、「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した方については、その理由についても()内にご記入ください。

地域子育て支援拠点事業の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が53.8%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が28.0%となっています。

今後利用したいと回答した方の利用希望については、1週間当たりでは「1回」が23.9%、1ヶ月当たりでは「1回」が26.9%と最も多くなっています。今後利用を増やしたいと回答した方の利用希望については、1週間当たりでは「1回」が16.0%、1ヶ月当たりでは「2回」が16.0%と最も多くなっています。

■ 利用希望



【新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由（抜粋）】

子どもが大きくなったため	・子どもが大きくなったから ・子どもが大きくなり、1人でもいれるから ・大きくなったから。赤ちゃんのころは利用していた ・大きくなって、1人もしくは友だちと遊べるようになった ・小さい頃は利用していた。対象年齢から外れたと感じるから
不便なため	・自宅から離れており、交通の便が悪いから ・場所が不便だから ・車がなく不便だから
時間がない	・利用する時間がない ・習い事で時間がない ・土・日しか休みがないため、行く時間がない
特に必要なし	・必要性を感じないから ・現状に満足している ・近所に友人もいるし、公園もあるので十分
施設で十分	・保育園で十分だから ・幼稚園に通っているから
仕事のため	・仕事をしているため、利用できない ・仕事のため利用できない
関心がない 魅力を感じない	・関心がない ・あまり魅力を感じないから
交流	・利用者だけの輪ができており、入りづらい。気を使うから ・他のお母さんとの交流が苦手
その他	・近所に同世代の子が多いので、行くのが面倒だと思ってしまう ・土・日に行きたいが、休みのため行けない

■ 1週間当たりの利用回数

■ 1ヶ月当たりの利用回数

（「利用していないが、今後利用したい」または「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」に○をつけた方）

1週当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=201)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=75)	
	件数	%	件数	%
1回	48	23.9	12	16.0
2回	19	9.5	7	9.3
3回	8	4.0	3	4.0
4回	0	0.0	3	4.0
5回	2	1.0	0	0.0
不明・無回答	124	61.7	50	66.7

1ヶ月当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=201)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=75)	
	件数	%	件数	%
1回	54	26.9	9	12.0
2回	38	18.9	12	16.0
3回	20	10.0	9	12.0
4回	19	9.5	11	14.7
5回	6	3.0	4	5.3
6回	3	1.5	0	0.0
7回	0	0.0	0	0.0
8回	1	0.5	1	1.3
9回	0	0.0	0	0.0
10回以上	4	2.0	1	1.3
不明・無回答	56	27.9	28	37.3

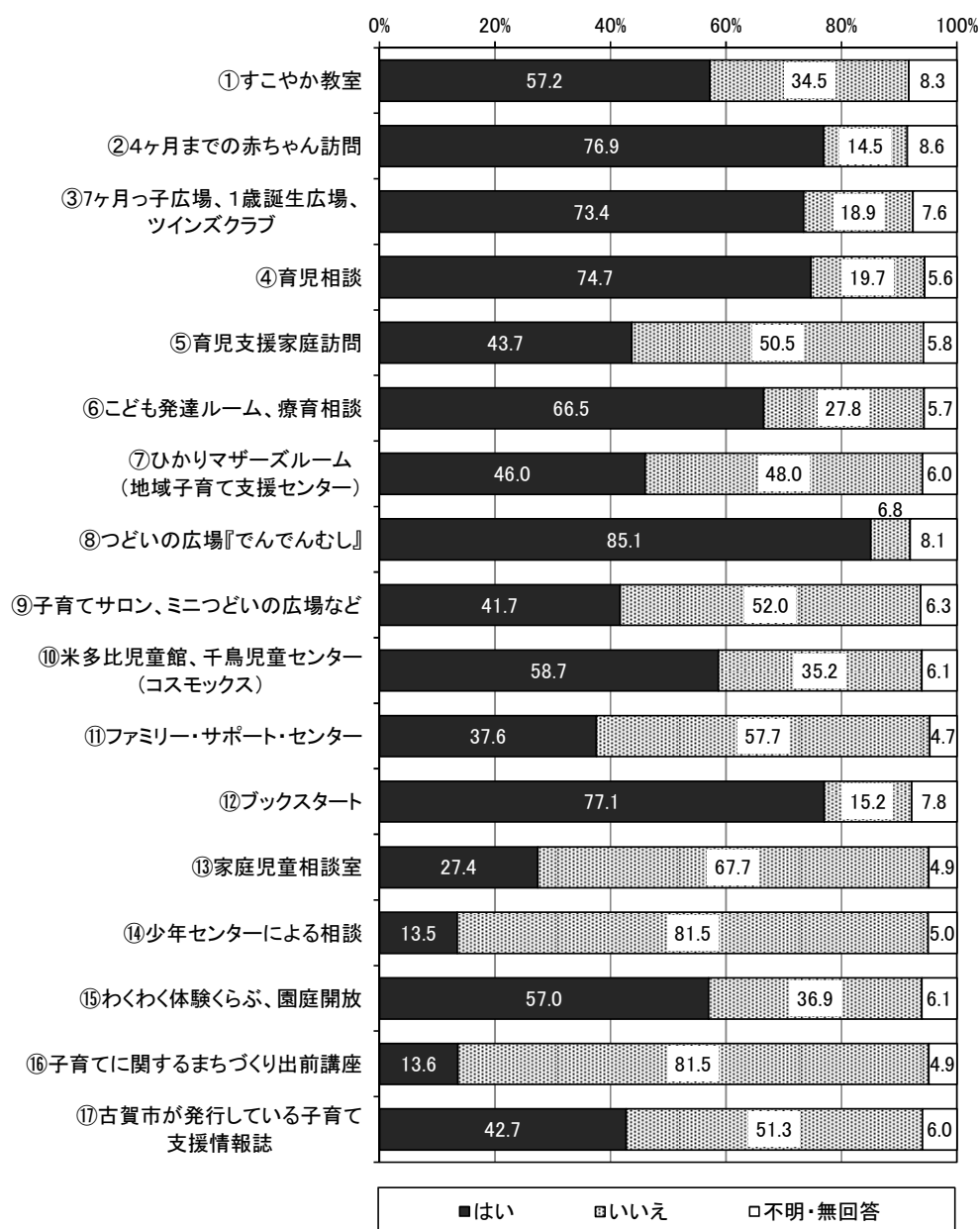
問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに○をつけてください。

各事業の認知状況については、「⑧ つどいの広場『でんでんむし』」では85.1%、「⑫ ブックスタート」では77.1%、「② 4ヶ月までの赤ちゃん訪問」では76.9%が「はい」と回答しており、認知度が高くなっています。

一方、「⑭ 少年センターによる相談」「⑯ 子育てに関するまちづくり出前講座」では81.5%が「いいえ」と回答しており、認知度は2割以下となっています。

■ A 知っている

単数回答 (N=719)

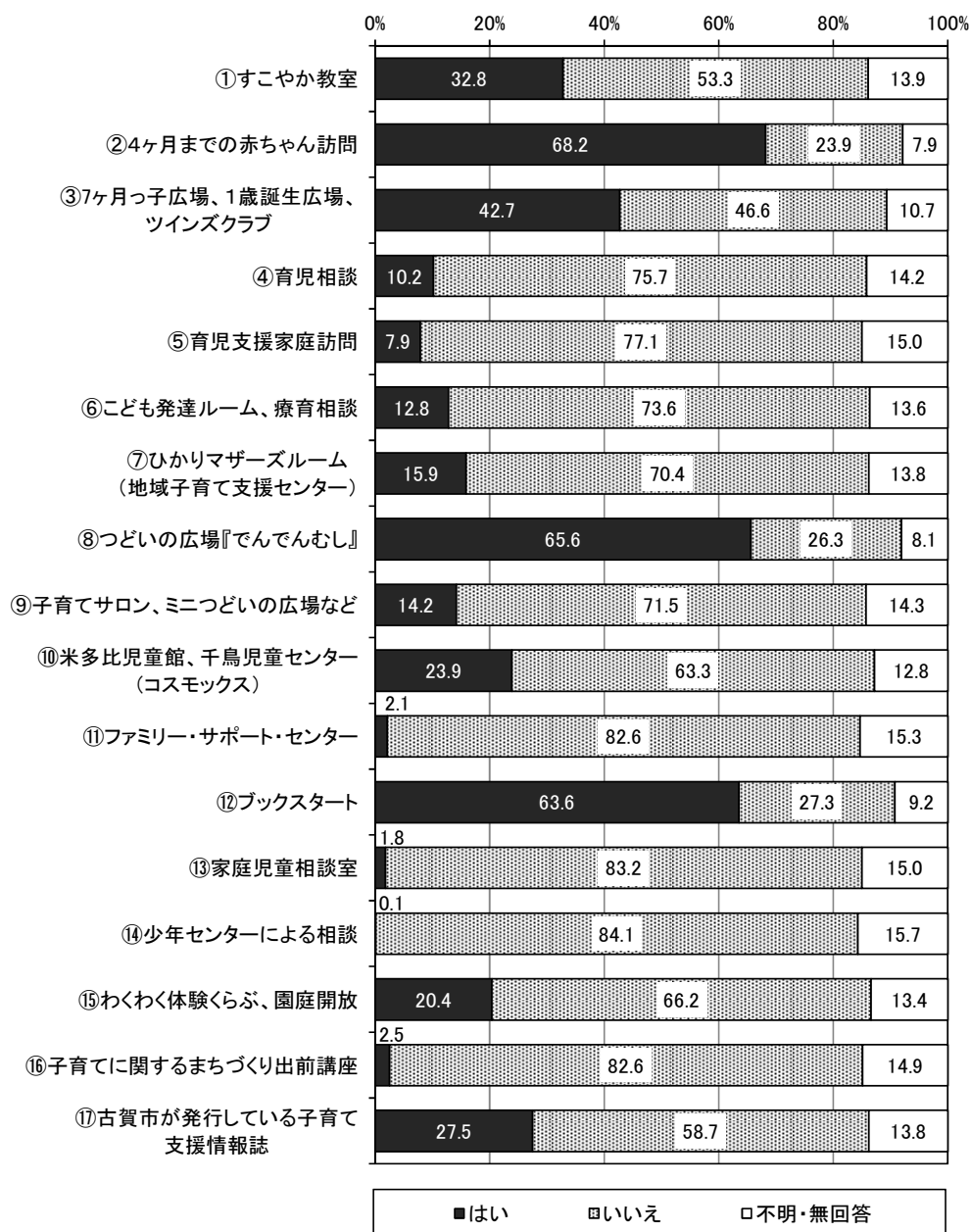


各事業の利用状況については、「② 4ヶ月までの赤ちゃん訪問」では68.2%、「⑧ つどいの広場『でんでんむし』」では65.6%、「⑫ ブックスタート」では63.6%が「はい」と回答しており、利用が多くなっています。

上記3事業を除くすべての事業で「いいえ」が「はい」を上回っており、利用が少ない状況となっています。特に、「⑭ 少年センターによる相談」では84.1%、「⑬ 家庭児童相談室」では83.2%が「いいえ」と回答しています。

■B これまでに利用したことがある

単数回答（N=719）

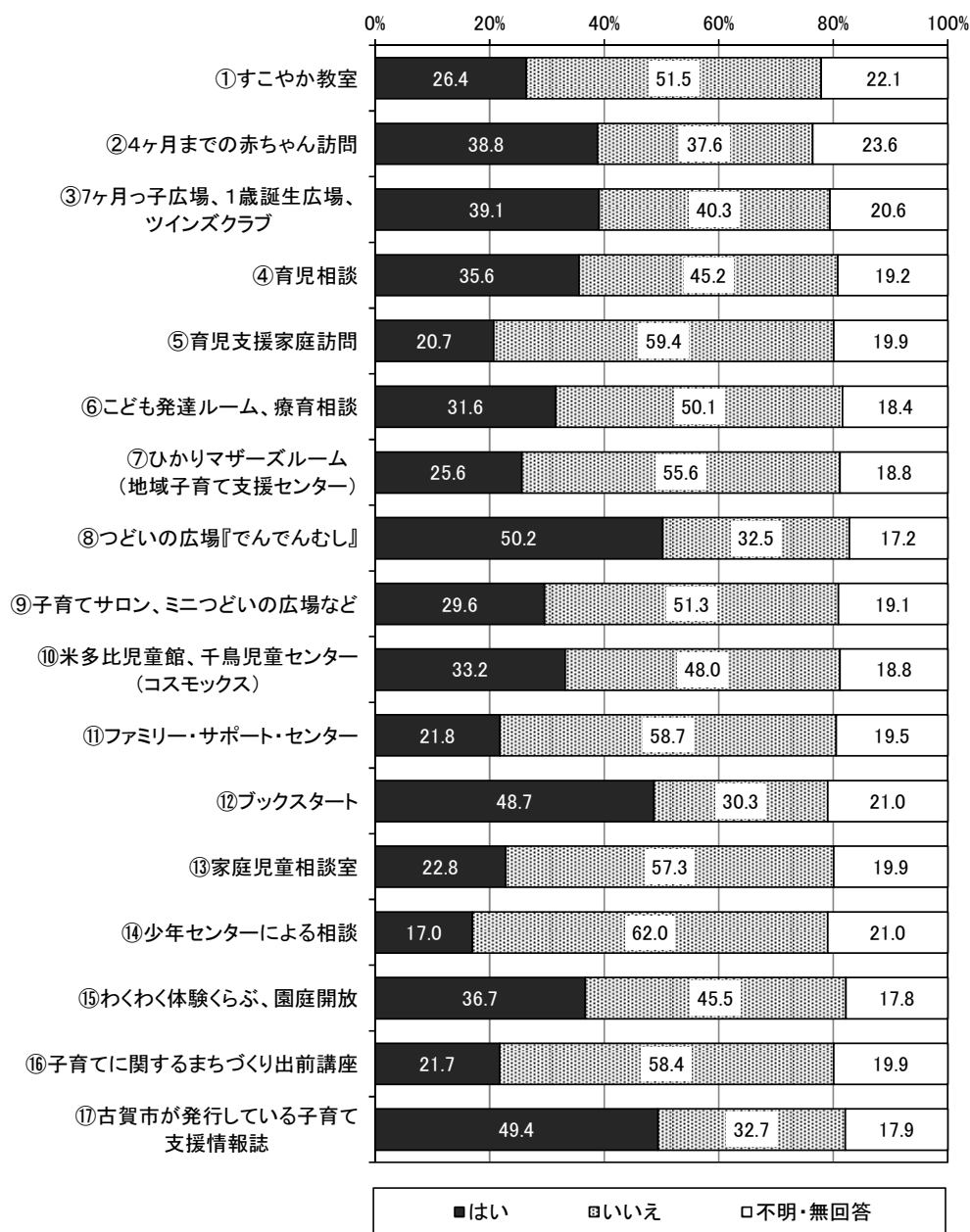


各事業の利用意向については、「⑧ つどいの広場『でんでんむし』」では50.2%、「⑰ 古賀市が発行している子育て支援情報誌」では49.4%、「⑫ ブックスタート」では48.7%が「はい」と回答しており、利用意向が多くなっています。

また、「⑭ 少年センターによる相談」や「⑤ 育児支援家庭訪問」については、利用意向が2割程度にとどまっています。

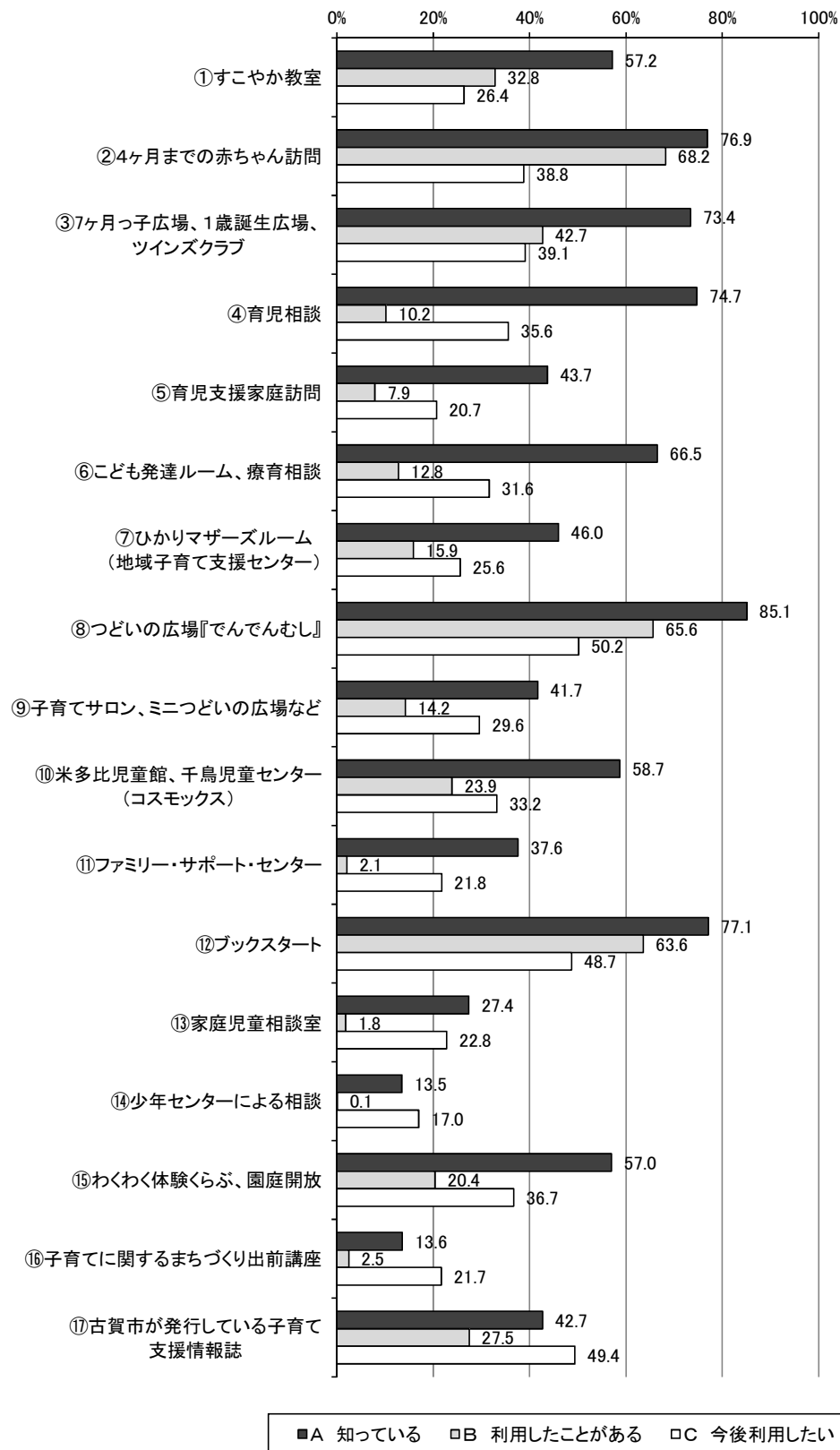
■ C 今後利用したい

単数回答 (N=719)



【参考（認知度・利用状況・利用意向）の比較】

単数回答 (N=719)



7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な「教育・保育の事業」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24 時間表示でご記入ください。

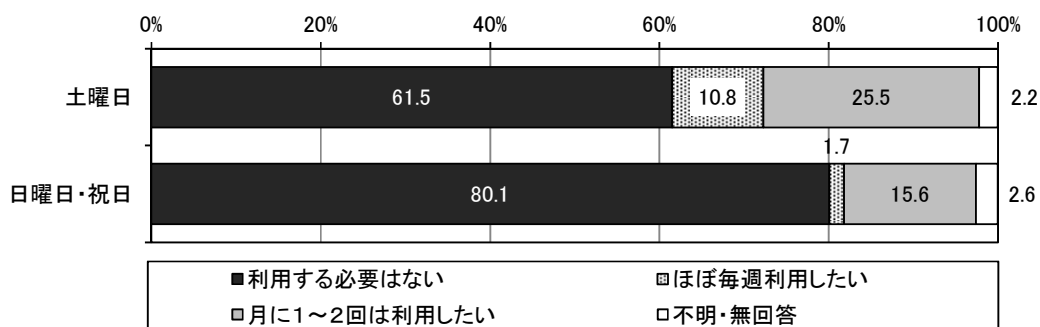
土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が61.5%と最も多く、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせた利用希望は、36.3%となっています。

また、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が80.1%と大半を占めており、次いで「月に1～2回は利用したい」が15.6%となっています。

希望時間については、土曜日、日曜日・祝日いずれも、開始は「8時台」、終了は「18時台」が最も多くなっています。

■土曜日、日曜日・祝日の利用希望

単数回答(N=719)



■希望開始時間

■希望終了時間

(「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方)

開始時間	土曜日 (N=261)		日曜日・祝日 (N=124)	
	件数	%	件数	%
7時台	41	15.7	21	16.9
8時台	99	37.9	40	32.3
9時台	88	33.7	37	29.8
10時台	19	7.3	14	11.3
11時台	2	0.8	2	1.6
12時台	1	0.4	1	0.8
13時台	2	0.8	3	2.4
不明・無回答	9	3.4	6	4.8

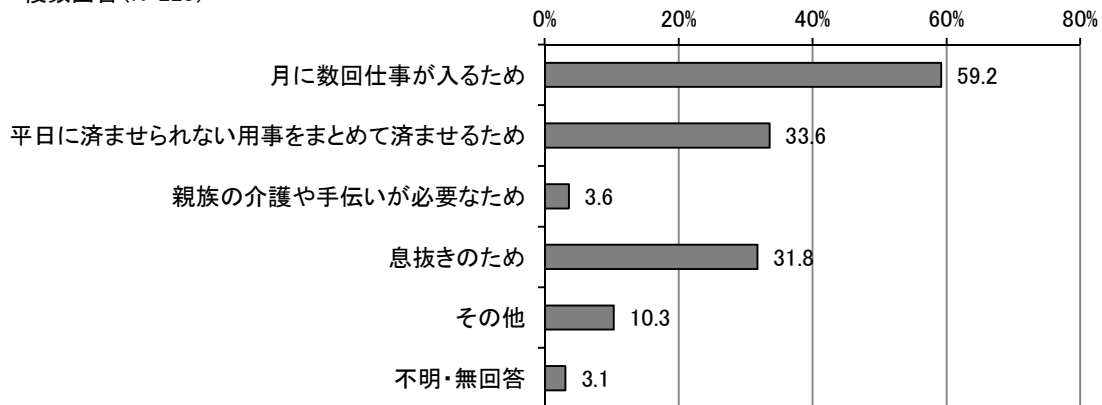
終了時間	土曜日 (N=261)		日曜日・祝日 (N=124)	
	件数	%	件数	%
10時台	1	0.4	0	0.0
11時台	0	0.0	0	0.0
12時台	11	4.2	3	2.4
13時台	6	2.3	1	0.8
14時台	15	5.7	4	3.2
15時台	23	8.8	13	10.5
16時台	36	13.8	17	13.7
17時台	66	25.3	25	20.2
18時台	78	29.9	43	34.7
19時台	14	5.4	11	8.9
20時台	2	0.8	1	0.8
不明・無回答	9	3.4	6	4.8

【問 16 で「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方】

問 16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

土曜日及び日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 59.2%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 33.6%、「息抜きのため」が 31.8%となっています。

複数回答 (N=223)



【その他回答】

仕事のため	・ 不定期に仕事が入るため ・ 祝日も仕事があるため ・ 今後仕事をしたいので ・ 毎週日曜日休める仕事でないため ・ 日曜日はよいが、祝日は仕事なので ・ 今後仕事をはじめたら土日祝に利用するかも ・ 預けられるところがあったら、就職面接で土日勤務可能は有利になるから ・ どうして世の中は土日、祝日休みの体制でつくられているのですか？土日、祝日働いている親は、いつもいつも預け先を探さなければ働けない ・ 今は必要ないが、仕事をはじめたら土日主人が仕事の時預ける場所がないため ・ 希望で休みをとっているため
子どもの遊びや学びのため	・ 安全な屋外の活動・集団・友達と楽しく遊べる時間など、子どもが体を動かせるため ・ 子ども自身が新しい考え方や他人とのコミュニケーションを取り入れるため ・ 近所に公園がないので、子どもたちが遊べる場所がない
体調のため	・ 通院など ・ 自分の体調が悪い時
上の子の習い事	・ 上の子の習い事 ・ 上の子の習い事や試合があるときのため
家族を無理させないため	・ 家族にお願いしているが、無理させないため ・ いつもは祖父母にみてもらっているが、月に 1～2 回は祖父母にもゆっくりしてもらうため

その他	・美容室にいきたいため ・資格試験の受験や学習のため ・他の子との時間をつくるため ・幼稚園が15時までなので延長してほしい ・父親との家庭内での時間を確保したいから ・土・日・祝日の雨天時に、『でんでんむし』が開いているといいと思う
-----	--

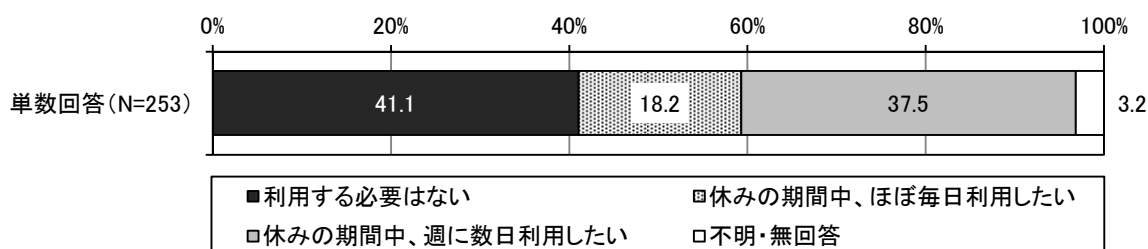
[幼稚園利用者]

問 17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に「教育・保育の事業」を利用したいですか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間表示でご記入ください。

長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が41.1%と最も多くなっています。次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が37.5%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が18.2%となっており、利用希望は55.7%となっています。

希望時間については、開始は「8時台」が39.7%、終了は「15時台」が30.5%と最も多くなっています。

■長期休暇中の利用希望



■希望開始時間

■希望終了時間

(「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方)

開始時間	数量回答 (N=141)	
	件数	%
7時台	7	5.0
8時台	56	39.7
9時台	55	39.0
10時台	17	12.1
11時台	1	0.7
不明・無回答	5	3.5

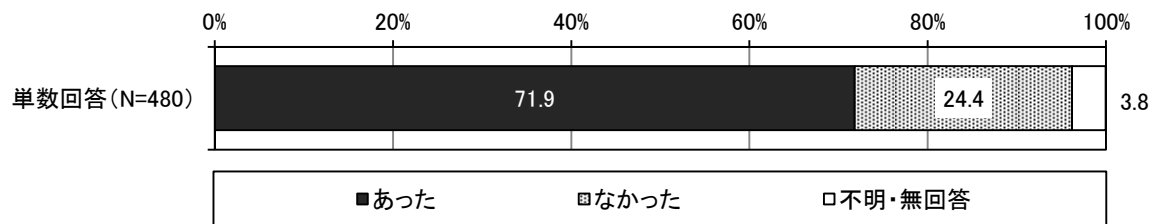
終了時間	数量回答 (N=141)	
	件数	%
12時台	2	1.4
13時台	2	1.4
14時台	9	6.4
15時台	43	30.5
16時台	21	14.9
17時台	23	16.3
18時台	32	22.7
19時台	5	3.5
不明・無回答	4	2.8

8 お子さんの病気の際の対応について

〔問 11 で平日の定期的な教育・保育の事業を「1. 利用している」に○をつけた方〕

問 18 この１年間に、宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している事業が利用できなかったことはありますか。

病気やケガで普段利用している事業が利用できなかったことがあったかについては、「あった」が71.9%、「なかった」が24.4%となっています。



[問 18 で「1. あった」に○をつけた方]

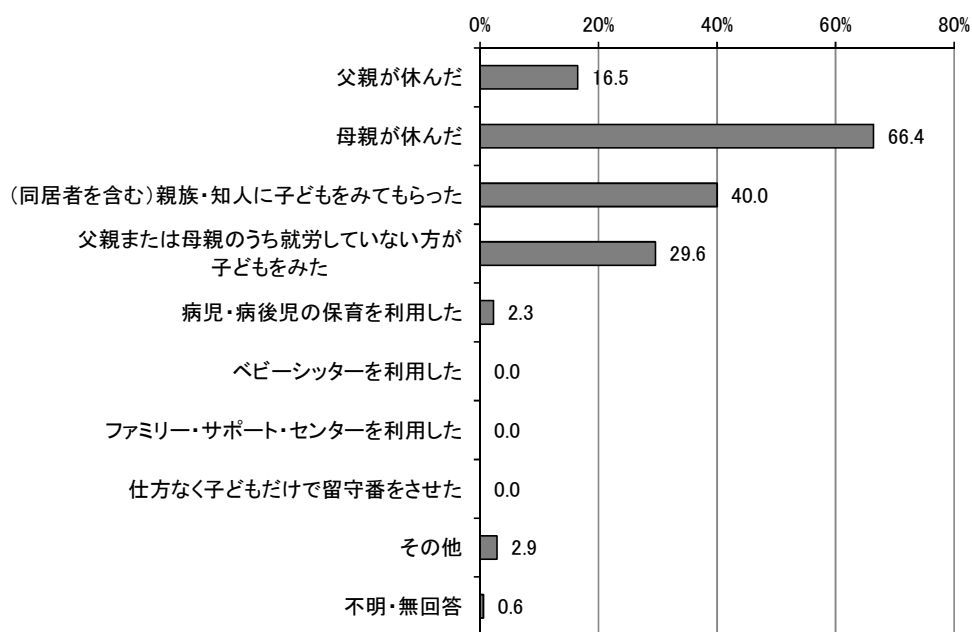
問 18-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している「教育・保育の事業」が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が66.4%と最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が40.0%となっています。

対処方法別日数については、「母親が休んだ」、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」とともに「10日以上」が最も多く、それぞれ27.1%・31.9%となっています。

■対処方法

複数回答(N=345)



【その他回答】

- ・職場に連れていった(2)
- ・母子入院
- ・母が夜働いているので昼間は問題ない
- ・たまたま仕事が休みだった

■ 対処方法別日数

対応日数	父親が休んだ N=57		母親が休んだ N=229		も親（同居者を含む） を族・知人に含む み・居者ら子供 を・知人ら子供 たど		方ち父 が就親 子労又 どもて母 をい親 みなの たい		保病 育児 を・利 用後 したの		その他 N=10	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	17	29.8	20	8.7	14	10.1	10	9.8	1	12.5	2	20.0
2日	13	22.8	29	12.7	24	17.4	18	17.6	0	0.0	4	40.0
3日	10	17.5	32	14.0	21	15.2	13	12.7	5	62.5	1	10.0
4日	2	3.5	10	4.4	7	5.1	5	4.9	0	0.0	0	0.0
5日	9	15.8	37	16.2	20	14.5	18	17.6	1	12.5	0	0.0
6日	1	1.8	6	2.6	1	0.7	2	2.0	0	0.0	0	0.0
7日	4	7.0	25	10.9	5	3.6	12	11.8	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	3	1.3	0	0.0	3	2.9	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	1	1.8	62	27.1	44	31.9	19	18.6	1	12.5	3	30.0
不明・無回答	0	0.0	5	2.2	2	1.4	1	1.0	0	0.0	0	0.0

※「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の回答はありませんでした。

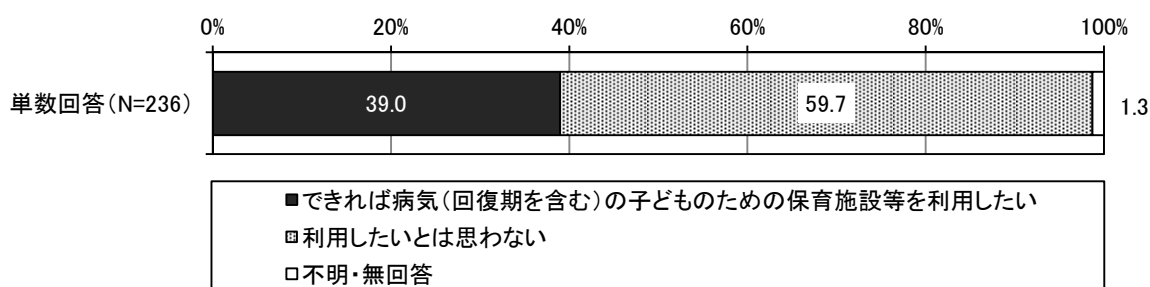
[問 18 で「①父親が休んだ」「②母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方]

問 18-2 その際、「できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わない」が 59.7% と半数以上を占めており、「できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」は 39.0% となっています。母親の就労状況別にみると、フルタイム就労者（産休・育休・介護休業中ではない）の約半数は、できれば利用したいと回答しています。また、利用している教育・保育の事業別にみると、幼稚園利用者の 36.4%、認可保育所利用者の 37.1% ができれば利用したいと回答しています。

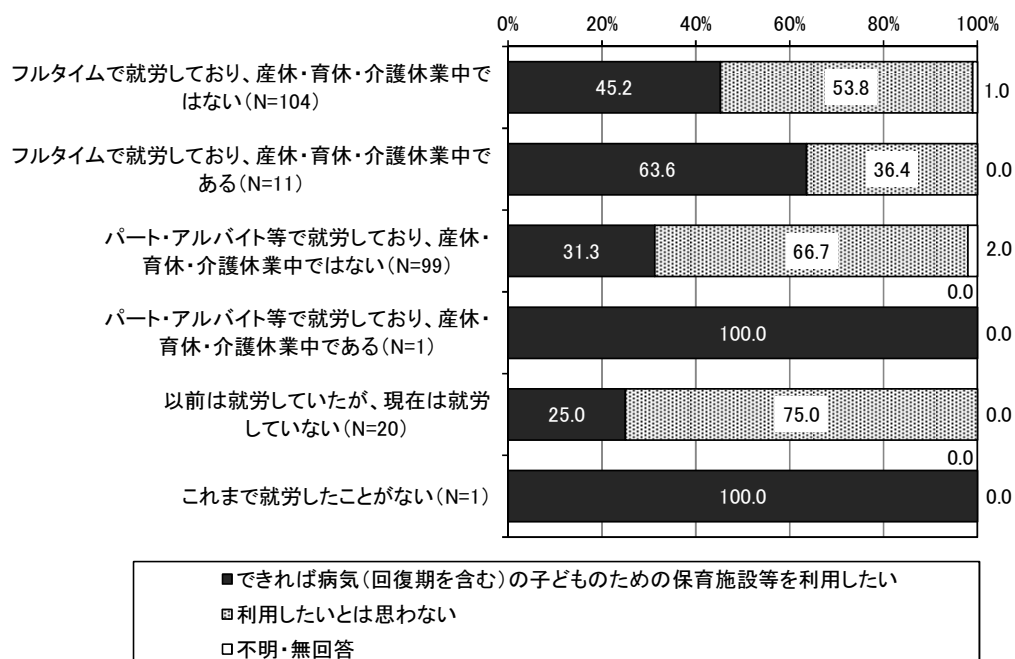
「できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」と回答した方の、その利用希望日数については、「3 日」が最も多くなっています。

■病児・病後児保育施設等の利用希望



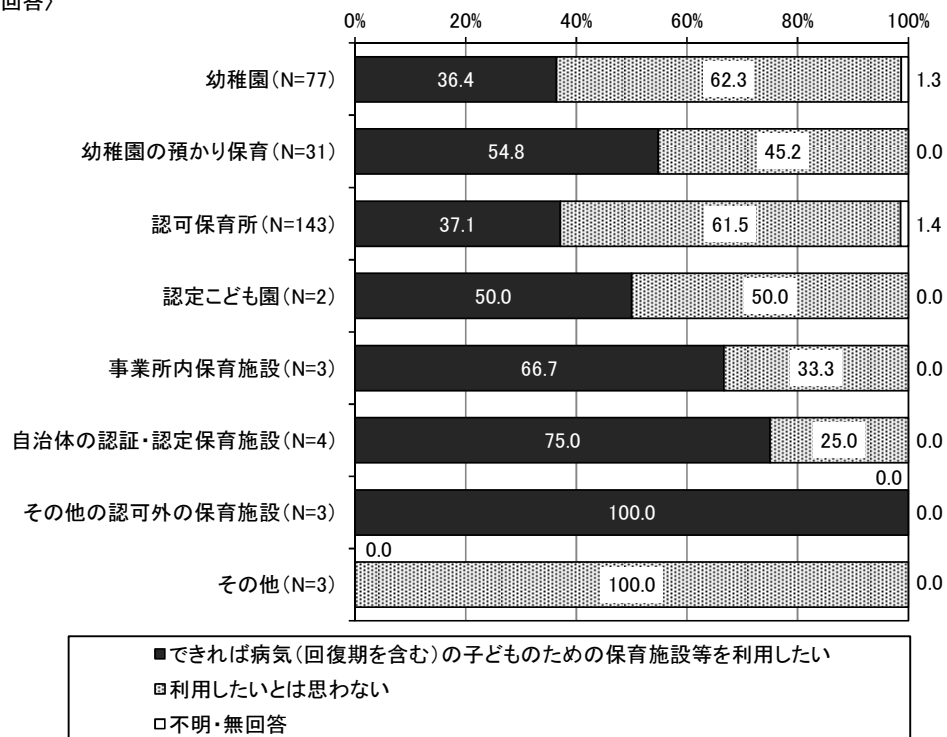
(問9 母親の就労状況 × 問 18-2 病児・病後児保育施設等の利用希望)

〈単数回答〉



(問 11-1 利用している教育・保育の事業 × 問 18-2 病児・病後児保育施設等の利用希望)

〈単数回答〉



※「家庭的保育」「居宅訪問型保育」「ファミリー・サポート・センター」の回答はありませんでした。

■ 利用希望日数 (「できれば病児(回復期を含む)の子どものための保育施設等を利用したい」に○をつけた方)

利用したい日数	数量回答 (N=92)	
	件数	%
1日	2	2.2
2日	13	14.1
3日	19	20.7
4日	4	4.3
5日	18	19.6
6日	2	2.2
7日	1	1.1
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	16	17.4
不明・無回答	17	18.5

[問 18-2 で「1. できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」に○をつけた方]

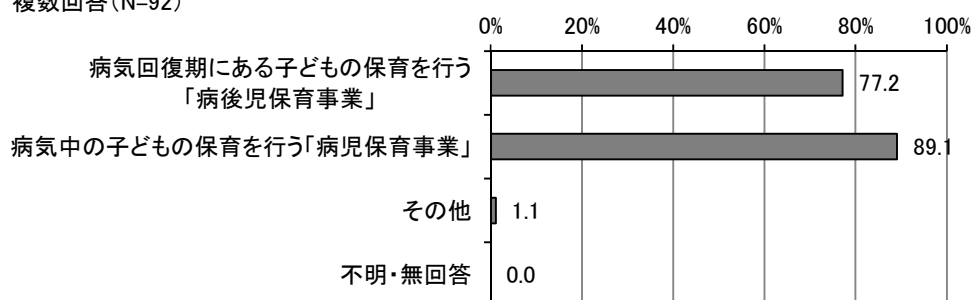
問 18-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスを受けたいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

病気（回復期を含む）の子どもを預ける場合に受けたいと思われるサービスについては、「病期中の子ども保育を行う病児保育事業」が 89.1%と最も多く、次いで「病気回復期にある子どもの保育を行う病後児保育事業」が 77.2%となっています。

利用希望日数については、いずれも「3日」が多くなっています。

■いずれのサービスを受けたいか

複数回答 (N=92)



【その他回答】

- ・発熱だけでは仕事を放棄しにくいので、病院に連れて行ってほしい。またインフルエンザで1週間休むのはフルタイムの母親にとってなかなか難しい

■利用希望日数

(「病気回復期にある子どもの保育を行う病後児保育事業」または「病期中の子ども保育を行う病児保育事業」に○をつけた方)

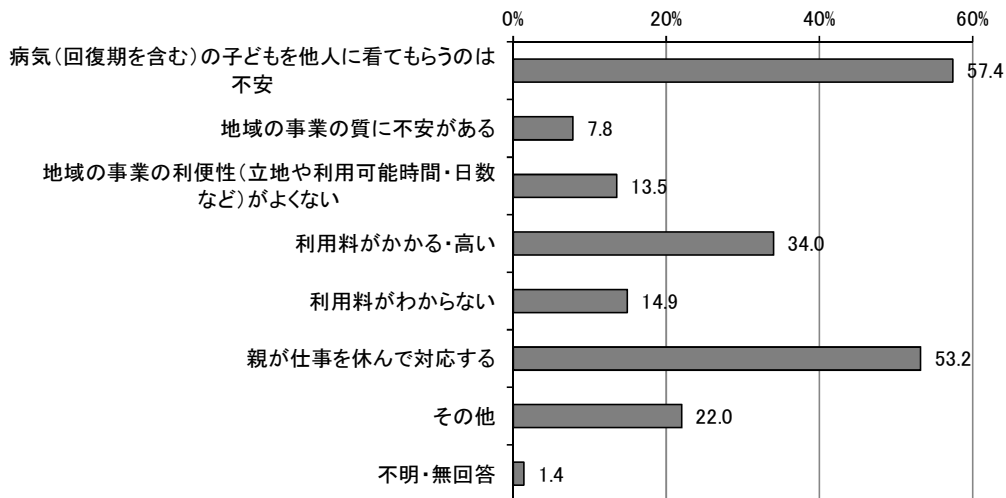
利用希望日数	病後児保育事業 (N=71)		病児保育事業 (N=82)	
	件数	%	件数	%
1日	3	4.2	7	8.5
2日	11	15.5	17	20.7
3日	16	22.5	17	20.7
4日	4	5.6	2	2.4
5日	12	16.9	14	17.1
6日	1	1.4	1	1.2
7日	4	5.6	5	6.1
8日	1	1.4	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	9	12.7	12	14.6
不明・無回答	10	14.1	7	8.5

【問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方】

問 18-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由については、「病気（回復期を含む）の子どもを他人に看てもらうのは不安」が57.4%、次いで「親が仕事を休んで対応する」が53.2%となっています。

複数回答(N=141)



【その他回答】

家でみたい 一緒にいたい	・ 病気の時くらい一緒にいてあげたい（4） ・ 親として病気の時はきちんと自分でみたい ・ 子どもの精神的不安を考えると家または身内で対応したい ・ 体調が悪い子どもに負担をかけてまで、仕事をしようと思わない ・ 子どもが病気の時くらい自宅でゆっくりさせたい。一緒にいてあげたい ・ 病気の子どもが集まる場所にいかせたくない。何とか休めるなら親がみたいから ・ いつも仕事をしているため、病気の時くらい子どもと一緒に過ごしたい。親の役目を果たしたい
手続きが面倒	・ 手続きが面倒だから（2） ・ 申請が面倒くさいし突発の対応はしてくれない ・ 手続きが面倒。具合が悪いと連れていくのが心配 ・ 事前に受診したり、預けるための準備が大変なこと
就労していない	・ 母が就労していないため（2） ・ そのために私が専業主婦をしている ・ 仕事をしていない。他人にみてもらうのは不安

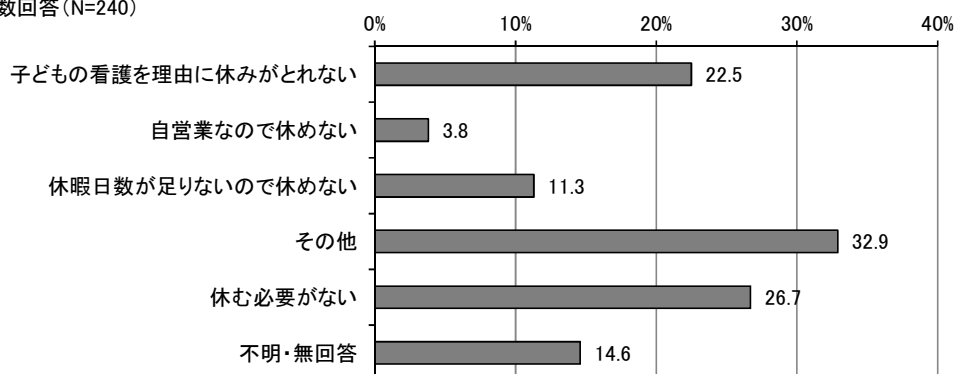
親族にみてもらえる	・親族にみてもらうため ・祖母にみてもらえる
その他	・他の子の病気をもらいそう（２） ・子どもがかわいそうに思う ・申し込みの人数制限が少なすぎる。今後改善を希望する ・今は必要ないので、利用したいと思わない ・今のところは風邪で休んだことしかないので、自分が休んで対応している。入院等をともなう病気の際は、その時に考える ・仕事を休むことはできない ・お弁当を持参しなければいけない

【問 18-1 で「③～⑨」（「父親・母親が休んだ」以外）に○をつけた方】

問 18-5 仕事を休めなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

仕事を休めなかった理由については、「その他」が 32.9%と最も多く、次いで「休む必要がない」が 26.7%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 22.5%となっています。

複数回答 (N=240)



【その他回答】

仕事の都合で休めない	・仕事が忙しくて休めない（３） ・仕事に影響がでるため休めない ・仕事との兼ね合い ・代替者がいない ・シフト制でその時休めなかった ・業務に支障をきたすため ・人手が足りない ・シフト制のため、代わりの方がいないと休めない ・仕事量が多く、人員不足で急な予定の変更が難しい ・休める制度はあるが業務の都合で何日も休めない ・繁忙期は仕事上のアポイントメントがあると休めない ・仕事が忙しい時は周りに迷惑をかけるので休めない ・どうしても休めない仕事内容だった（２） ・仕事の予定をずらせない ・外せない仕事があった ・休日も休めないから ・忙しい。他の人に迷惑をかけたくない ・代わりがいないので仕事を休めない ・急に休むことができない
------------	---

仕事の都合で休めない（続き）	・ 普段は休めるが繁忙期と重なったため ・ 長時間休みをとれるかわからなかったから ・ どうしても休めない日があったり、みてくれる親族がいない日があるため
休みづらい	・ 会社を休みづらい（２） ・ 連続で休めない ・ 仕事の都合上、休みづらい ・ 急に帰りづらい ・ 子どもの看護を理由に長期の休みがとりにくい ・ 連続して休むと、他のパートの方の目が気になる ・ 休めないわけではないが休みすぎになるから ・ 休ませてもらえないわけではないが、その分他の人が大変になるのがわかるから ・ 何日も仕事を休むことはできない。早退や欠勤が多いと社内での立場が悪くなり勤めにくくなる ・ 何度も休むことができなかった（２） ・ 子どもが理由だと休みづらい ・ 長期休みは職場に迷惑がかかると思うから
親族にみてもらえる	・ 祖母がみてくれる（４） ・ 祖母には安心して預けられるため ・ 親族がみれるのであれば、そのほうが子どもも安心 ・ 回復期だったので親族に預けても不安はなかった ・ 回復期で大事をとっての休みのため同居の親族にみてもらう ・ 祖父母に預けられるなら、職場に迷惑をかけたくない ・ 回復期に入ったら親にみてもらえるよう事前をお願いしている ・ 仕事はできるだけ休みたくないの、みてもらえる時はみてもらうようにしている ・ 祖父がたまたま休みだった ・ 親族にみてもらえる（２）
就労していない・母親がみる	・ 仕事をしていない（４） ・ 母親がみている（２） ・ 母親が専業主婦のため
その他	・ 早退扱いにした ・ 同居人がいたので ・ 時給のため、給料が減るから。親族がいたから ・ 仕事をしていなくても子どもを連れていけない用事はある ・ 父母ともに休暇を取得しているが、サポートとして長期休む時にお願いしている ・ 祖父母が健在なうちは頼れるがそうでなくなった時はどうなるかわからない。子どもの看護休暇はあるがどうしても休めない時もある ・ 母子、生活保護 ・ 連続した休みの場合は交代しているため

9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

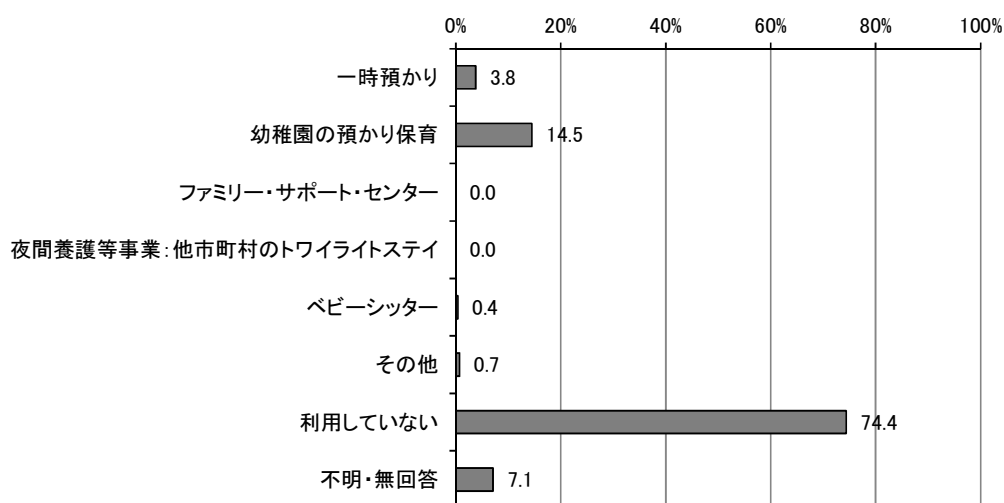
問 19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的でその都度利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

不定期の教育・保育事業の利用については、「利用していない」が74.4%と大半を占めています。利用している事業では、「幼稚園の預かり保育」で14.5%、「一時預かり」で3.8%となっています。

利用事業別日数については、最も回答が多かった「幼稚園の預かり保育」で「11～20日」が多くなっています。

■利用している事業

複数回答(N=719)



■利用事業別日数

1年間の 利用日数	一時 預 かり		預 幼 か 稚 り 園 保 の 育		シ ベ ッ ター		そ の 他	
	N=27		N=104		N=3		N=5	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	1	3.7	9	8.7	1	33.3	0	0.0
2日	5	18.5	6	5.8	1	33.3	0	0.0
3日	1	3.7	11	10.6	0	0.0	0	0.0
4日	0	0.0	2	1.9	0	0.0	0	0.0
5日	2	7.4	14	13.5	0	0.0	0	0.0
6日	4	14.8	1	1.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	4	3.8	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	2	1.9	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日	4	14.8	11	10.6	0	0.0	1	20.0
11～20日	4	14.8	18	17.3	0	0.0	1	20.0
21～30日	0	0.0	6	5.8	1	33.3	1	20.0
31～40日	1	3.7	5	4.8	0	0.0	0	0.0
41日以上	2	7.4	9	8.7	0	0.0	1	20.0
不明・無回答	3	11.1	6	5.8	0	0.0	1	20.0

※「ファミリー・サポート・センター」「夜間養護等事業」の回答はありませんでした。

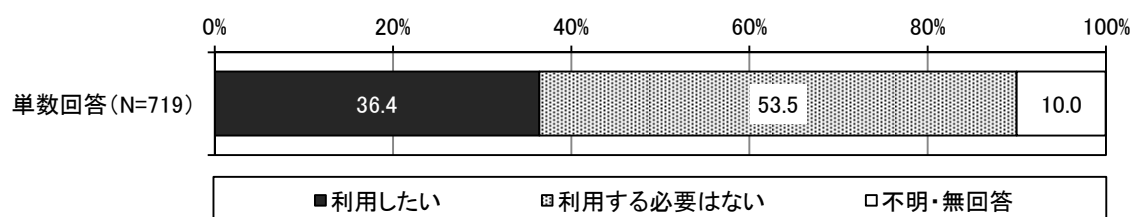
問 20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 19 に掲げる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。

不定期な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が53.5%、「利用したい」が36.4%となっています。現在の定期的な教育・保育の事業の利用状況別にみると、教育・保育の事業を「利用していない」人では、不定期な教育・保育事業の利用を希望する割合は28.2%となっています。

利用を希望する目的については、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が63.4%、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が61.8%となっています。

年間の合計利用希望日数については、「11～20日」が24.4%と最も多くなっています。

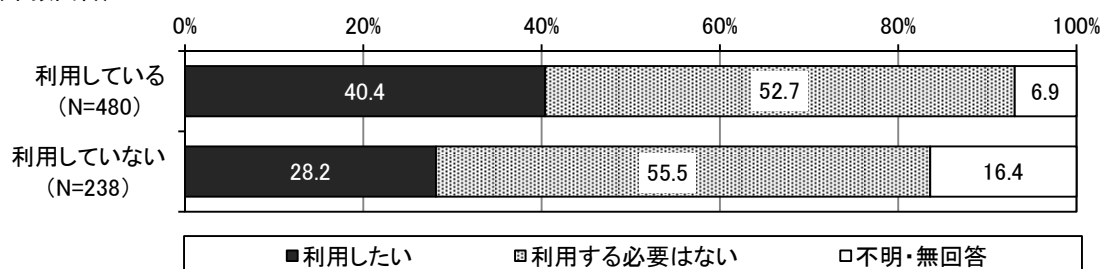
■利用希望



Ⅲ 就学前児童調査結果

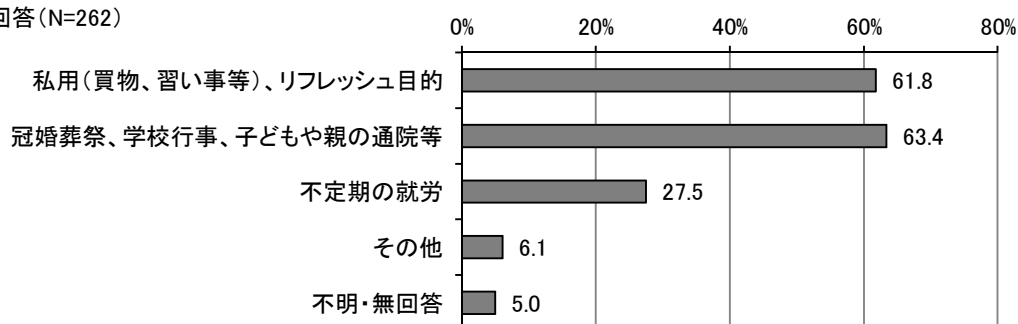
(問 11 定期的な教育・保育の事業の利用の有無 × 問 20 不定期的な教育・保育事業の利用希望)

〈単数回答〉



■利用を希望する目的 (「利用したい」に○をつけた方)

複数回答 (N=262)



【その他回答】

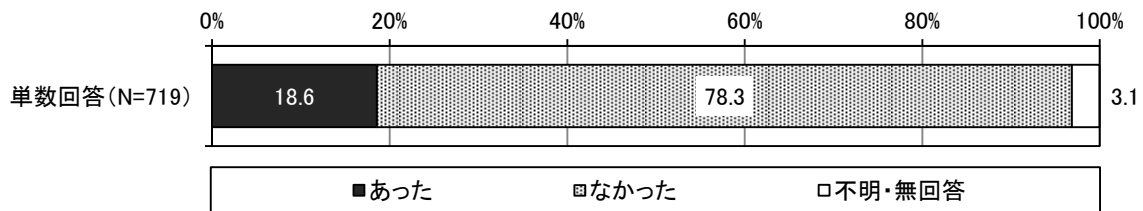
就労	・ 休日出勤	・ 週一日の定期的な就労のため	
出産	・ 3人目出産のため	・ 悪阻	
介護	・ 親の介護のため	・ 祖父母の介護	
学校行事	・ 姉の参観日や学校行事	・ 上の子の参観日が6時間目にあるため	
その他	・ 学校役員の仕事	・ 子どもの病気時	・ 本当は祖父母にみてもらいたい

■年間合計利用日数・利用目的別日数 (「利用したい」に○をつけた方)

利用したい 日数	年間日数 N=262		私用(買物、習い事 等)、リフレッシュ目的 N=162		冠婚葬祭、学校行事、 子どもや親の通院等 N=166		不定期的就労 N=72		その他 N=16	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	4	1.5	10	6.2	7	4.2	1	1.4	2	12.5
2日	10	3.8	19	11.7	20	12.0	6	8.3	1	6.3
3日	15	5.7	15	9.3	19	11.4	2	2.8	2	12.5
4日	5	1.9	4	2.5	8	4.8	3	4.2	1	6.3
5日	20	7.6	23	14.2	40	24.1	13	18.1	3	18.8
6日	6	2.3	7	4.3	7	4.2	2	2.8	0	0.0
7日	11	4.2	2	1.2	6	3.6	2	2.8	0	0.0
8日	0	0.0	2	1.2	2	1.2	0	0.0	1	6.3
9日	1	0.4	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0
10日	53	20.2	22	13.6	27	16.3	7	9.7	2	12.5
11～20日	64	24.4	36	22.2	14	8.4	10	13.9	1	6.3
21～30日	26	9.9	5	3.1	5	3.0	6	8.3	0	0.0
31～40日	8	3.1	1	0.6	0	0.0	4	5.6	0	0.0
41日以上	26	9.9	8	4.9	0	0.0	11	15.3	3	18.8
不明・無回答	13	5.0	8	4.9	10	6.0	5	6.9	0	0.0

問 21 この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）などにより、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外の人にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。当てはまる番号１つに○をつけてください。

保護者の用事で子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについては、「なかった」が78.3%、「あった」が18.6%となっています。



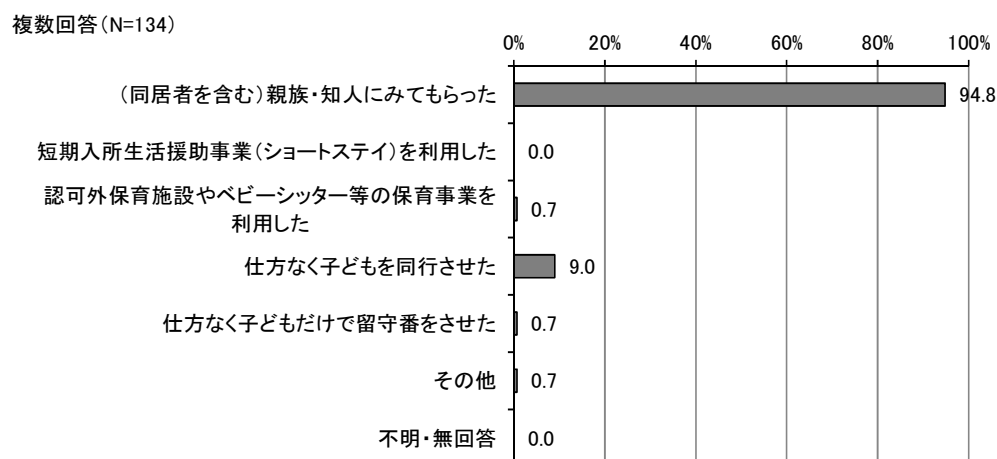
〔問 21 で「１. あった」に○をつけた方〕

問 22 この１年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が94.8%と大半を占めています。その他、「仕方なく子どもを同行させた」が9.0%となっています。

対処方法別泊数については、最も回答の多かった「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」では「１泊」が31.5%と多くなっています。

■ 対処方法



【その他回答】

- ・年数回、祖父母に遠方からきてもらい、みてもらっていた

Ⅲ 就学前児童調査結果

■ 対処方法別泊数

対応泊数	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった N=127		認可外保育施設やベビーシッター等の保育事業を利用した N=1		仕方なく子どもを同行させた N=12		仕方なく子どもだけで留守番をさせた N=1		その他 N=1	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	40	31.5	1	100.0	7	58.3	0	0.0	0	0.0
2泊	20	15.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3泊	13	10.2	0	0.0	1	8.3	1	100.0	0	0.0
4泊	6	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	15	11.8	0	0.0	1	8.3	0	0.0	0	0.0
6泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	9	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊	9	7.1	0	0.0	1	8.3	0	0.0	1	100.0
11泊以上	9	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	3.1	0	0.0	2	16.7	0	0.0	0	0.0

※「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」の回答はありませんでした。

10 小学生になってからの放課後の過ごし方について

〔お子さんが5歳以上である方〕

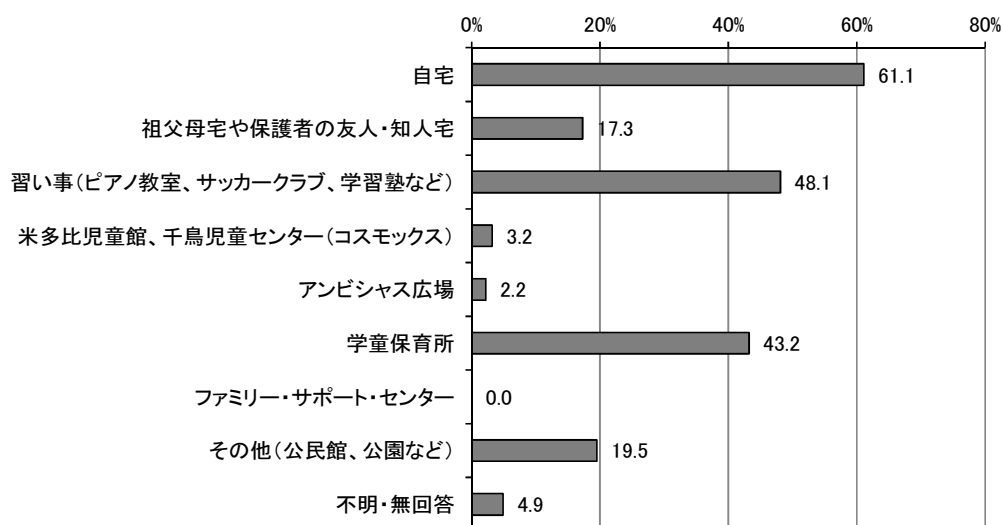
問 23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、学童保育所の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

小学校低学年で希望する放課後の過ごし方については、「自宅」が61.1%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が48.1%、「学童保育所」が43.2%となっています。また、場所別日数については、「自宅」「学童保育所」で週当たり「5日」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」で「2日」が多くなっています。

「学童保育所」と回答した方の、利用希望時間については「18時」が47.5%と最も多くなっています。

■ 過ごさせたい場所

複数回答 (N=185)



Ⅲ 就学前児童調査結果

■場所別日数

小学校低学年 週当たりの 利用希望日数	自 宅		人 保 祖 ・ 護 父 知 者 母 人 の 宅 宅 友 や		学 カ ノ 習 習 教 い 塾 ク 室 (、 な ブ サ ピ ど ツ ア		セ 館 米 ン 、 多 タ 鳥 児 児 童		広 ア 場 アン ビ シ ャ ス		学 童 保 育 所		公 (そ の 園 (公 他 な 民 館 ど) 、	
	N=113		N=32		N=89		N=6		N=4		N=80		N=36	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	12	10.6	15	46.9	34	38.2	1	16.7	2	50.0	1	1.3	6	16.7
2日	18	15.9	6	18.8	40	44.9	1	16.7	0	0.0	4	5.0	10	27.8
3日	24	21.2	4	12.5	9	10.1	1	16.7	0	0.0	13	16.3	10	27.8
4日	13	11.5	2	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	8.8	1	2.8
5日	28	24.8	2	6.3	0	0.0	1	16.7	1	25.0	47	58.8	4	11.1
6日	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	5	6.3	0	0.0
7日	5	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0
不明・無回答	13	11.5	3	9.4	5	5.6	2	33.3	1	25.0	2	2.5	5	13.9

※「ファミリー・サポート・センター」の回答はありませんでした。

■学童保育所の利用希望時間（「学童保育所」に○をつけた方）

小学校低学年 利用希望時間	学童保育所 (N=80)	
	件数	%
16時	3	3.8
17時	25	31.3
18時	38	47.5
19時	11	13.8
不明・無回答	3	3.8

〔お子さんが5歳以上である方〕

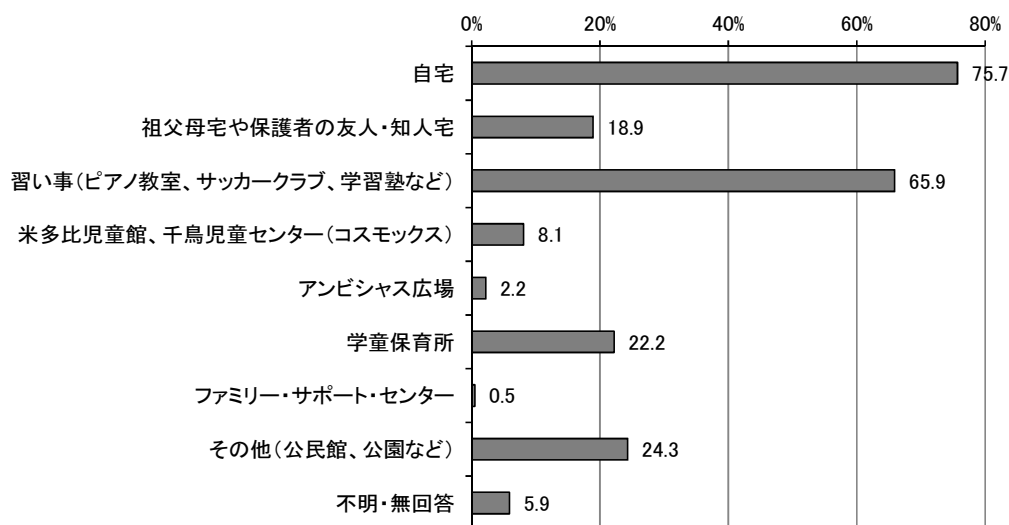
問 24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

小学校高学年で希望する放課後の過ごし方については、「自宅」が75.7%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が65.9%、「その他（公民館、公園など）」が24.3%となっています。また、場所別日数については、「自宅」で週当たり「3日」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」で「2日」が多くなっています。

「学童保育所」と回答した方の、利用希望時間については「18時」が43.9%と最も多くなっています。

■ 過ごさせたい場所

複数回答 (N=185)



Ⅲ 就学前児童調査結果

■場所別日数

小学校高学年 週当たりの 利用希望日数	自宅 N=140		人保祖 ・護父 知者母 人の宅 宅友や		学カノ習 習―教い 塾ク室事 などラ、(ヘ ブサピ)、ツア		セ館米 ン、多 タ千比 ―鳥児 童		広ア 場ン ビ シ ヤ ス		学 童 保 育 所		セサフ ンポア ―ミ タ―リ ト・		公(そ 園公 な民 ど館)、 その他	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	17	12.1	16	45.7	26	21.3	6	40.0	3	75.0	2	4.9	0	0.0	9	20.0
2日	20	14.3	8	22.9	58	47.5	4	26.7	0	0.0	4	9.8	0	0.0	9	20.0
3日	34	24.3	1	2.9	24	19.7	2	13.3	0	0.0	8	19.5	0	0.0	11	24.4
4日	15	10.7	1	2.9	3	2.5	1	6.7	0	0.0	5	12.2	0	0.0	2	4.4
5日	32	22.9	5	14.3	1	0.8	1	6.7	1	25.0	19	46.3	1	100.0	6	13.3
6日	2	1.4	1	2.9	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	2.4	0	0.0	0	0.0
7日	4	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	16	11.4	3	8.6	9	7.4	1	6.7	0	0.0	2	4.9	0	0.0	8	17.8

■学童保育所の利用希望時間（「学童保育所」に○をつけた方）

小学校高学年 利用希望時間	学童保育所 (N=41)	
	件数	%
16時	2	4.9
17時	12	29.3
18時	18	43.9
19時	5	12.2
不明・無回答	4	9.8

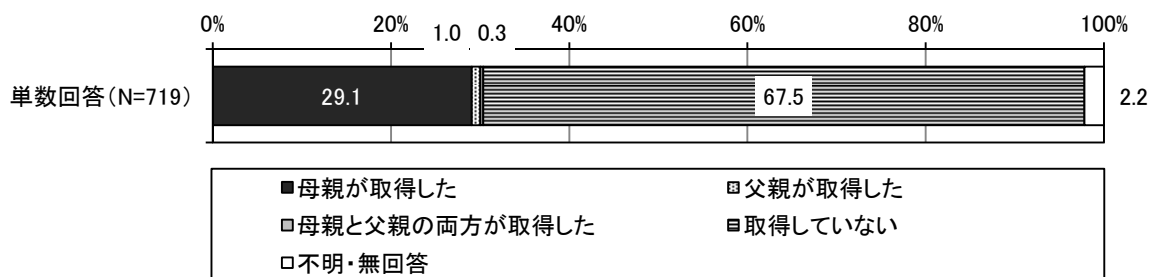
11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 25 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業の取得状況については、「取得していない」が 67.5%と最も多く、次いで「母親が取得した」が 29.1%となっています。

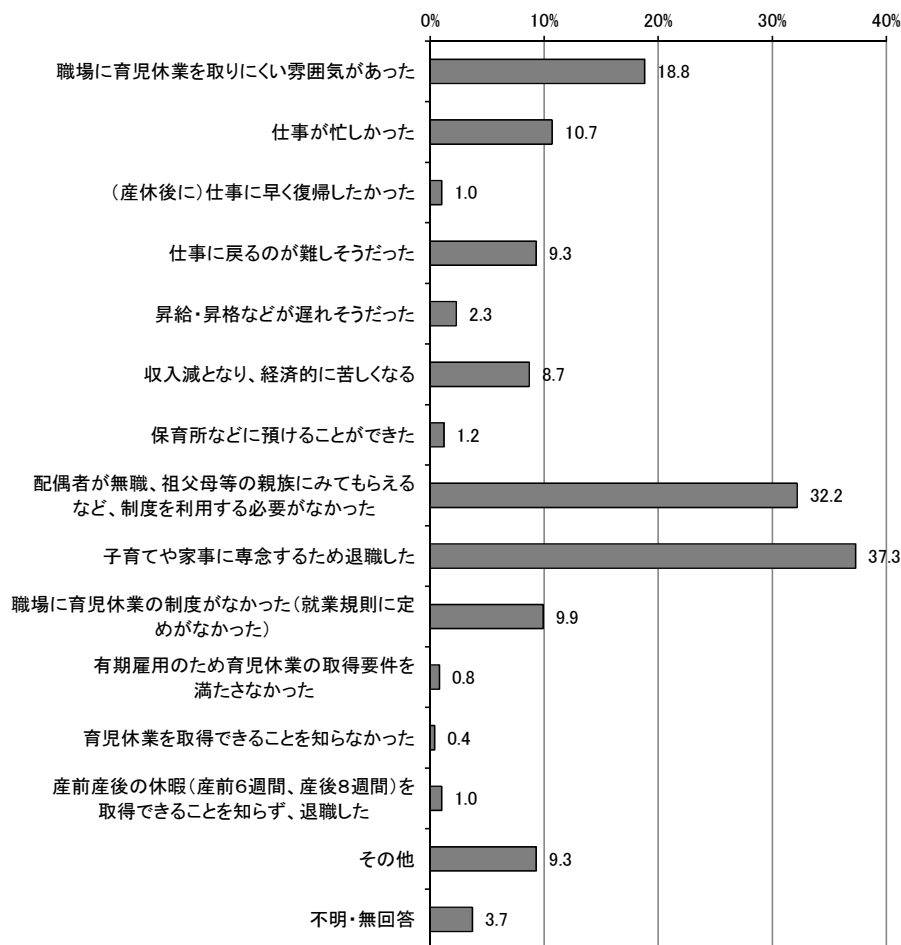
また、取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 37.3%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 32.2%となっています。

■取得状況



■取得していない理由（「取得していない」に○をつけた方）

複数回答（N=485）



【その他回答】

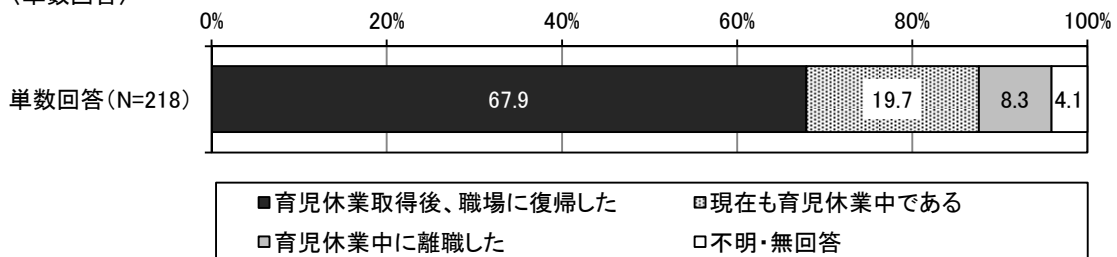
就労していないため	・母親が専業主婦（働いていなかった）（16） ・結婚して働いていないため ・未婚、無職だったため ・県外で結婚前働いていたため、福岡県内では就労経験がない
退職した 解雇された	・つわりがひどく退職した ・パート勤務だったため、退職した ・出産を理由に退職を迫られた ・派遣のため退職 ・産休後に退職 ・妊娠を理由に解雇された ・産休・育休を取得して、仕事復帰を考えていたが解雇された ・保育料が高いため、何のために働くのかと疑問がわき、やむなく退社した
取得できる 環境でない	・職場から勧められなかった ・派遣社員のため ・産休をとりにくい感じだった ・小さな会社では有給もないので無理 ・休業をとりにくいところか、誰もとらないから
自営業のため	・自営業のため（4） ・自宅での就労のため
その他	・突然産まれた ・取得の必要がなかったから ・主人には育休をとるという概念すらない

〔問 25 で「1」～「3」（父母のいずれか、または両方が育児休業を取得した）に○をつけた方〕

問 25-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 67.9%と大半を占めています。次いで、「現在も育児休業中である」が 19.7%、「育児休業中に離職した」が 8.3%と続いています。

〈単数回答〉

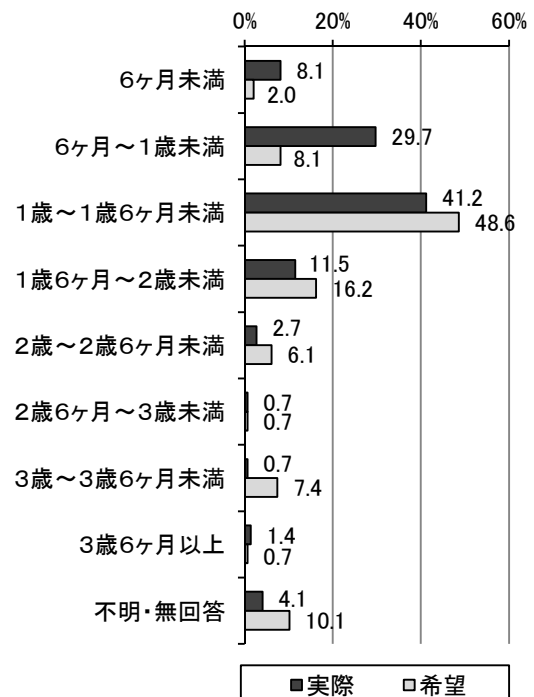


〔問 25-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方〕

問 25-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

職場復帰の時期については、実際は子どもが「1歳～1歳6ヶ月未満」が 41.2%と多く、希望としても「1歳～1歳6ヶ月未満」が 48.6%と最も多くなっています。

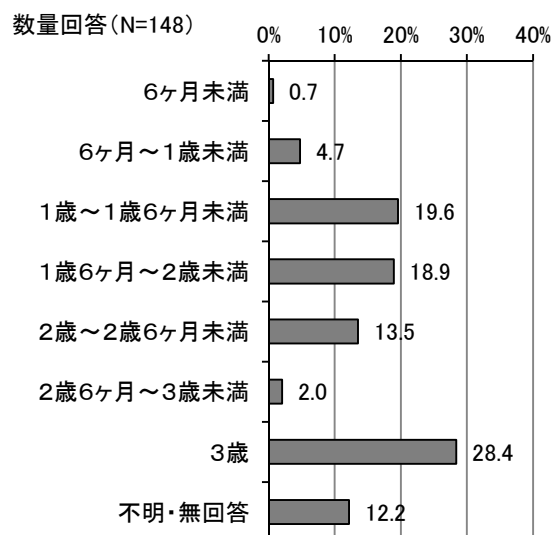
数量回答 (N=148)



〔問 25-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方〕

問 25-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、子どもが何歳何ヶ月のときまで取りたかったかについては、「3歳」が28.4%と最も多くなっています。



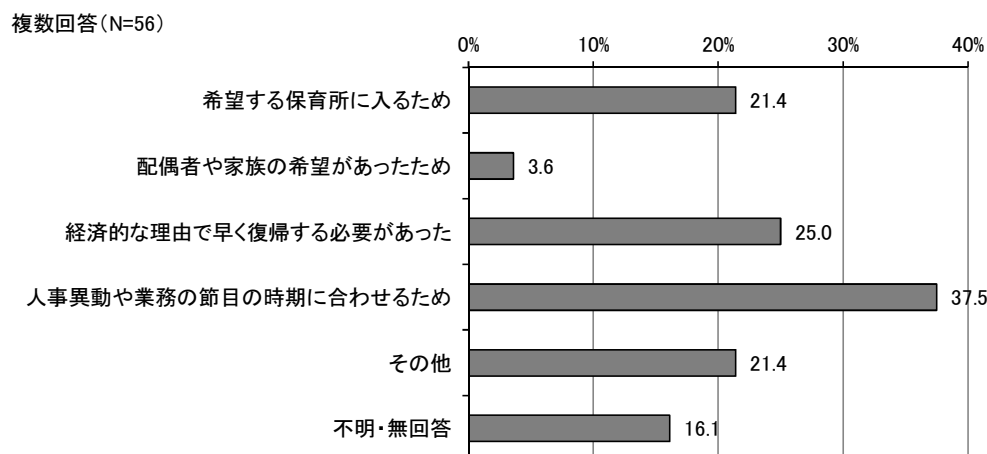
〔問 25-2 で実際の復帰と希望が異なる方〕

問 25-4 希望の時期に職場復帰しなかった、またはできなかった理由についてうかがいます。

希望より早く職場復帰した理由については、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が37.5%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が25.0%となっています。

希望より遅く職場復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」「配偶者や家族の希望があったため」がともに多くなっています。

■希望より早く復帰した理由



【その他回答】

職場の希望	・ 職場から希望があった（３） ・ 勤務先より要請があり、予定より早く戻った
職場の規定	・ 会社の規定だったから（２） ・ 育児休暇が１歳の誕生日までと決まっていたから
長期間休み づらい	・ 休みすぎると働きづらくなりそうだから ・ 長期休暇になると戻りにくくなるから ・ 上の子ですでに１年３ヶ月休んでおり、１０ヶ月以上とりづらかったため（年子）
その他	・ 自分しかできない仕事があったから ・ 復帰時期は自分で選べた ・ 上の子の保育所などのタイミングから

■希望より遅く復帰した理由

「希望」より遅く復帰した理由	複数回答 (N=5)	
	件数	%
希望する保育所に入れなかったため	2	40.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	2	40.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	20.0
その他	1	20.0
不明・無回答	0	0.0

【その他回答】

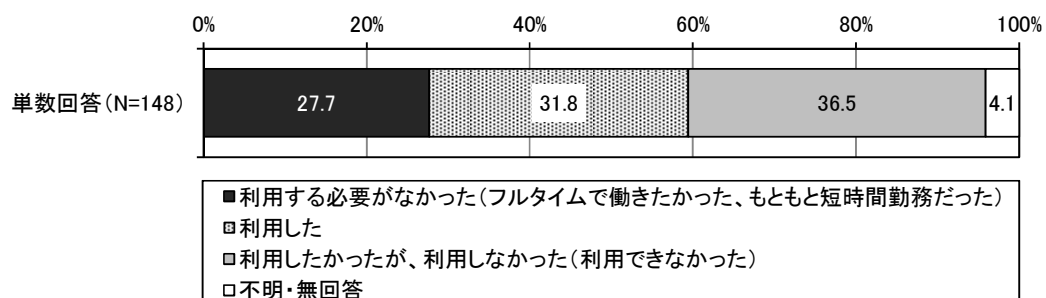
- ・ 親の介護体制を整えるため

[問 25-1 で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方]

問 25-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

職場復帰時の短時間勤務制度の利用については、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が36.5%と最も多く、次いで「利用した」が31.8%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が27.7%となっています。

〈単数回答〉

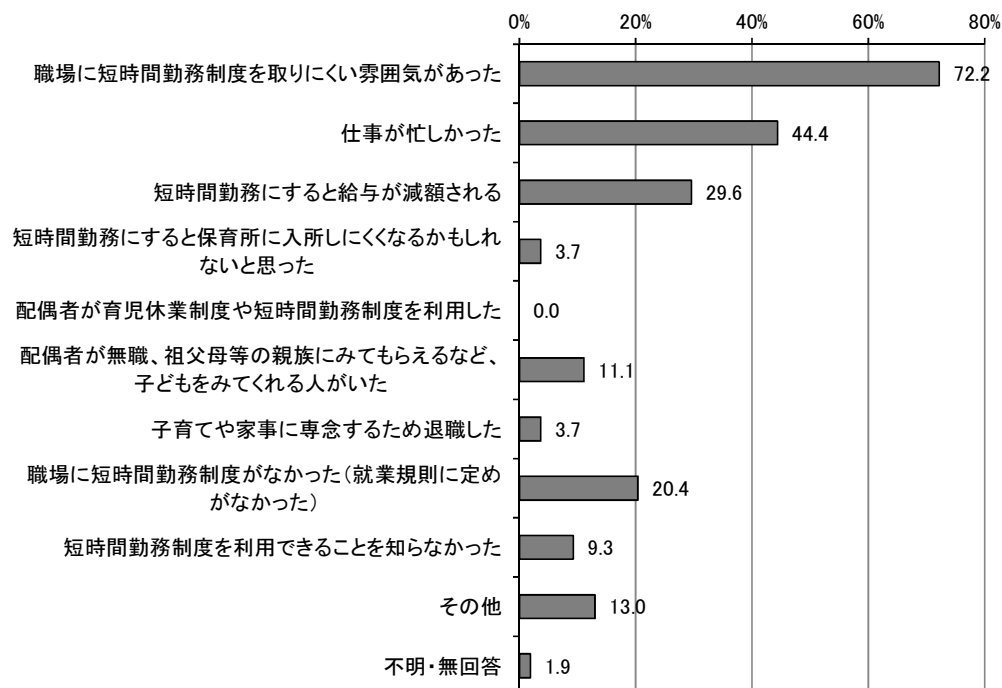


〔問 25-5 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方〕

問 25-6 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が72.2%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が44.4%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が29.6%となっています。

複数回答 (N=54)



【その他回答】

- ・正社員のため無理
- ・職場のスタッフが不足していた
- ・職場復帰時にパートへ変更した
- ・短時間勤務が導入されたばかりで、権利があると知らなかった
- ・自分の退勤後の業務をカバーしてくれる人、代替の人がみつかりにくい。制度は名ばかりで受け入れ態勢の整っていない職場が多いのでは

〔問 25-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方〕

問 25-7 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

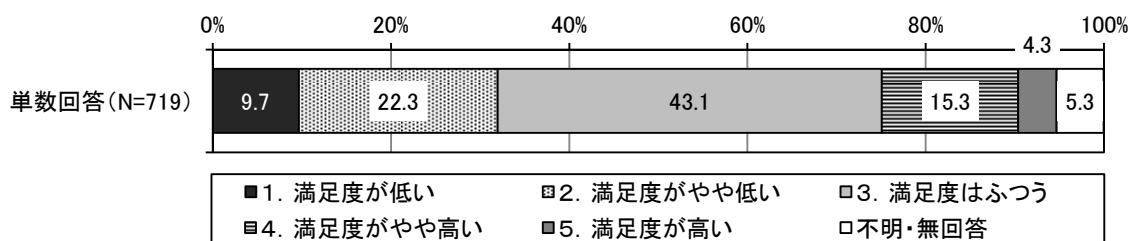
1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が93.0%で大半を占めています。

1歳までの休業取得の希望	単数回答 (N=43)	
	件数	%
1歳になるまで育児休業を取得したい	40	93.0
1歳になる前に復帰したい	1	2.3
不明・無回答	2	4.7

12 子育て全般について

問 26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

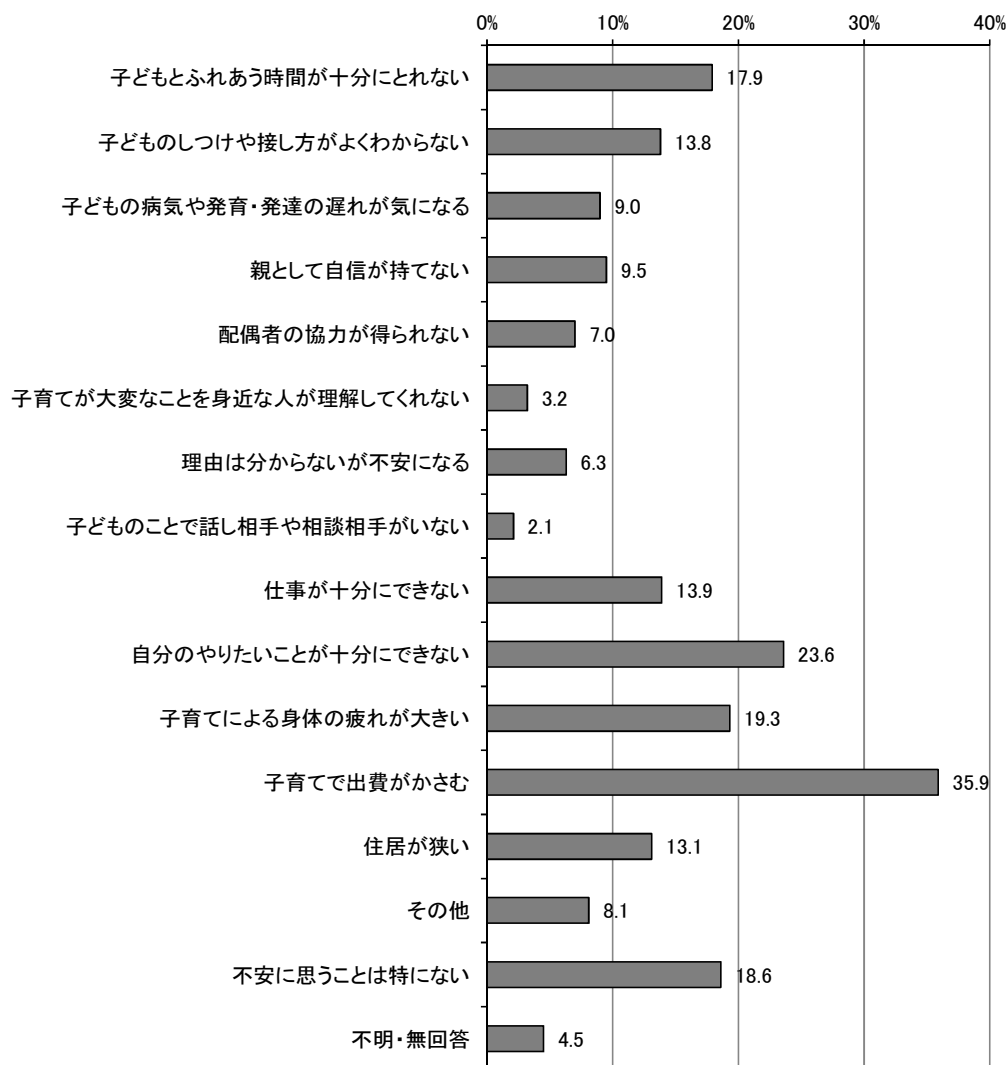
地域における子育ての環境や支援への満足度については、「満足度はふつう」が43.1%と最も多くなっています。次いで「満足度がやや低い」が22.3%、「満足度がやや高い」が15.3%となっています。



問 27 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどんなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることについては、「子育てで出費がかさむ」が35.9%と最も多く、次いで「自分のやりたいことが十分にできない」が23.6%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が19.3%となっています。

複数回答(N=719)



【その他回答】

経済的な不安	・ 保育料が高い（2）	・ 今後の子ども3人分の学費
	・ 2人目を産むための経済力	・ 経済的な不安
	・ 医療費の出費が多い	・ 母子家庭で金銭的に余裕がない
	・ 育休中は出費が多く、貯金もなくなり不安	
	・ 収入が低いため、今後のことを考えると不安がある	
	・ 医療費無料の期間が短い。公立の幼稚園がなく月謝が高い	

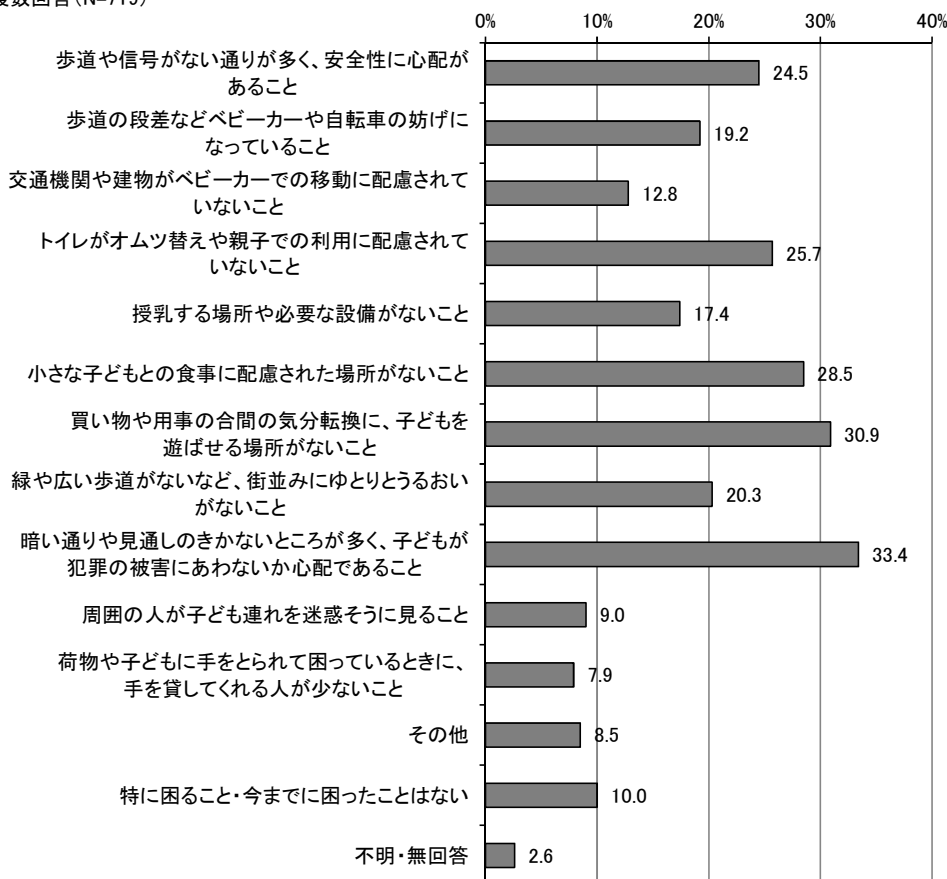
経済的な不安 (続き)	・他の自治体では小学生まで医療費がかからないのに、古賀市は大人同様にかかる ・病弱なため、小学生になった時の医療費。病院に連れていくのも、月初め等を考えている
遊び場がない	・公園などの遊ぶ場所がない(6) ・運動遊びができる屋内施設がないので、子どもの運動不足が気になる
仕事上の不安・悩み	・仕事と子育ての両立が難しい(3) ・少し働きたいが子どもが小さいため雇われにくい ・単身赴任が多いため ・仕事をしていく上で、育児休暇はブランクになる。子育てをしながら仕事をしている人が少なく、理解者が職場に少ないため、肩身が狭い ・再就職のタイミング、保育園や学童保育の利用の難しさ
しつけや子育てへの不安	・イヤイヤ期の接し方がわからない ・言うことを聞いてくれず、精神的に疲れる ・言うことを聞かないので、怒ってばかりいる ・近所の子どもに対しての、しつけがよくわからない ・朝や帰宅後時間に追われ、つい子どもを急かしてしまう。時間に余裕がないこと ・子どもにさみしい思いや我慢をさせているのではないかと思うこと
預ける施設等がない	・障がい児を預けられる施設がない ・古賀市に病児保育がない ・小児科が少ない。病児保育が必要 ・市の療育施設が充実していない ・急な病気の時、子どもを預けるところがない ・遅くまで預けられるところがないから(20時等) ・自分が病気の時、安心して預けられる人がいない
友だちがいない	・友だちがいない ・近所にママ友がいない ・結婚して転入してきたため、近くに友だちがいない
家庭内の不安・悩み	・父親が仕事で帰りが遅い ・配偶者との子育ての考え方の相違 ・祖母の価値観を嫁に押し付けてくること ・夫が単身赴任のため、1人で子どもをみているので疲れる ・市内に住む祖父母が同居の孫にかかりきりで、私の子どもを快く預かってくれないこと

その他	・近隣住民が非常識で困る ・自分の体のこと ・小学生になってからが心配 ・市営団地など増やしてほしい ・防犯灯を取り付けてほしい ・仕事が18時までで、学童に18時までに迎えにいけないため、小学校に入ったら心配 ・2人目をいつ産めば、1人目が保育園をだされずにすむか ・福津や宗像、新宮はいろいろ進んでいるのに古賀は遅すぎる ・集合住宅のため、子どもがうるさいと近隣から苦情がでてしまうことに悩んでいる
-----	---

問 28 子どもと外出する際に困ったこと、困ることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

子どもと外出する際に困ったこと、困ることについては、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること」が33.4%と最も多く、次いで「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が30.9%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」が28.5%となっています。

複数回答(N=719)



【その他回答】

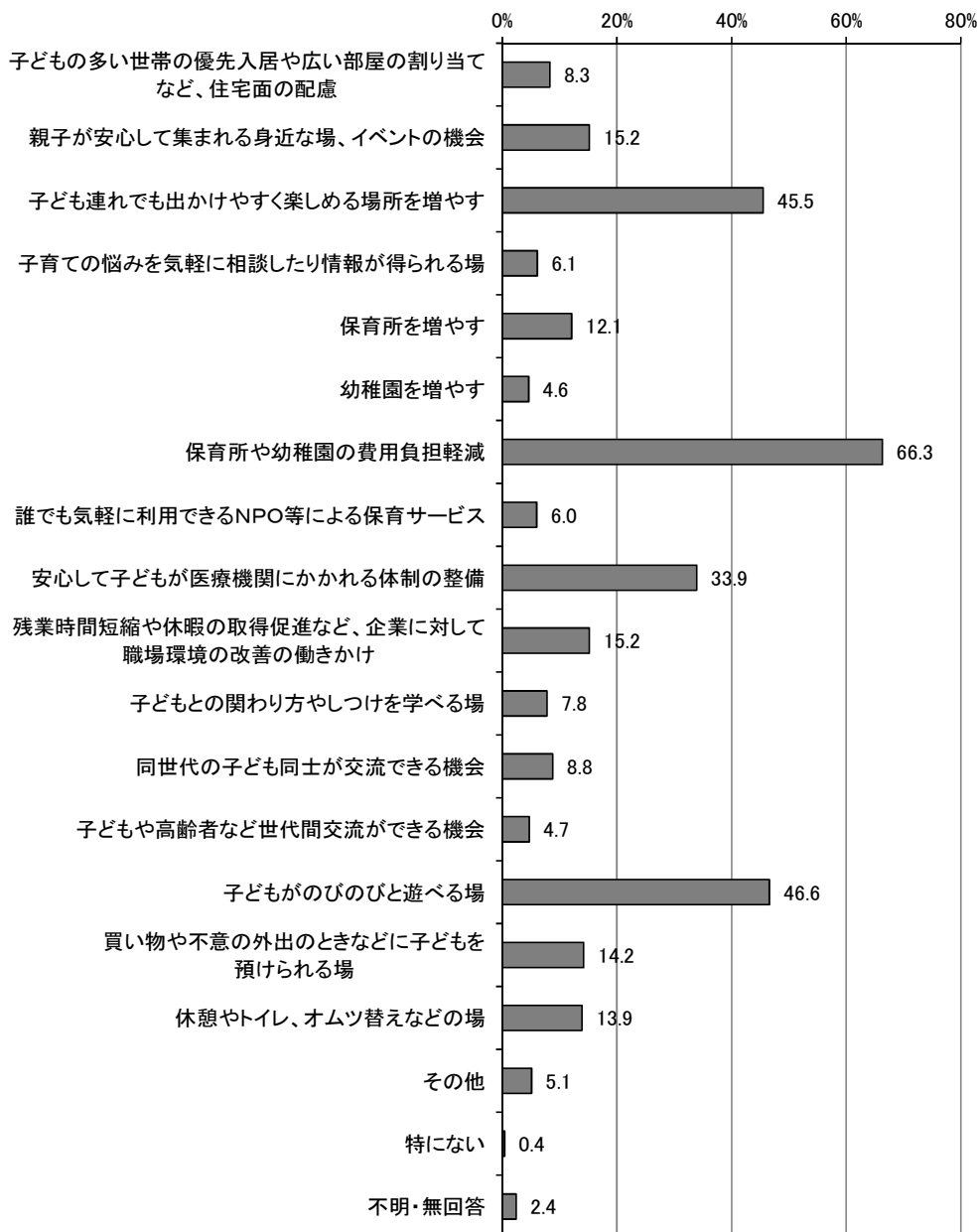
公園	・近くに公園が少ないこと（15） ・近所に公園はあるが、子どもが少ないし、設備が古いいため壊れないか心配
道路、交通安全	・歩道が狭い ・美明に横断歩道が少なくルールを教えられない ・街灯が少なくて怖い。小竹に住んでいるが、歩道がないところがあり危ない ・どこを歩いても車が通るので、子どもを複数連れている時は車と接触しないか常に心配 ・街灯が道路にはついているのに歩道にはない。危ないのにミラーの設置もない。市にも警察にもいったのに対応してもらえない ・街灯が高い位置にあるため暗いので、下げると明るくなると思う ・美明ですが、2丁目と3丁目の間に横断歩道がなく、ずっと市にいていようですが全く話しが進んでいない。いつか事故が起こると思う ・スクールゾーンなのに車が飛ばし危ないので時間を決めて通行止めにしてほしい ・旧3号線沿いもち吉の通り、歩道に段差がなく車からひかれそうで怖い。車道との区別をつけるため、段のついた歩道にしてほしい。幼児の手を引いて歩くと冷や冷やする
交通の便	・車がないと買い物が不便 ・車を持っていない人への配慮が足りないと思う ・『でんでんむし』等を利用したいが、交通の便が悪くいけない。歩いていける距離に、こんな施設があるとうれしい ・古賀市内での移動には車がないと不便なこと。市内循環バスがあると便利 ・まだ自転車に乗せられないので市内バスが少なすぎて移動が不便 ・車がない時に公共の場所にいく際、公共の交通機関が少なく不便 ・バスの便数が少なすぎる。車がないと生活できない
遊び場	・土・日・祝日に室内で遊べる施設がない（雨天時） ・雨の日に、体を動かして遊べるところがないし、知らない ・子どもが思いきり遊べる自然がない。山や川やその他安全に遊ばせられるように手入れがされていない ・4～6歳くらいの時、乳幼児の遊具では物足りない。幼稚園から帰ってきて近くの公園にいくと小学生が遊んでいて危険。土日、公園や室内で遊べる場所にいく時は他の市町村へいている ・3歳以上の子が遊べるところが少ない。小さい子ばかりで困る

駐車場	・小さい子どもがいるのに、駐車場に車を停める時、遠くに停めないといけない時があること。雨の日などが困る ・グリーンパークのちびっ子広場で、大縄跳びをする人がいる。駐車場から広場まで遠い。バス専用駐車場を普通自動車専用にしてほしい ・雨天時、駐車場に屋根がないと、子どもを車から乗り降りさせることが大変（図書館・サンコスモ・スーパー等） ・駐車場で隣との幅が狭く、子どもを車から降ろすのが大変だった
トイレ	・和式のトイレが多いこと ・図書館・サンコスモ・市役所は、公共施設にも関わらず小児男子用便器がない。仕方なく和式トイレでさせているが、とても使いにくい。また、洋式トイレでは洋服を脱がさなければならないため、脱衣スペースがないのは不潔極まりないと思う ・トイレは身体障がい者用を使用しているが汚いことが多いこと
買い物	・近所に買い物するところがない ・買い物にいきにくい。美容室・歯医者に連れていけない等 ・近所にスーパーがないこと、公園が古く見晴らしが悪いこと
その他	・街灯のない場所や草木の茂っている場所がある ・喫煙所が店の入り口付近にあるので困る ・子どもがぐすること ・古賀市は子育てがあまり充実していない ・犬のフンが多い ・無料施設で満足できそうな場所が少ない ・近所に同じ年齢の子どもが少ない ・障がい児に対し、普通に接してもらえないことがある ・電車に乗っても席を譲ってくれる人が少ないこと ・困る時期を過ぎただけで、困ったことがないわけではない ・周りから、ちゃんとしつげができてないという目でみられると思うと外にいきたくない ・住宅地でも人通りが少なく、不審者情報もたまにあり心配

問 29 今後、どのような取り組みがあれば子育てをしやすいと思いますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

今後、どのような取り組みがあれば子育てをしやすいと思うかについては、「保育所や幼稚園の費用負担軽減」が66.3%と約7割を占めています。次いで「子どもがのびのびと遊べる場」が46.6%、「子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やす」が45.5%と続いています。

複数回答(N=719)



【その他回答】

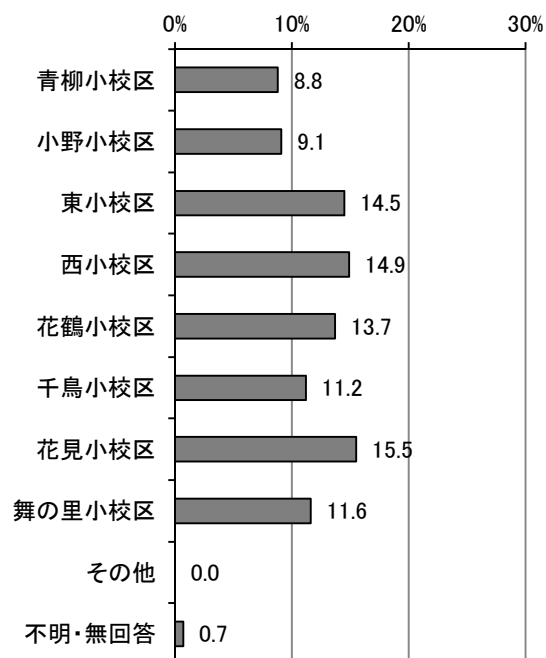
幼稚園・ 保育所等	・市立の幼稚園をつくってほしい ・日曜、夜間保育をしてほしい ・子どもが、長期休暇時の一時的な預かりの場 ・保育園の祝日の開所。園庭の確保等の拡充
病児・病後児保育	・病児保育を行う施設があるといい（２） ・病児、病後児保育で当日でも受け入れてもらえる施設の充実
学童保育	・長期休暇のみの学童の利用 ・学童保育の対象年齢を広げてほしい
道路	・歩道と防犯灯の整備 ・外出時安心して道を通れるようにしてほしい。公園などもちゃんと管理してほしい
療育支援等	・障がい児デイや施設をつくってほしい ・療育施設やサポートの充実
その他	・医療費の軽減（３） ・職場の理解や働きやすい環境づくり ・安心して過ごせるまちづくり、事件が身近に起きないような環境 ・福津市のフクスタのような制度があってほしい。雨の日に遊ばせる場所がない ・公園がほしい。小児科の診療時間の延長（料金がかかってもいい） ・他県などで実施されているように新婚夫婦には格安で新築アパートを提供するなど、新しい生活を迎える人、新しい命を懸命に育てている人たちに対して、もっと幸せな生活ができるよう、少しでもいいので支援していただけたらと思う

Ⅳ 小学生児童調査結果

1 お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

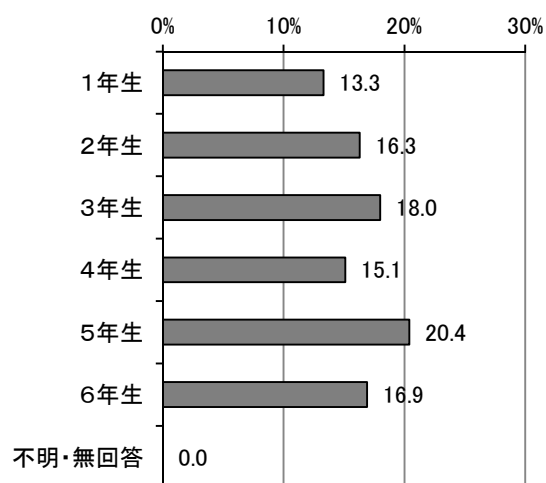
単数回答(N=750)



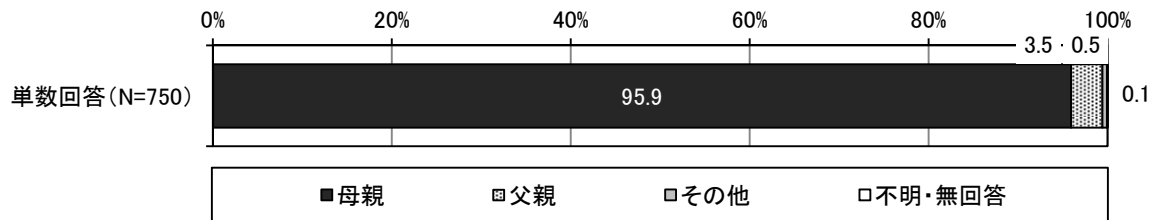
2 お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの学年をお聞かせください。() 内に数字でご記入ください。

数量回答(N=750)



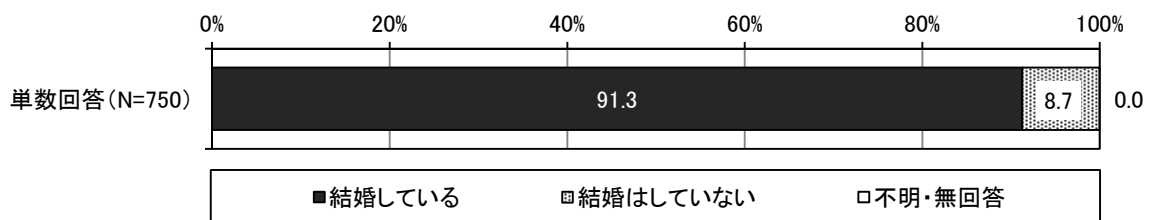
問3 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



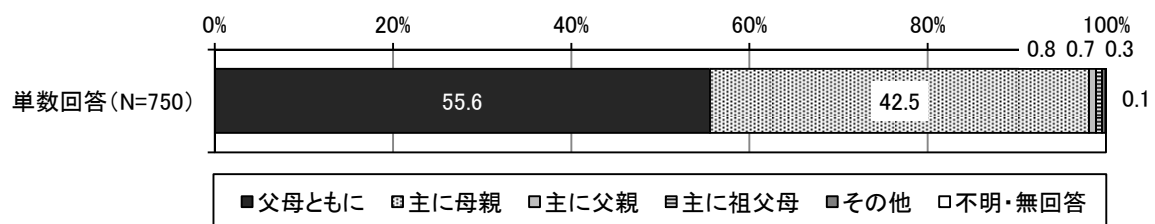
【その他回答】

- ・ 祖父
- ・ 祖母

問4 このアンケートにご回答いただいている方は現在、ご結婚されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。



【その他回答】

- ・ 父母、祖父母
- ・ 父、母、姉

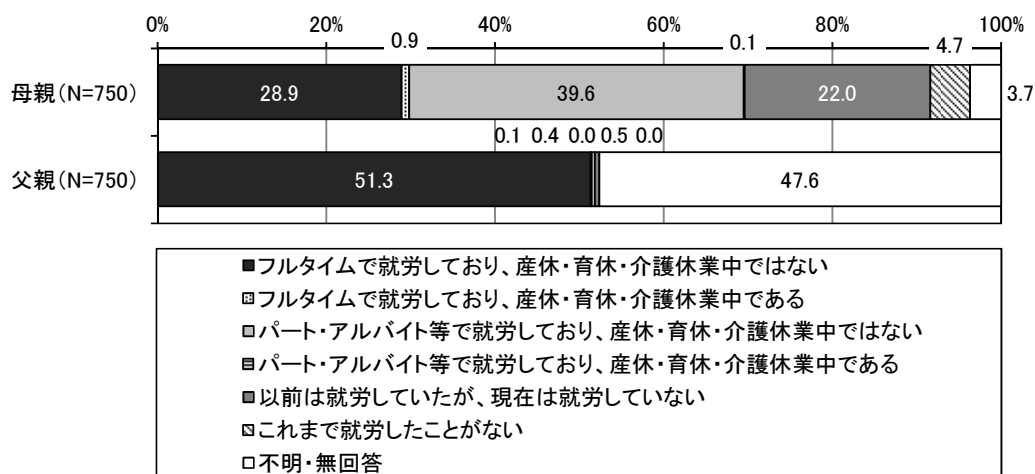
3 保護者の就労状況について

問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.6%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が28.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.0%となっています。

一方、父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が51.3%と多くなっています。

〈単数回答〉

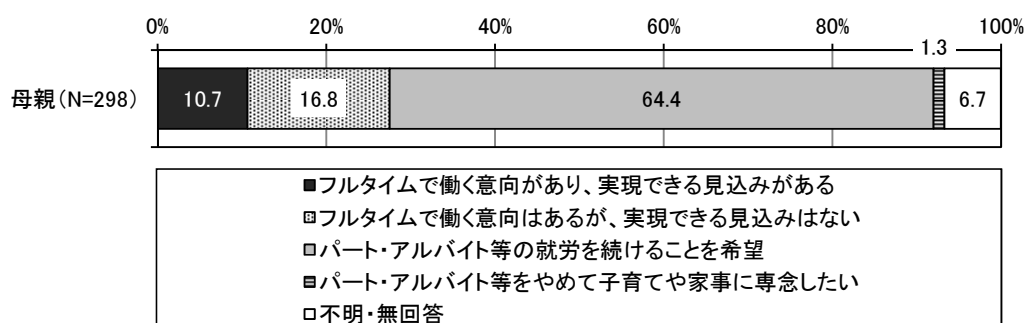


[問6で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方]

問7 今後、フルタイムで働く意向がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が64.4%と最も多く、次いで「フルタイムで働く意向はあるが、実現できる見込みはない」が16.8%となっています。

〈単数回答〉



フルタイムへの転換希望	父親 (N=3)	
	件数	%
フルタイムで働く意向があり、実現できる見込みがある	1	33.3
フルタイムで働く意向はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	1	33.3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
不明・無回答	1	33.3

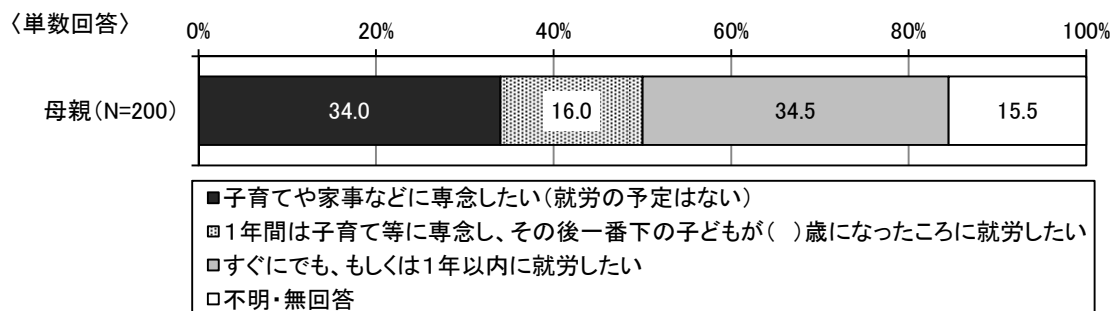
〔問6で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方〕

問7-1 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

未就労の母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が34.5%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が34.0%となっています。また、「1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した方の、就労を希望する末子の年齢としては「7歳」が37.5%と多くなっています。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方が希望する就労形態は、母親では「パートタイム、アルバイト等」が82.6%と多く、その希望日数・時間については、1週間当たり「5日」が38.6%、1日当たり「5時間」が47.4%と最も多くなっています。

■就労希望



就労希望	父親 (N=4)	
	件数	%
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	0	0.0
1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	2	50.0
不明・無回答	2	50.0

■就労を希望する末子の年齢

(「1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」に○をつけた方)

就労したい時の 末子の年齢	母親 (N=32)	
	件数	%
1歳	1	3.1
2歳	0	0.0
3歳	3	9.4
4歳	3	9.4
5歳	1	3.1
6歳	1	3.1
7歳	12	37.5
8歳	2	6.3
9歳	0	0.0
10歳以上	9	28.1
不明・無回答	0	0.0

※父親の回答はありませんでした。

■希望する就労形態

(「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方)

希望する就労形態	母親 (N=69)		父親 (N=2)	
	件数	%	件数	%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	11	15.9	1	50.0
パートタイム、アルバイト等(「①」以外)	57	82.6	0	0.0
不明・無回答	1	1.4	1	50.0

■1週間当たりの就労希望日数

■1日当たりの就労希望時間

(「パートタイム、アルバイト等(「①」以外)」に○をつけた方)

希望する 就労日数	母親 (N=57)	
	件数	%
1日	0	0.0
2日	1	1.8
3日	14	24.6
4日	19	33.3
5日	22	38.6
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	1	1.8

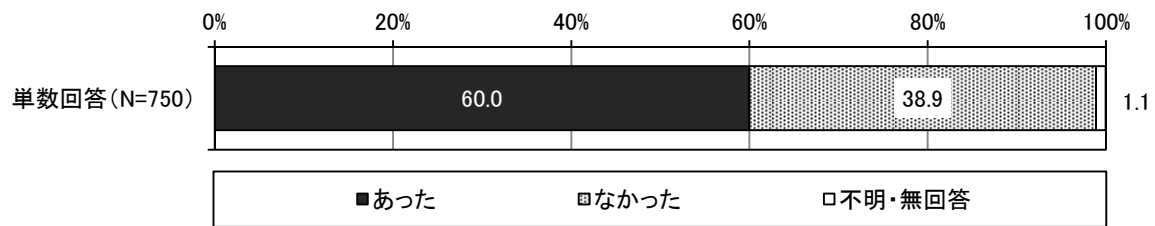
希望する 就労時間	母親 (N=57)	
	件数	%
2時間	1	1.8
3時間	0	0.0
4時間	9	15.8
5時間	27	47.4
6時間	16	28.1
7時間	3	5.3
不明・無回答	1	1.8

※父親の回答はありませんでした。

4 お子さんの病気の際の対応について

問8 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

病気やケガで学校を休まなければならなかったことがあったかについては、「あった」が60.0%、「なかった」が38.9%となっています。



〔問 8 で「1. あった」に○をつけた方〕

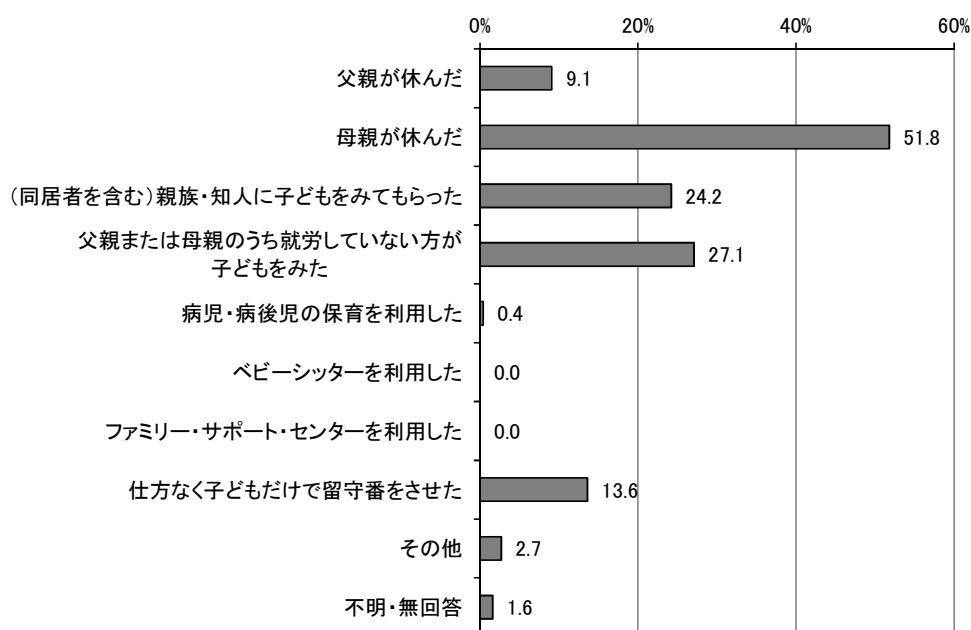
問 8-1 宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かりサービスが利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）

病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かりサービスが利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が 51.8%と最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 27.1%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が 24.2%となっています。

対処方法別日数については、最も回答の多かった「母親が休んだ」では「1 日」が 36.1%と最も多くなっています。

■ 対処方法

複数回答 (N=450)



【その他回答】

- ・ たまたま父親の休日と重なった
- ・ 会社に連れていく
- ・ 仕事の休憩時間に自宅に戻った
- ・ 時差出勤した

■対処方法別日数

対応日数	父親が休んだ		母親が休んだ		も親（を族同 み・居て知者 も人を含む たど）		方ち父 が就親 子労又 どしは もて母 をい親 みなの たいう		保病 育児 を・利 用後 児し たの		さだ仕 せけ方 たでな 留く子 守番ど をも		その他	
	N=41		N=233		N=109		N=122		N=2		N=61		N=12	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	24	58.5	84	36.1	34	31.2	23	18.9	1	50.0	30	49.2	1	8.3
2日	7	17.1	68	29.2	26	23.9	39	32.0	0	0.0	12	19.7	3	25.0
3日	5	12.2	31	13.3	28	25.7	30	24.6	1	50.0	12	19.7	2	16.7
4日	0	0.0	9	3.9	5	4.6	4	3.3	0	0.0	1	1.6	1	8.3
5日	5	12.2	19	8.2	7	6.4	10	8.2	0	0.0	2	3.3	1	8.3
6日	0	0.0	3	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	4	1.7	0	0.0	4	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	0	0.0	8	3.4	4	3.7	7	5.7	0	0.0	0	0.0	1	8.3
不明・無回答	0	0.0	7	3.0	5	4.6	5	4.1	0	0.0	4	6.6	3	25.0

※「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」の回答はありませんでした。

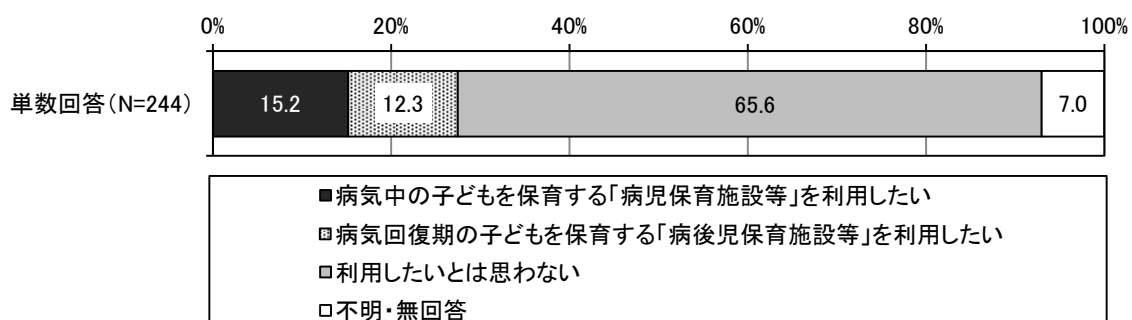
[問 8-1 で「①父親が休んだ」「②母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方]

問 8-2 その際、「できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わない」が 65.6%と約 7 割を占めています。「病期中の子どもを保育する病児保育施設等を利用したい」は 15.2%、「病気回復期の子どもを保育する病後児保育施設等を利用したい」は 12.3%となっており、その利用希望日数については、ともに「3 日」が最も多くなっています。

学年別にみると、2 年生で病児保育施設等・病後児保育施設等を合わせた利用希望が最も多くなっています。また、4～6 年生についても利用希望が 2～3 割程度となっています。

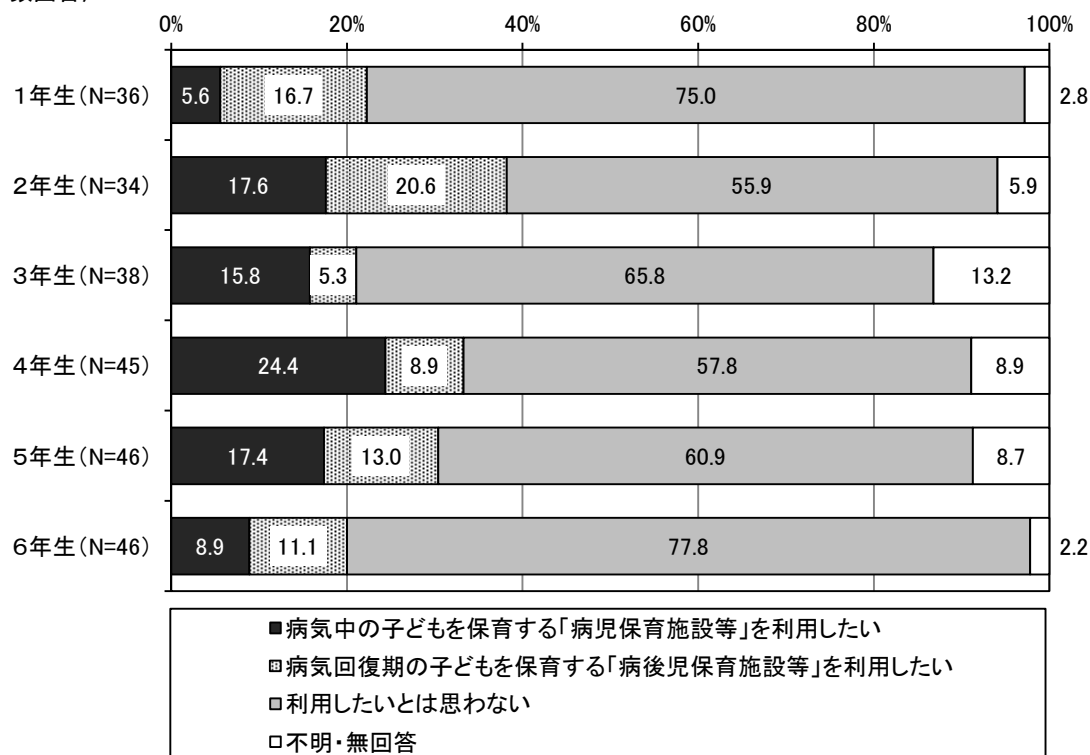
■病児・病後児保育施設等の利用希望



Ⅳ 小学生児童調査結果

(問2 学年 × 問 8-2 病児・病後児保育施設等の利用希望)

〈単数回答〉



■ 利用希望日数

(「病気中の子どもを保育する病児保育施設等を利用したい」または「病気回復期の子どもを保育する病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方)

利用したい日数	病児保育施設等を利用したい(N=37)		病後児保育施設等を利用したい(N=30)	
	件数	%	件数	%
1日	7	18.9	5	16.7
2日	8	21.6	9	30.0
3日	11	29.7	12	40.0
4日	1	2.7	0	0.0
5日	5	13.5	2	6.7
6日	2	5.4	0	0.0
不明・無回答	3	8.1	2	6.7

5 お子さんの放課後の過ごし方について

問9 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用している時間も（ ）内に数字でご記入ください。

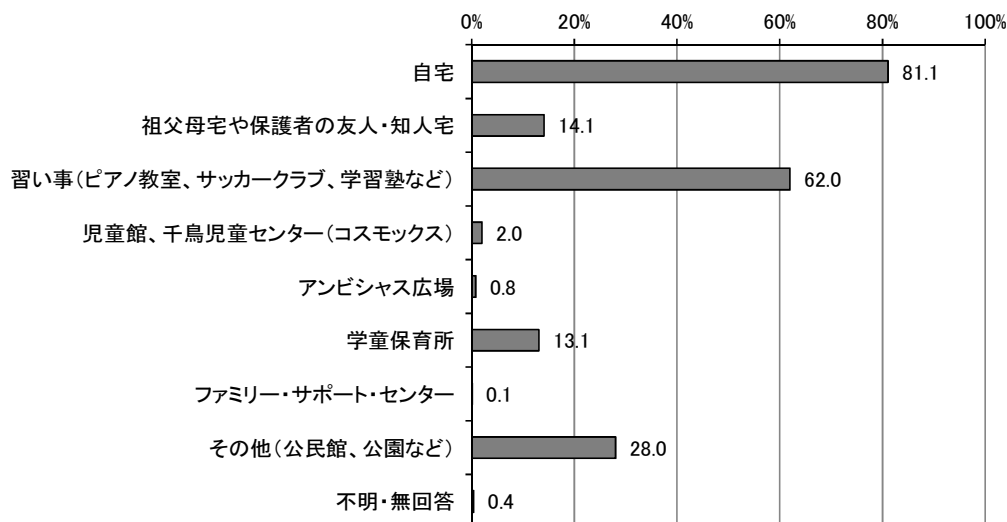
現在の放課後の過ごし方については、「自宅」が81.1%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が62.0%となっています。学年別にみると、低学年（1～3年生）に比べて高学年（4～6年）で、「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が多い傾向にあり、「学童保育所」については高学年より低学年で多くなっています。

また、場所別日数については、「自宅」と「学童保育所」で週当たり「5日」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」で「2日」が多くなっています。

「学童保育所」と回答した方の、利用時間については「17時」が52.0%と最も多くなっています。

■過ごしている場所

複数回答(N=750)



Ⅳ 小学生児童調査結果

(問2 学年 × 問9 放課後過ごしている場所)

		自宅	祖父母・知人宅	習い事・塾・クラブ	米多比児童館、千鳥児童センター	アンビシヤス広場	学童保育所	ファミリー・センター	その他(公民館、公園など)	不明・無回答
1年生(N=100)	件数	73	18	58	1	2	34	-	15	-
	%	73.0	18.0	58.0	1.0	2.0	34.0	-	15.0	-
2年生(N=122)	件数	88	17	68	3	1	33	1	34	-
	%	72.1	13.9	55.7	2.5	0.8	27.0	0.8	27.9	-
3年生(N=135)	件数	111	26	76	6	1	16	-	48	1
	%	82.2	19.3	56.3	4.4	0.7	11.9	-	35.6	0.7
4年生(N=113)	件数	92	15	77	2	1	13	-	33	-
	%	81.4	13.3	68.1	1.8	0.9	11.5	-	29.2	-
5年生(N=153)	件数	138	17	100	3	1	1	-	38	1
	%	90.2	11.1	65.4	2.0	0.7	0.7	-	24.8	0.7
6年生(N=127)	件数	106	13	86	-	-	1	-	42	1
	%	83.5	10.2	67.7	-	-	0.8	-	33.1	1

■場所別日数

週当たりの利用日数	自宅		祖父母・知人宅		習い事・塾・クラブ		児童館・千鳥		アンビシヤス広場		学童保育所		ファミリー・センター		その他(公民館、公園など)	
	N=608		N=106		N=465		N=15		N=6		N=98		N=1		N=210	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	81	13.3	44	41.5	132	28.4	13	86.7	6	100.0	1	1.0	1	100.0	54	25.7
2日	133	21.9	29	27.4	133	28.6	2	13.3	0	0.0	4	4.1	0	0.0	72	34.3
3日	108	17.8	12	11.3	105	22.6	0	0.0	0	0.0	18	18.4	0	0.0	36	17.1
4日	64	10.5	3	2.8	64	13.8	0	0.0	0	0.0	12	12.2	0	0.0	24	11.4
5日	156	25.7	10	9.4	27	5.8	0	0.0	0	0.0	55	56.1	0	0.0	14	6.7
6日	7	1.2	1	0.9	1	0.2	0	0.0	0	0.0	7	7.1	0	0.0	0	0.0
7日	21	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
不明・無回答	38	6.3	7	6.6	3	0.6	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	9	4.3

■学童保育所の利用時間 (「学童保育所」に○をつけた方)

現在の利用時間	学童保育所 (N=98)	
	件数	%
16時	2	2.0
17時	51	52.0
18時	41	41.8
19時	3	3.1
不明・無回答	1	1.0

問 10 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）のあいだは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか（思っていますか）。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

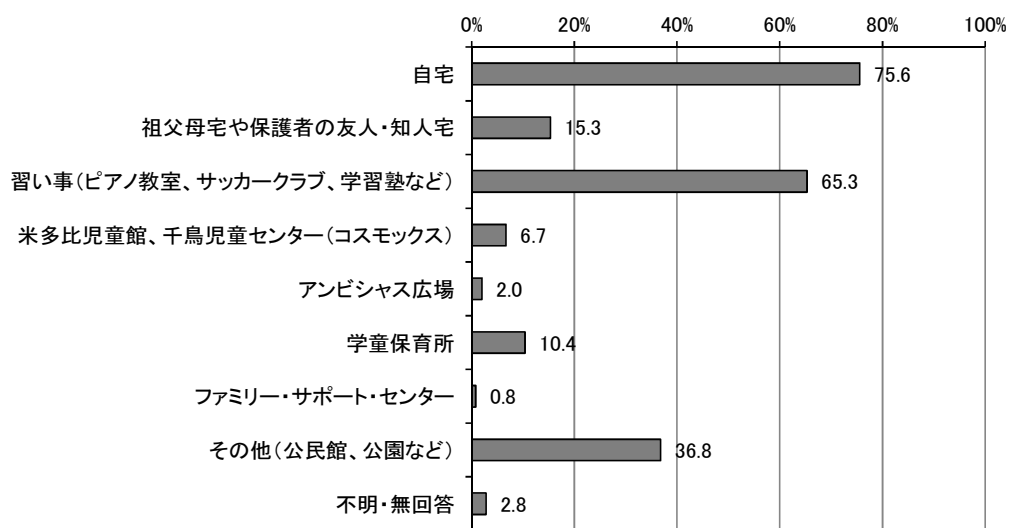
小学校高学年で希望する放課後の過ごし方については、「自宅」が75.6%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が65.3%、「その他（公民館、公園など）」が36.8%となっています。

また、場所別日数については、「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「その他（公民館、公園など）」ともに、週当たり「２日」が多くなっています。

「学童保育所」と回答した方の、利用希望時間については「１８時」が57.7%と最も多くなっています。

■過ごさせたい場所

複数回答(N=750)



Ⅳ 小学生児童調査結果

■場所別日数

小学校高学年 週当たりの 利用希望日数	自宅		人保祖 ・護父 知者母 人の宅 宅友や		学カノ習 習 教い 塾ク室事 なラ、(へ どブサピ)、ツア		セ館米 ン、多 タ千比 鳥児 童		広ア 場ン ビシ ヤス		学 童 保 育 所		セサフ ンポア タ ミ トリ ・		公(そ 園公 な民 ど館)、 その他	
	N=567		N=115		N=490		N=50		N=15		N=78		N=6		N=276	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	91	16.0	45	39.1	90	18.4	27	54.0	12	80.0	0	0.0	3	50.0	68	24.6
2日	139	24.5	38	33.0	179	36.5	13	26.0	2	13.3	9	11.5	3	50.0	95	34.4
3日	99	17.5	8	7.0	132	26.9	4	8.0	0	0.0	17	21.8	0	0.0	55	19.9
4日	32	5.6	0	0.0	39	8.0	1	2.0	0	0.0	5	6.4	0	0.0	13	4.7
5日	122	21.5	6	5.2	20	4.1	0	0.0	0	0.0	39	50.0	0	0.0	21	7.6
6日	6	1.1	3	2.6	2	0.4	0	0.0	0	0.0	5	6.4	0	0.0	2	0.7
7日	12	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	66	11.6	15	13.0	28	5.7	5	10.0	1	6.7	3	3.8	0	0.0	22	8.0

■学童保育所の利用希望時間（「学童保育所」に○をつけた方）

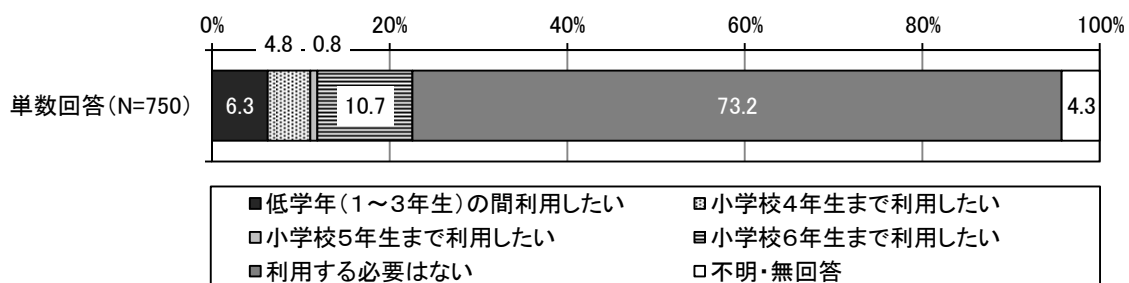
小学校高学年 利用希望時間	学童保育所 (N=78)	
	件数	%
16時	1	1.3
17時	21	26.9
18時	45	57.7
19時	7	9.0
20時	1	1.3
不明・無回答	3	3.8

問 11 宛名のお子さんについて、学童保育所の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、() 内に(例) 9時～18時 のように24時間表示でご記入ください。なお、利用には、一定の料金がかかります。

学童保育所の利用希望については、「利用する必要はない」が73.2%と大半を占めています。一方、低学年から6年生まで利用したい割合は、合わせて22.6%となっています。小学校区別にみると、特に「千鳥小校区」で利用希望が多くなっています。

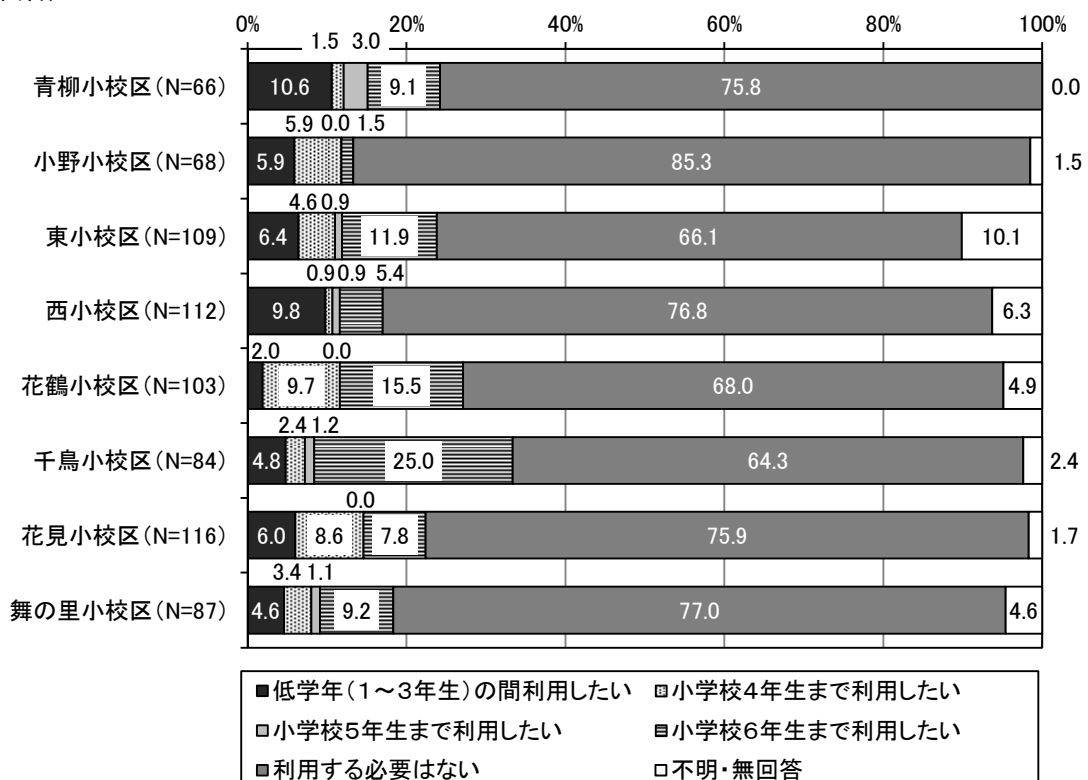
また、利用したい時間帯については、開始時間で「8時」「15時」「16時」が、終了時間で「18時」が最も多くなっています。

■利用希望



(問1 小学校区 × 問11 学童保育所の利用希望)

〈単数回答〉



■利用したい時間帯（「利用する必要はない」以外に○をつけた方）

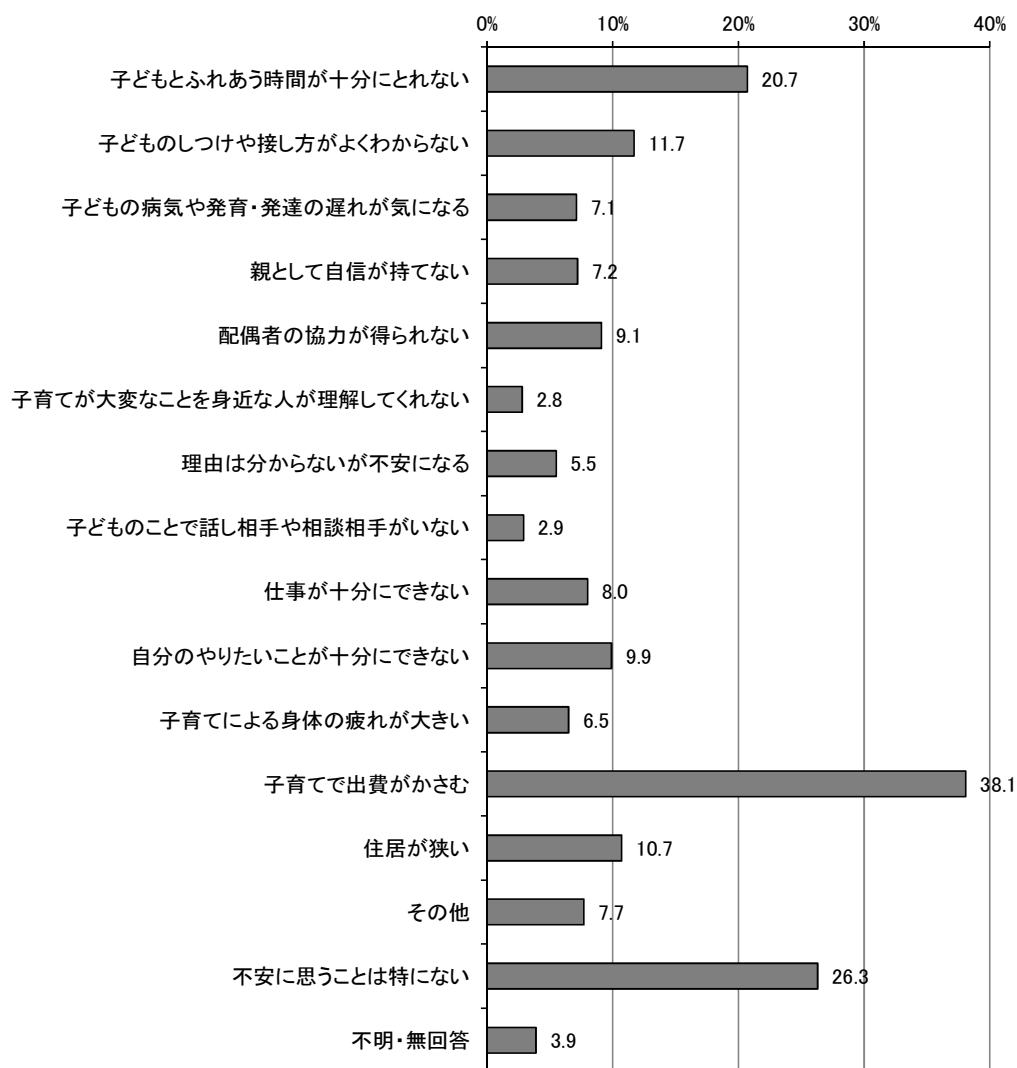
利用したい 時間帯 (N=169)	開始時間		終了時間	
	件数	%	件数	%
7時	3	1.8	0	0.0
8時	32	18.9	0	0.0
9時	25	14.8	0	0.0
10時	1	0.6	0	0.0
11時	0	0.0	0	0.0
12時	0	0.0	0	0.0
13時	1	0.6	0	0.0
14時	2	1.2	0	0.0
15時	32	18.9	1	0.6
16時	32	18.9	2	1.2
17時	0	0.0	44	26.0
18時	0	0.0	85	50.3
19時	0	0.0	27	16.0
20時	0	0.0	2	1.2
不明・無回答	41	24.3	8	4.7

6 子育て全般について

問 12 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることがありましたら、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることについては、「子育てで出費がかさむ」が38.1%と最も多く、次いで「不安に思うことは特にない」が26.3%、「子どもとふれあう時間が十分にとれない」が20.7%となっています。

複数回答(N=750)



【その他回答】

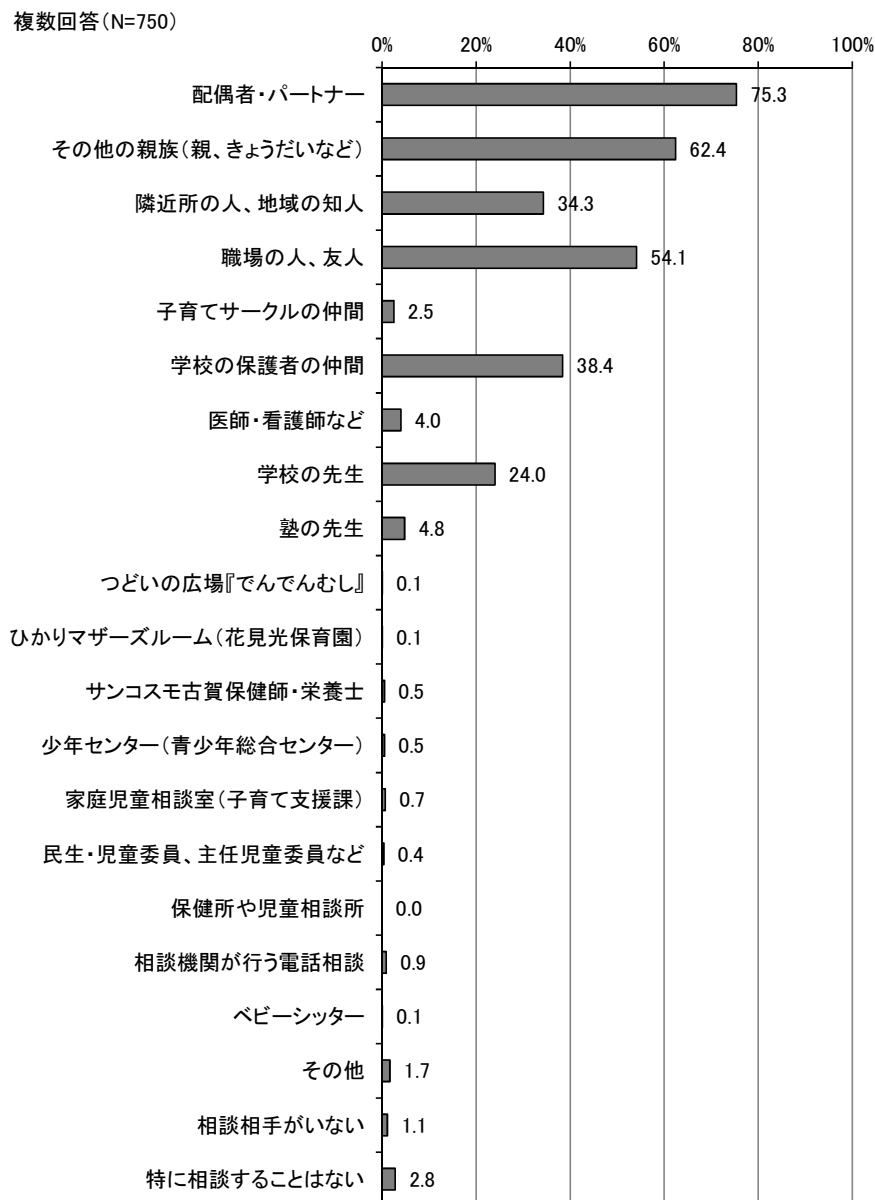
友だち・ 人間関係	・ 友だち関係（４）	・ 近くに友だちがいない。公園までの道が心配
	・ 友人との人間関係が不安	・ 保護者の中に上下関係があり逆らえない
	・ 子ども同士、母親同士のいじめ、嫌がらせ	

Ⅳ 小学生児童調査結果

学校・子どもの将来	・進学について ・子どもの将来 ・学級崩壊 ・学校の当番が多すぎる ・PTA等役員の負担 ・娘が学校を怖がっている。小4でも人間関係で悩んでいる ・子どもが学校での様子を話したがないことがある
勉強	・勉強をみたり教える時間がない（3） ・勉強について ・学力が心配だが塾にいかせる余裕がない ・勉強のやる気がでない
病気やケガの際の対応	・急な病気やケガの対応（2） ・病気の時の対応 ・子どもが病気の時預ける人が近くにいない ・母子家庭による不安。母親の病気の不安 ・自分の健康に不安があり、倒れた時子どもをどうするかが不安
経済的な不安	・医療費がかさむ ・古賀市には医療費の無償化がない ・今後の教育費 ・仕事の手取りが少ないので子どもの教育費がほしい ・母子手当の上限により支給を打ち切られたが、収入としては大変不安で将来に備えられない ・市の（行政）サービスがよくない、福岡市や福津市などと比べて医療費や補助金が少なくて不満
遊び場がない	・公園が少なすぎる（2） ・子どもを遊ばせる場所が近所がない ・子どもの遊ぶ場所が少なく、他人の家にあがりこむのが気になる。西小近くにも児童館をつかってほしい ・近所に子どもがいない（高齢化地域に指定）、放課後子どもの遊ぶ場所がない
仕事上の不安・悩み	・仕事を休みづらい ・遅番などシフト勤務に対応する制度がない ・転勤族なので今後のことが不安（たとえば転居や単身赴任など） ・フルタイムで働きたいが、子どもとの時間が減り習い事のサポートや生活面で気にかかる余裕がなくなる
安全	・事故や犯罪に巻き込まれないか心配 ・犯罪等の安全面。他の子どもの親との付き合い方
学童保育	・小学校の間学童に入れると安心なのだが ・学童がいっぱいと聞いている。6年生まで利用できるのか
その他	・田舎なので ・アレルギーについて ・ゲームをする時間が長すぎる ・時間に追われていると感じることがある ・子どもたちがお金を持って遊ぶので、遊ばせたくない ・感情的に叱ってしまう。自分が大人になれていないと思う ・DVで夫から逃げてきた。調停ははじまっているが、その前に自分自身の精神を安定させないと、仕事にも出れそうにない ・同居の祖父母が子育てに時々口を挟む

問 13 身近な地域で子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関する悩みや不安の相談先については、「配偶者・パートナー」が75.3%と最も多く、次いで「その他の親族（親、きょうだいなど）」が62.4%、「職場の人、友人」が54.1%となっています。



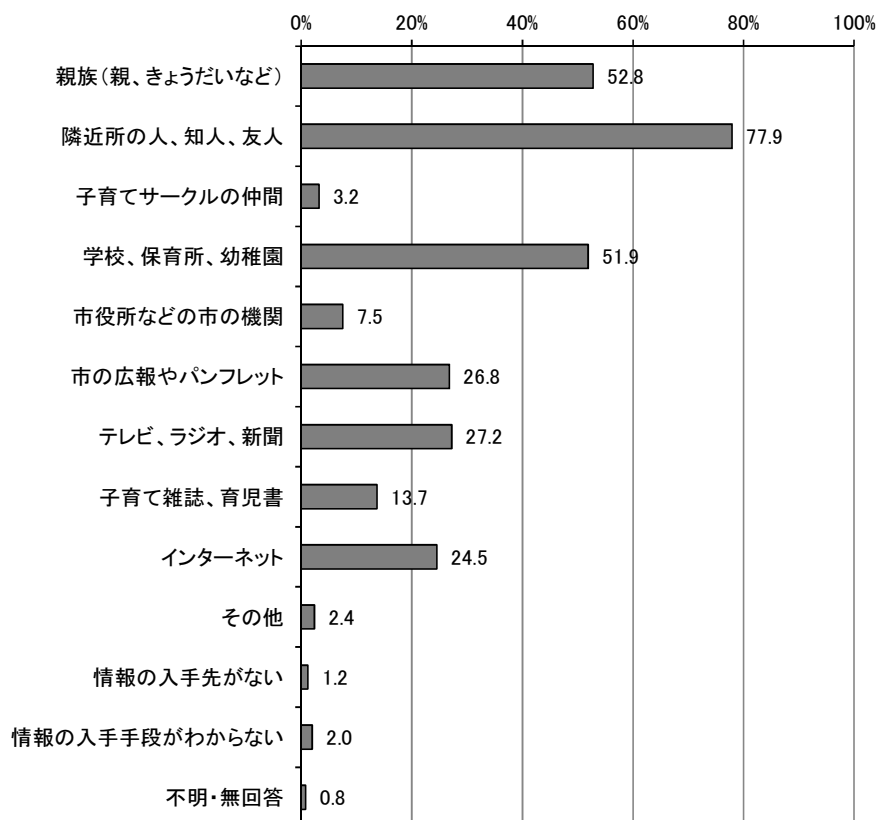
【その他回答】

友人・知人等	・ ママ友、友人（３）	・ 知人	・ 子ども会の保護者
保育所等	・ 学童保育所の先生（２）	・ 保育所	

問 14 子育てに関する情報をどこ（だれ）から入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関する情報の入手先については、「隣近所の人、知人、友人」が77.9%と最も多く、次いで「親族（親、きょうだいなど）」が52.8%、「学校、保育所、幼稚園」が51.9%となっています。

複数回答(N=750)

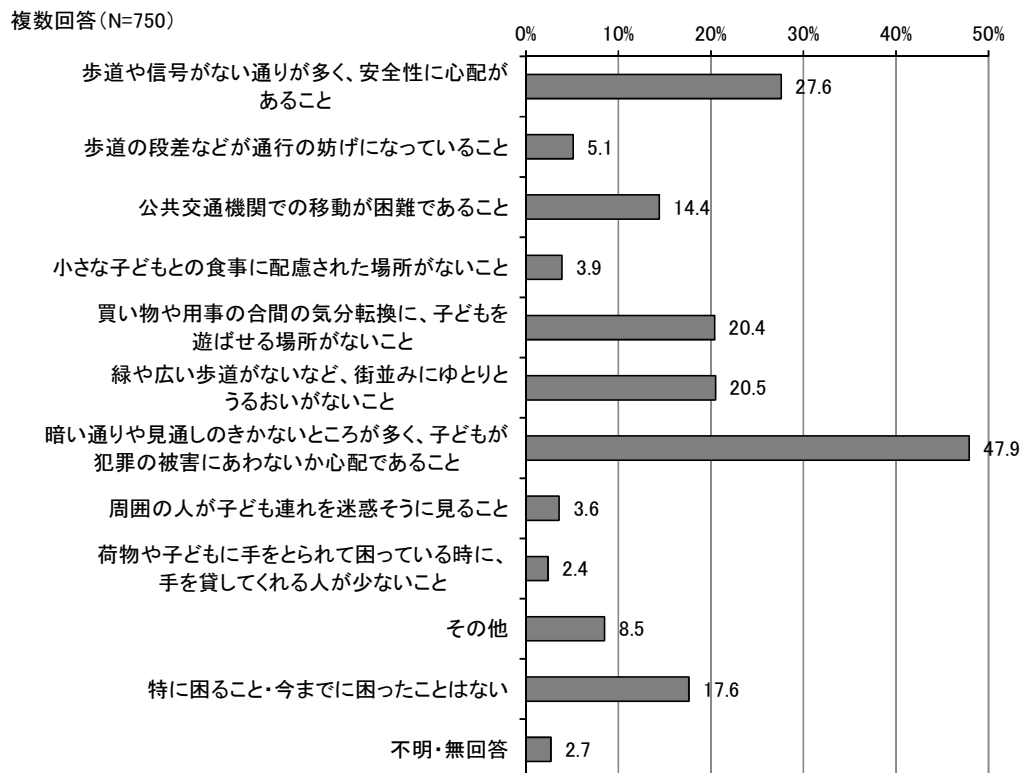


【その他回答】

職場	・ 職場の人（7）
他の保護者から	・ 学校や子ども会の保護者 ・ クラブ
冊子	・ ベネッセの親向け冊子
必要ない	・ 情報の必要を感じない ・ 情報を入手したいと思わない

問 15 宛名のお子さんと外出する際に困ったこと、困ることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

子どもと外出する際に困ったこと、困ることについては、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること」が47.9%と最も多く、次いで「歩道や信号がない通りが多く、安全性に心配があること」が27.6%となっています。



【その他回答】

道路、交通安全	・歩道がない道など交通事故が心配 ・歩道・車道の白線が消えてしまっている道が多い ・自転車の道が整備されていない ・自転車でのケガ ・通学路で危ない箇所があるので、信号をつけてほしい ・細い道に入ると街灯がない ・広い歩道でなくて構わないが、安全に通行できる街並み、安全に遊べる場所がない ・小学校の近くが車の交通量が多く、スピードを出しているので、道路に横線を引いてスピードを落とせるように意見を出したがダメだった。登下校の事故が多いので心配 ・交通事故がないようにと通学時、外出時はいつも思う ・通学時、一方通行無視の車がいる（北九州古賀病院横）
---------	--

道路、交通安全 (続き)	・どこでも車が多く住居地区と車が多く通る繁華街地区のすみ分けができていないので、子どもを安心して歩かせたり遊ばせたりできない ・北九州病院の周りの道路が時間帯だけ一方通行になるが常に一方通行にしてほしい。お子さんが車にひかれる事故も起こっているし、危ないと思うことが何度もある。警察にいつでも何もしてくれないので古賀市から強く伝えてほしい ・千鳥駅近くの踏切のところは傾斜がきつく、自転車に乗っているとタイヤがすべって危ない ・花見東6丁目の畑の角が危ないので何とかしてほしい ・自転車での外出が安心してできるよう、道路の整備をお願いしたい ・小山田地区ですが、大型トラックの往来が大変多く危険。早急に対応してほしい ・旧3号線の通学は常に危険で心配。歩道が狭すぎる ・千鳥駅近くの踏切を車や中高生が無理に渡るなどして、とても危険だと感じる ・駅の行き帰りに玄界高生とすれ違うが、歩道いっぱいに広がって歩き、よけようとしな。自転車が2度ぶつかってきてトラウマになっている
公園・遊び場	・家の近くに公園がない、少ない(13) ・ボール遊びをする場所がない(5) ・雨の日でも遊べる施設がない ・西小校区はとにかく遊び場が少ない ・近所の公園がボール遊び禁止、花火禁止など遊ぶ環境がない ・今は困ることはないが低学年のうちは地域に見守る大人がいてみんなで遊べる場所があればいいなと思っていた
その他	・子ども自体が困る原因である(発達障がい) ・すぐおもちゃなどをほしがる ・一緒に外出しようとしなくなったこと ・ゲームセンターが近くにあること ・自宅近くの子どもが悪く、被害にあわないか心配 ・近くに自転車の練習ができるような安全な場所がない ・子どもが一緒じゃないと買い物ができない ・習い事の送迎が別の兄弟の保育所などの送迎と重なってしまい、一人にさせてしまうこと ・今時の子どもは、最近の母親は、といわれることが悲しい ・物騒な世の中なので犯罪被害にあわないか心配 ・よく迷子になる子でとても手を焼いた。四人兄弟ということもあって目がいきとどかなかった ・バスの本数が少なすぎる

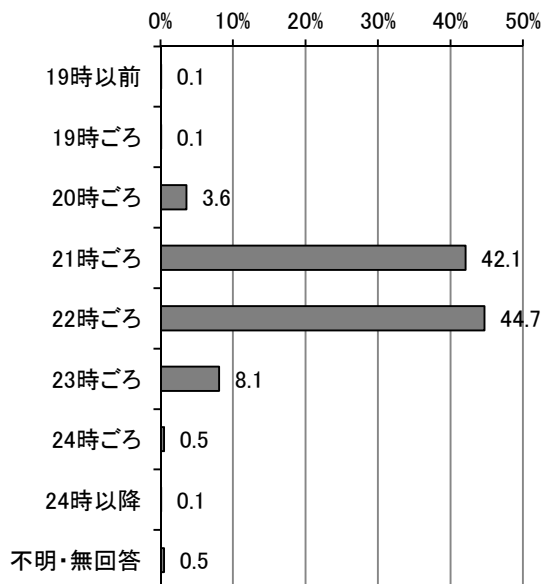
7 お子さんの家庭生活について

問 16 ふつう、宛名のお子さんが夜寝る時間と朝起きる時間は何時ごろですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

寝る時間については、「22 時ごろ」が 44.7%、「21 時ごろ」が 42.1%と多く、起きる時間については、「7 時ごろ」が 72.0%と最も多くなっています。

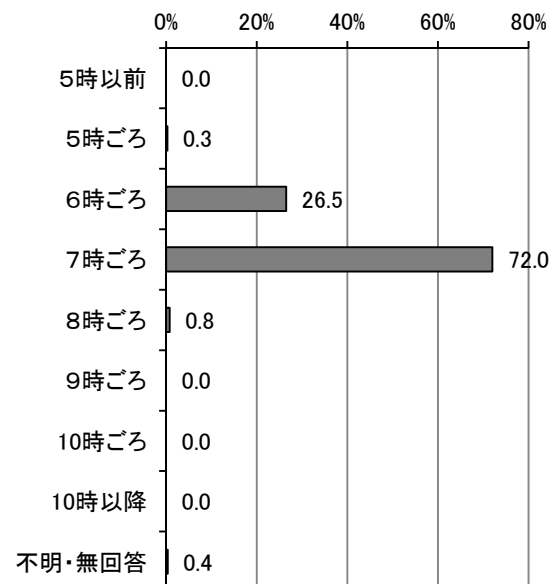
■寝る時間

単数回答 (N=750)



■起きる時間

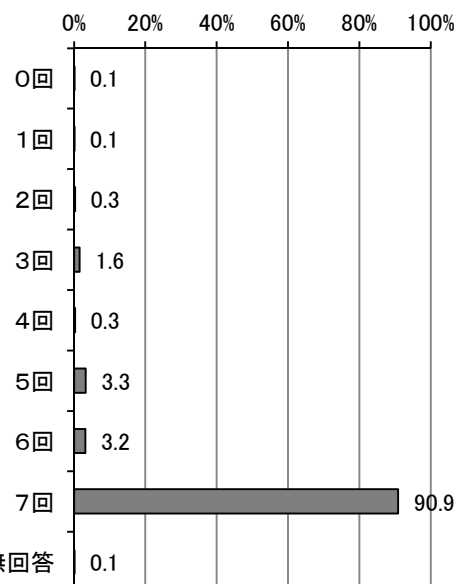
単数回答 (N=750)



問 17 宛名のお子さんは週に何回くらい朝食をとっていますか。() 内に数字でご記入ください。

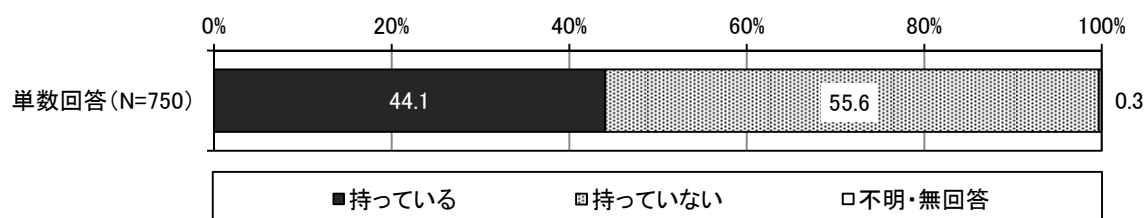
朝食については、週に「7回」食べるとの回答が 90.9%と大半を占めています。

数量回答 (N=750)



問 18 宛名のお子さんは自分専用の携帯型インターネット機器（携帯電話、スマホ、iPad、DS等）を持っていますか。

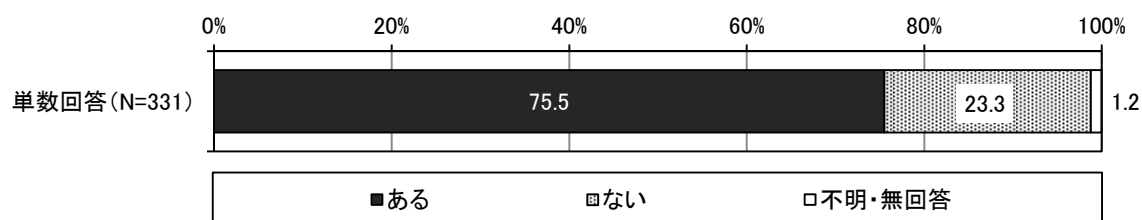
自分専用の携帯型インターネット機器を持っているかについては、「持っていない」が55.6%、「持っている」が44.1%となっています。



[問 18 で「1. 持っている」に○をつけた方]

問 18-1 宛名のお子さんには携帯型のインターネット機器を使うときのきまりがありますか。

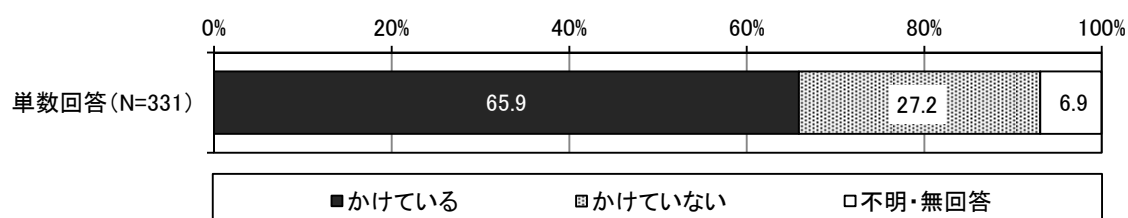
携帯型のインターネット機器を使うときのきまりについては、「ある」が75.5%と大半を占め、「ない」は23.3%となっています。



[問 18 で「1. 持っている」に○をつけた方]

問 18-2 宛名のお子さんのインターネット機器には閲覧制限などのインターネットセキュリティをかけていますか。

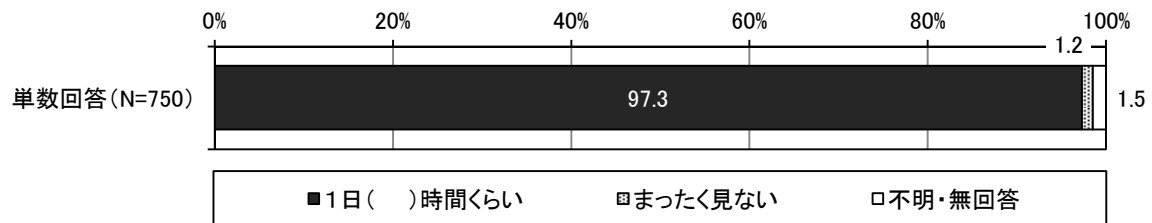
インターネットセキュリティをかけているかについては、「かけている」が65.9%、「かけていない」が27.2%となっています。



問 19 宛名のお子さんは1日に平均してどのくらいテレビを見ますか。

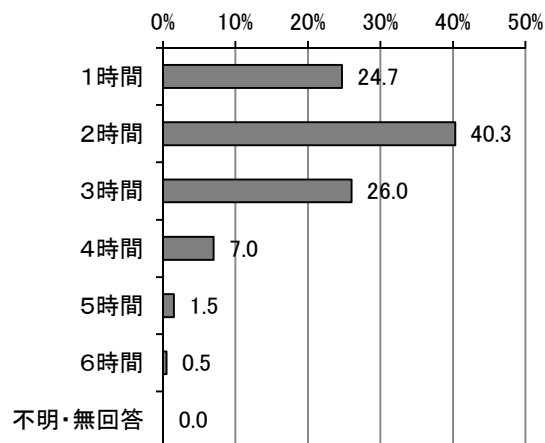
テレビの視聴については、「1日（ ）時間くらい」が97.3%と大半を占め、その1日当たりの時間は「2時間」が40.3%と多くなっています。

■ テレビを見るか



■ 1日当たりの時間

数量回答 (N=730)

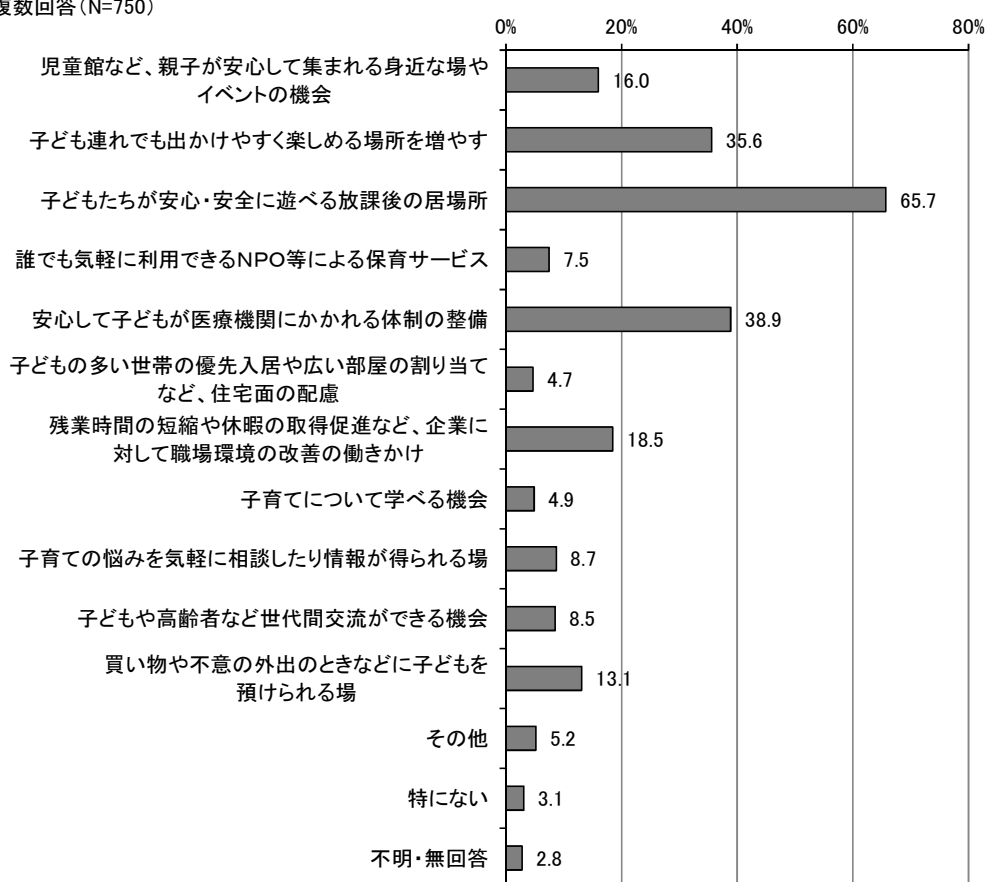


8 子育てに関する施策について

問 20 今後、どのような取り組みがあれば子育てをしやすいと思いますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

今後、どのような取り組みがあれば子育てをしやすいと思うかについては、「子どもたちが安心・安全に遊べる放課後の居場所」が65.7%と約7割を占めています。次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」が38.9%、「子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やす」が35.6%と続いています。

複数回答(N=750)



【その他回答】

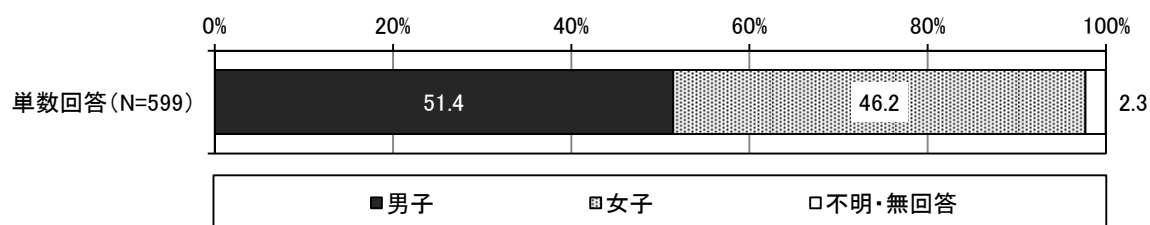
公園・遊び場	・北区に公園がほしい ・公園をつくってください！ ・サッカーをできるところが少ないので公園を増やす ・放課後に遊ぶ場所、公園などが少ないので増やしてほしい ・自由に自転車、三輪車、ゴーカートなどに乗れる広い公園が住宅地にほしい。グリーンパークは遠すぎて子どもたちだけではいけない。自転車、三輪車、ゴーカートの貸し出しがあれば非常にうれしい
--------	---

公園・遊び場 (続き)	・公園（広く、遊具もしっかり考えてある設計の）、歩道、車の通りが少ない安全な住居地区
病気の際の 対応	・病児保育施設 ・子どもが病気やケガをした時、夜でも必ずみてくれる病院をお願いしたい ・休日診療所がせっかくあっても、小児科医がいないと宗像へいくよういわれたり、逆の場合もしかりで残念！意味がない
経済的支援	・乳幼児医療費の助成拡大、病児保育 ・医療費の負担を軽減してほしい ・市による子どもがいる家庭への経済的支援
学童保育	・小学生の間は学童が利用できる ・夏休みなどの長期休みのみでも学童が利用できるシステム（低学年のうちは留守番は不安）
その他	・交通機関を増やしてほしい ・夫の協力 ・ベビーシッター、チャイルドシッター ・勉強を教えてくれるところ ・市役所の土日祝受付窓口がほしい（平日 18 時以降など） ・古賀市は近隣の市町村と比べて、子どもの体験などのイベントが少ないように思う

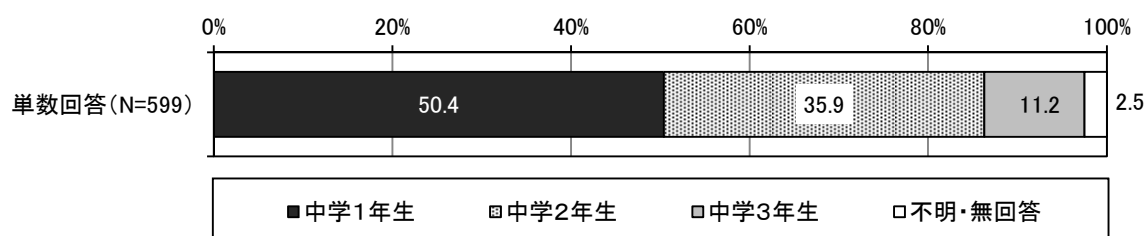
V 中学生調査結果

1 あなた（回答される方）自身について

問1 あなたの性別をお聞かせください。（○は1つ）

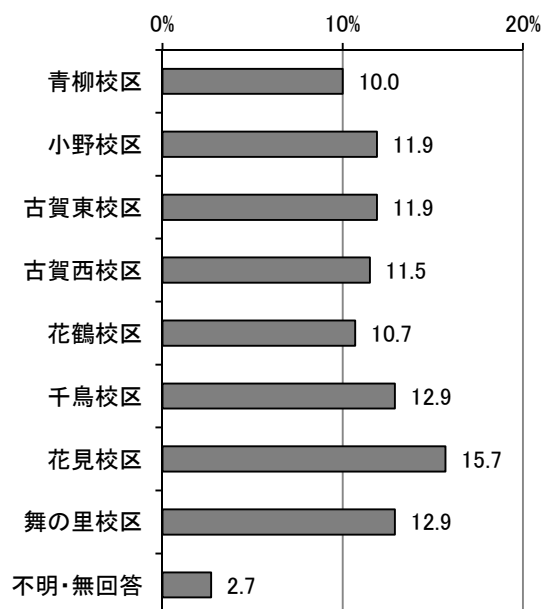


問2 あなたの学年をお聞かせください。（○は1つ）



問3 お住まいの小学校区についてお聞きします。（○は1つ）

単数回答(N=599)

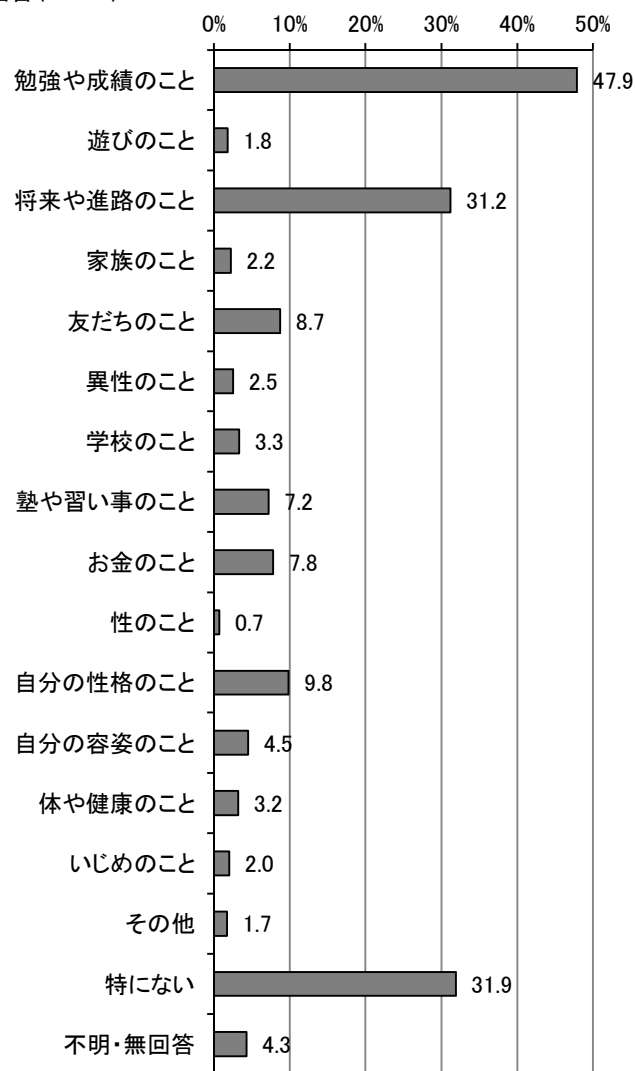


2 日常生活の様子や普段思っていることについて

問4 あなたは今、悩んでいることがありますか。(〇は3つまで)

今の悩みのについては、「勉強や成績のこと」が47.9%と最も多く、次いで「特にない」が31.9%、「将来や進路のこと」が31.2%となっています。

複数回答(N=599)



【その他回答】

- ・部活のこと (4)
- ・母が勝手に進路をきめること
- ・人生
- ・お金がない、嫉妬

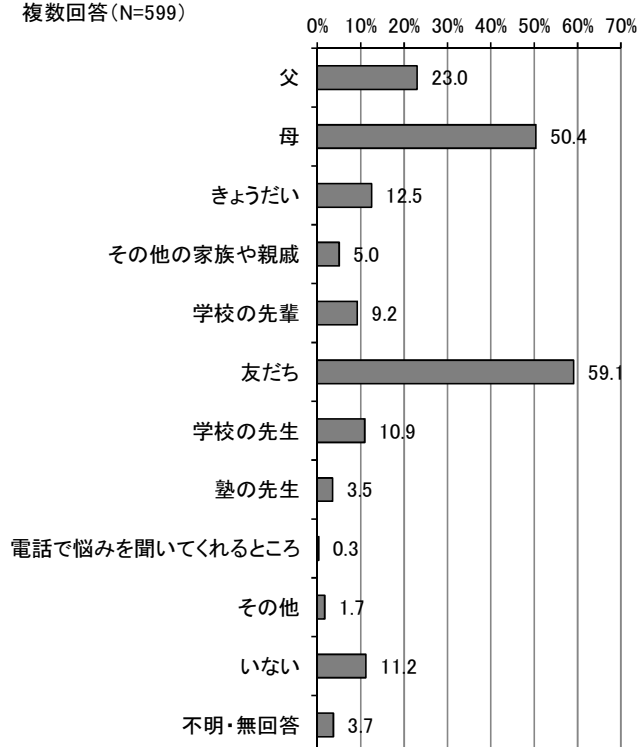
問5 自分の悩んでいることを相談できる人はいますか。(〇は3つまで)

悩みの相談相手については、「友だち」が59.1%と最も多く、次いで「母」が50.4%、「父」が23.0%となっています。

【その他回答】

- ・する気がない
- ・祖母
- ・他校の人

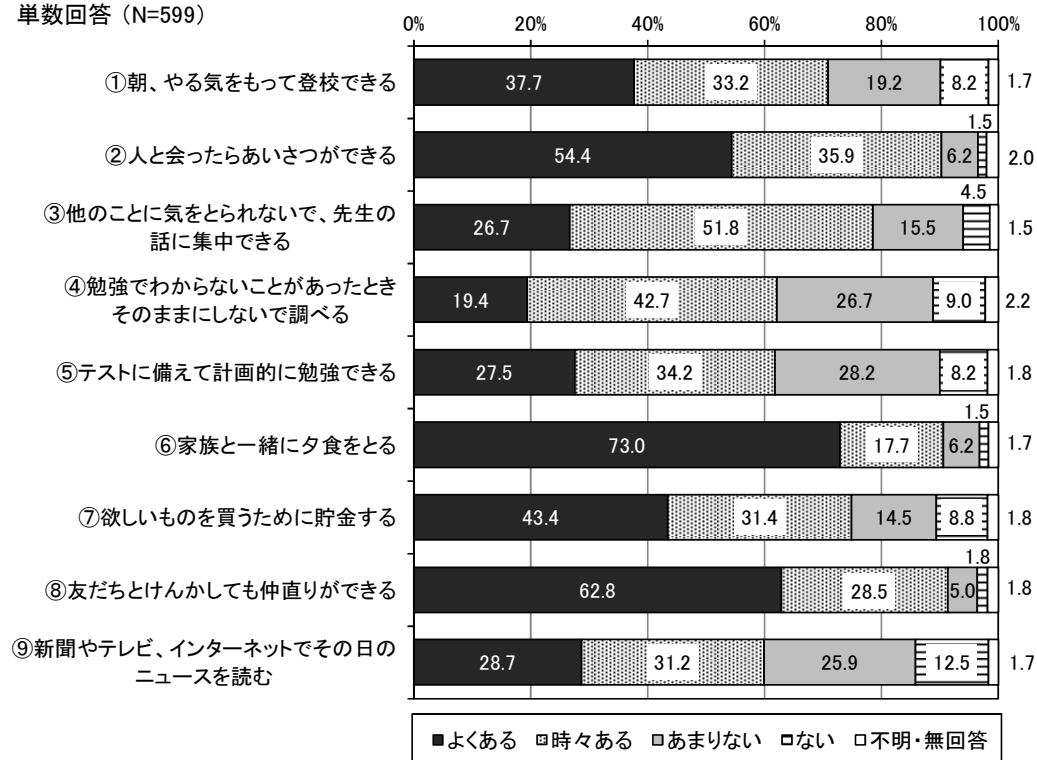
複数回答(N=599)



問6 あなたは普段の生活の中で次のようなことがどのくらいありますか。(それぞれ〇は1つ)

普段の生活の中で次のようなことがどのくらいあるかについては、「よくある」が「⑥家族と一緒に夕食をとる」で73.0%、「⑧友だちとけんかしても仲直りができる」で62.8%と多くなっています。

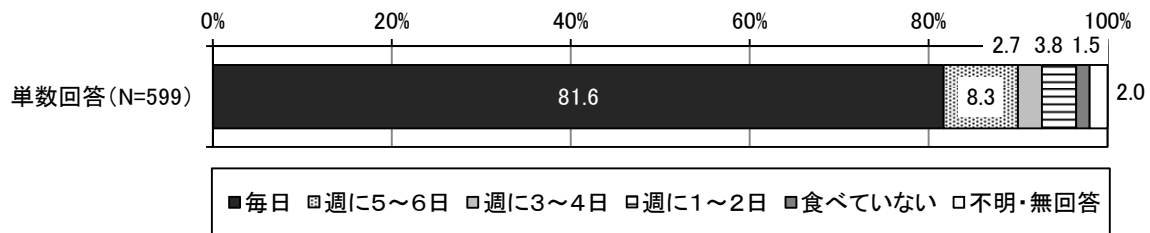
単数回答(N=599)



3 健康や生活習慣について

問7 週に何日くらい朝ごはんを食べていますか。(○は1つ)

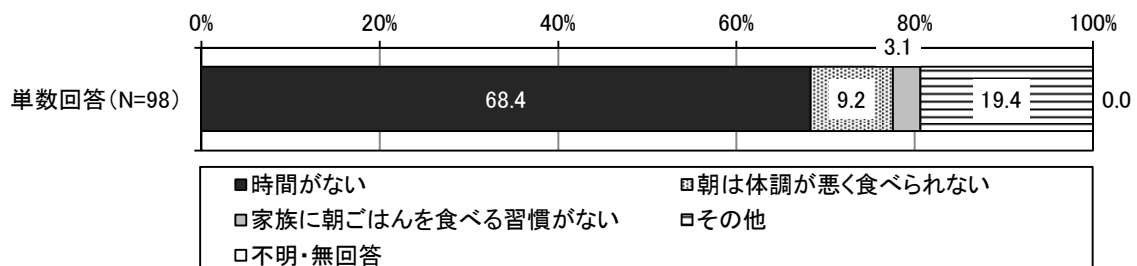
朝食を食べているかについて、「毎日」が81.6%と大半を占めています。



[問7で「1. 毎日」以外に○をつけた方]

問7-1 問7で「2」「3」「4」「5」と答えた人にお聞きします。食べない理由は何ですか。(○は1つ)

朝食を食べない理由については、「時間がない」が68.4%と最も多く、次いで「その他」が19.4%、「朝は体調が悪く食べられない」が9.2%となっています。



【その他回答】

食欲がない	・食欲がない(2) ・お腹がすいてないから(2) ・土日はお腹がすかない
食べる気がしない	・朝は食べる気がしない ・食べる気にならない ・食べたくない
食べ物が無い	・食べ物がない ・作ってくれない
その他	・時々寝坊する ・めんどう ・朝に弱い ・忘れる ・休日に睡眠を長く取るため

4 放課後の過ごし方について

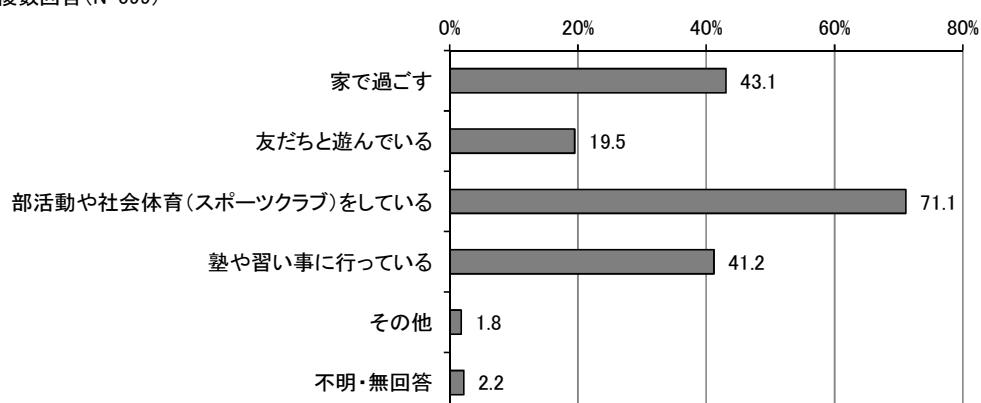
問8 あなたは、放課後どのように過ごしますか。（主なもの2つまでに○）また、○をつけた項目について週当たりの日数も（ ）内に数字で記入してください。

放課後の過ごし方については、「部活動や社会体育（スポーツクラブ）をしている」が71.1%と最も多く、次いで「家で過ごす」が43.1%、「塾や習い事に行っている」が41.2%となっています。学年別にみると、中学3年生では「家で過ごす」や「塾や習い事に行っている」が、中学1・2年生に比べて多くなっています。

また、週当たりの日数については、「部活動や社会体育（スポーツクラブ）をしている」で週当たり「5日」、「塾や習い事に行っている」で「2日」、「家で過ごす」で「1日」が多くなっています。

■放課後の過ごし方

複数回答(N=599)

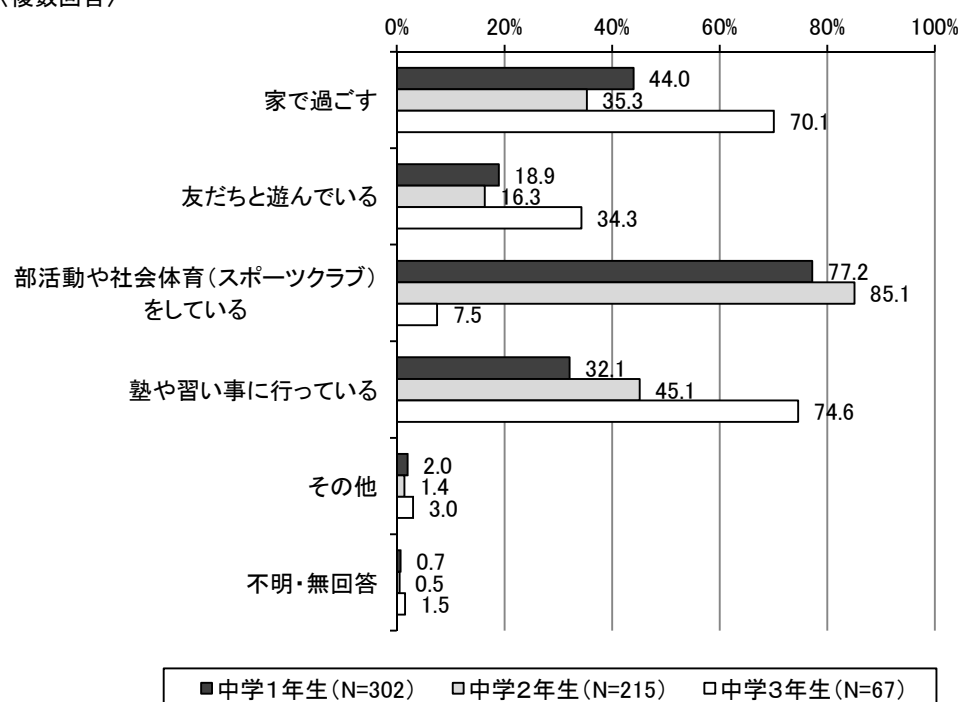


【その他回答】

出かける	・家族で出かける ・イオンなどに出かける ・海などに行く ・整骨院に通っている ・自習練習でバッティングセンターに行く
その他	・本を読んでいる ・ごろごろ ・チャレンジ教室

(問2 学年 × 問8 放課後の過ごし方)

〈複数回答〉



■ 週当たりの日数

週当たりの 日数	家で 過 ご す		遊 友 ん だ で ち い と る		し ツ 体 部 て ク 育 活 い ラ ヘ 動 る ブ ス や ー ポ 社 を 会		行 塾 つ や て 習 い い る 事 に		そ の 他	
	N=258		N=117		N=426		N=247		N=11	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	58	22.5	46	39.3	13	3.1	42	17.0	2	18.2
2日	33	12.8	39	33.3	6	1.4	81	32.8	2	18.2
3日	33	12.8	17	14.5	16	3.8	57	23.1	3	27.3
4日	24	9.3	4	3.4	63	14.8	37	15.0	0	0.0
5日	43	16.7	2	1.7	123	28.9	18	7.3	1	9.1
6日	10	3.9	0	0.0	118	27.7	5	2.0	0	0.0
7日	44	17.1	3	2.6	80	18.8	0	0.0	1	9.1
不明・無回答	13	5.0	6	5.1	7	1.6	7	2.8	2	18.2

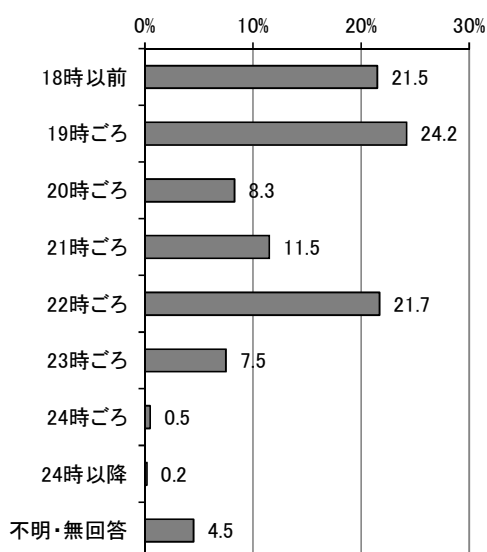
問9 平日の塾などからの最終的な帰宅時間は何時ごろですか。(〇は1つ)

帰宅時間については、全体では「19時ごろ」が24.2%と最も多く、次いで「22時ごろ」が21.7%、「18時以前」が21.5%となっています。

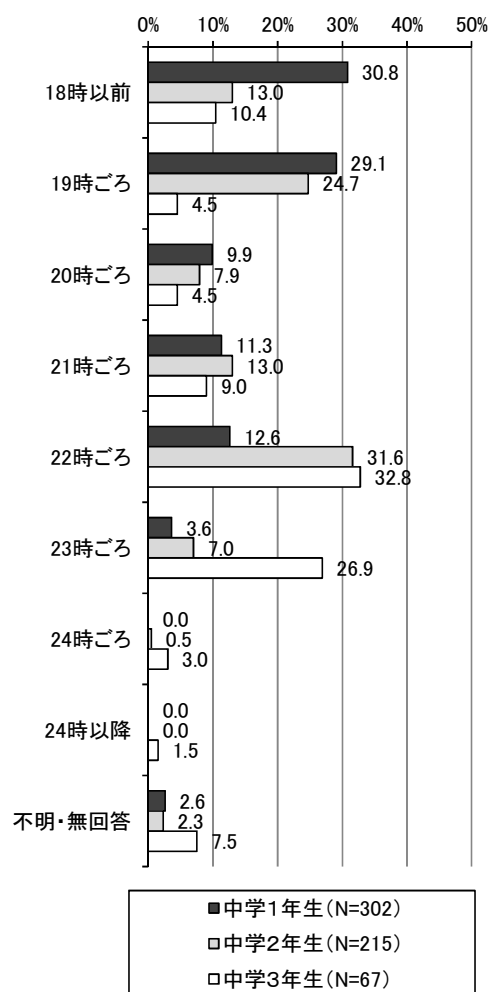
学年別にみると、中学3年生では「22時ごろ」「23時ごろ」が特に多くなっています。

(問2 学年 × 問9 最終的な帰宅時間)

単数回答(N=599)



〈単数回答〉

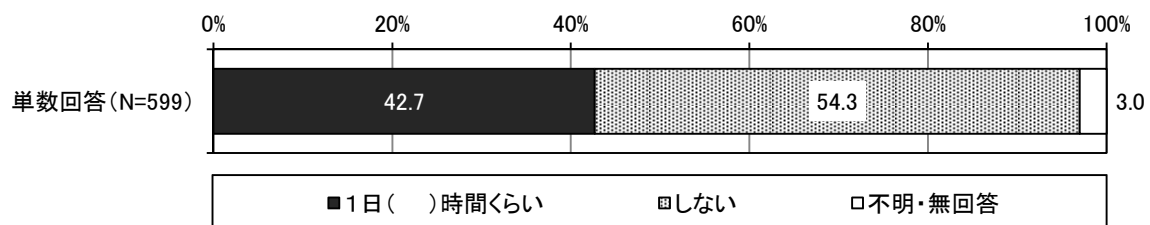


5 携帯電話やパソコンの利用について

問 10 あなたはオンラインゲームを1日（平日）にどのくらいしますか。（ ）内に数字で記入してください。

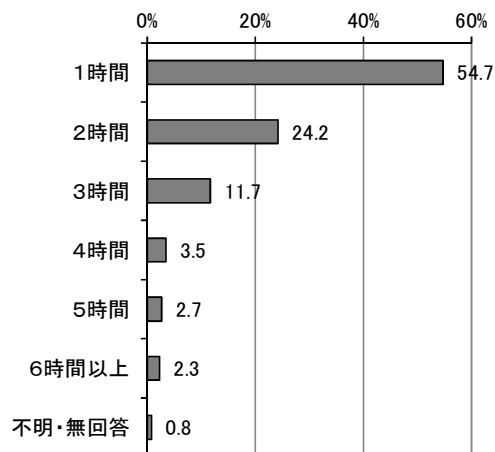
オンラインゲームを利用するかについては、「しない」が54.3%と半数以上となっています。オンラインゲームを利用する割合は42.7%となっており、1日の時間は「1時間」が54.7%と最も多くなっています。

■オンラインゲームをするか



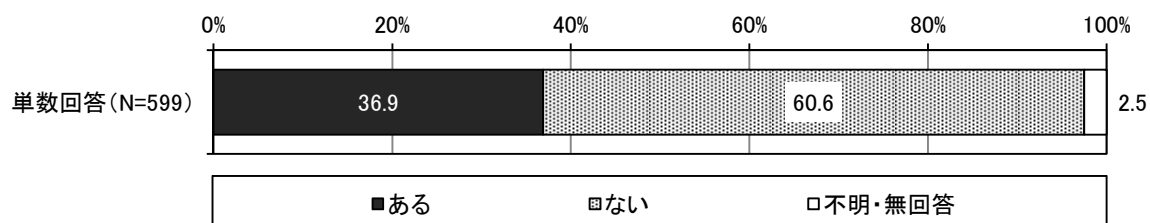
■1日（平日）時間

数量回答(N=256)



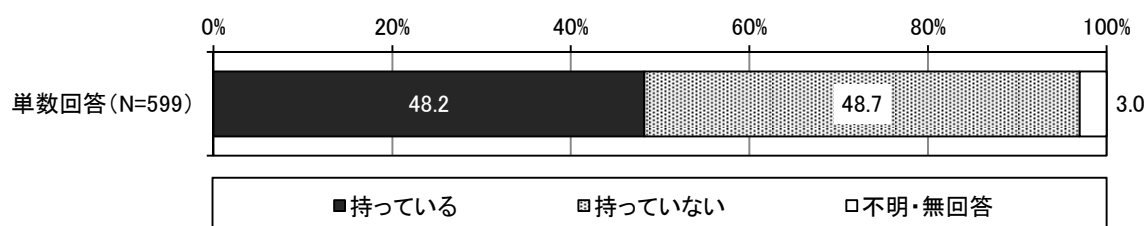
問 11 あなたの家ではゲームをするときの決まりがありますか（時間の長さ・内容・時間帯）

ゲームをするときの決まりについては、「ない」が60.6%と半数以上を占め、「ある」は36.9%となっています。



問 12 あなたは自分専用の携帯電話（スマホ等を含む）を持っていますか。

自分専用の携帯電話を持っているかについては、「持っていない」が48.7%、「持っている」が48.2%となっています。

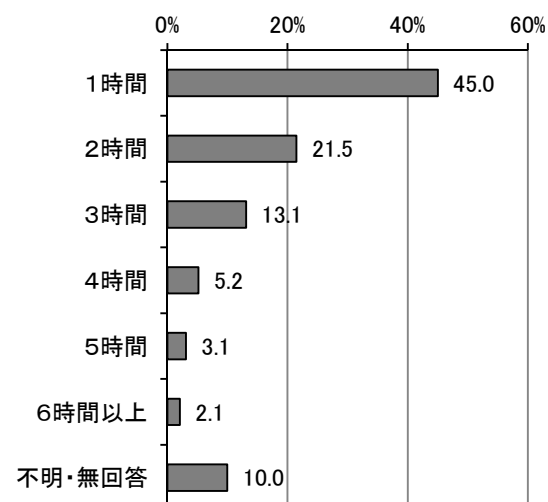


〔問 12 で「1. 持っている」に○をつけた方〕

問 12-1 携帯電話のメールやインターネット、SNS（LINE等）を1日（平日）にどのくらい使っていますか。（ ）内に数字で記入してください。

携帯電話のメールやインターネット、SNS（LINE等）を1日にどのくらい使っているかについては、「1時間」が45.0%と最も多くなっています。

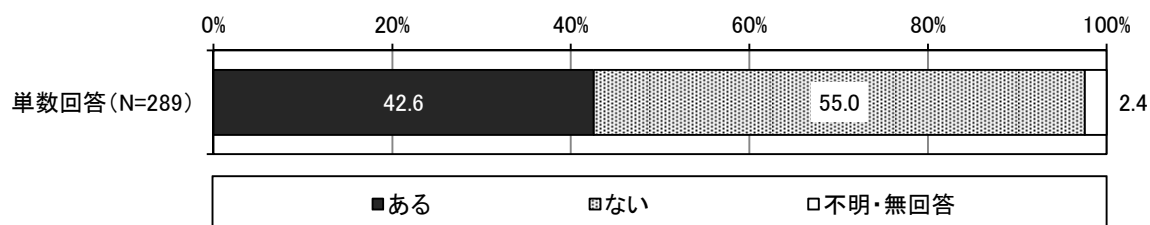
数量回答(N=289)



〔問 12 で「1. 持っている」に○をつけた方〕

問 12-2 あなたの家では携帯電話を使うときのきまりがありますか。

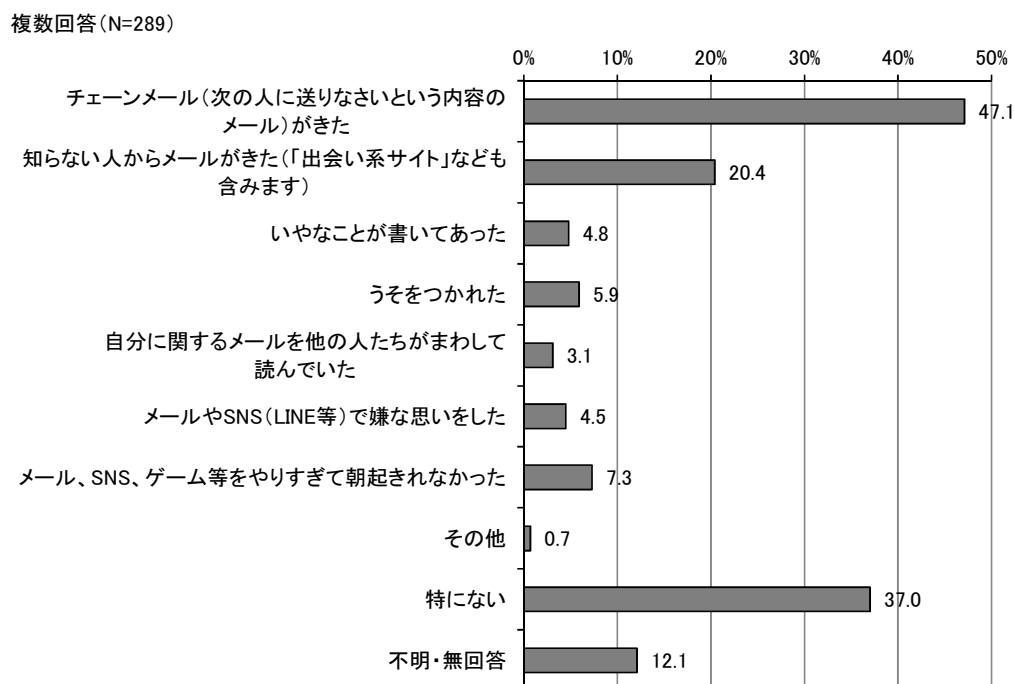
携帯電話を使うときのきまりについては、「ない」が 55.0%、「ある」が 42.6%となっています。



〔問 12 で「1. 持っている」に○をつけた方〕

問 12-3 携帯電話のメールやLINE等で次のような経験をしたことがありますか。経験したことすべてに○をつけてください。

携帯電話のメールやLINE等での経験については、「チェーンメール（次の人に送りなさいという内容のメール）がきた」が 47.1%と最も多く、次いで「特にない」が 37.0%、「知らない人からメールがきた（「出会い系サイト」なども含みます）」が 20.4%となっています。



【その他回答】

- ・変なあだ名でみせられた
- ・めいわくメール（お金等「出会い系サイト」のめいわくメール）

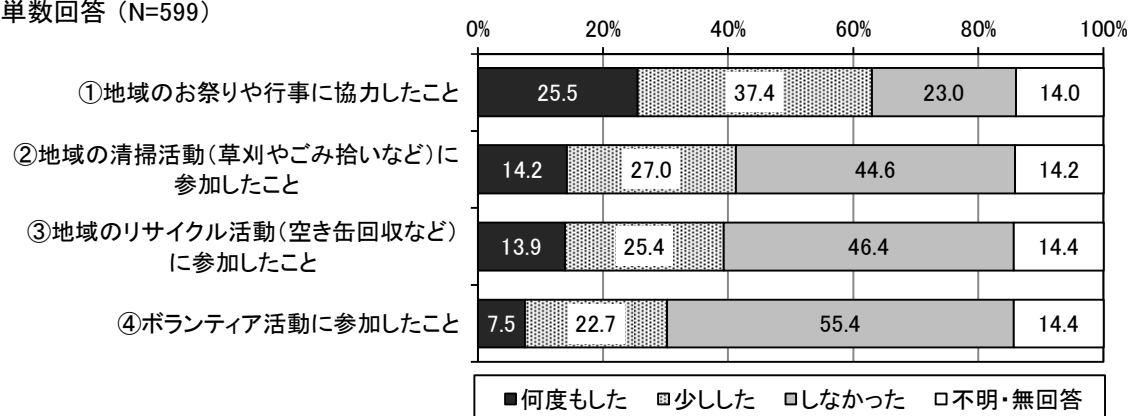
6 地域活動について

問 13 あなたは、この１年間で、学校の授業や行事以外で、次のことをそれぞれのくらいしましたか。（○は１つ）

学校の授業や行事以外での地域活動については、「地域のお祭りや行事に協力したこと」では「何度もした」が25.5%、「少しした」が37.4%と、他に比べて多くなっています。

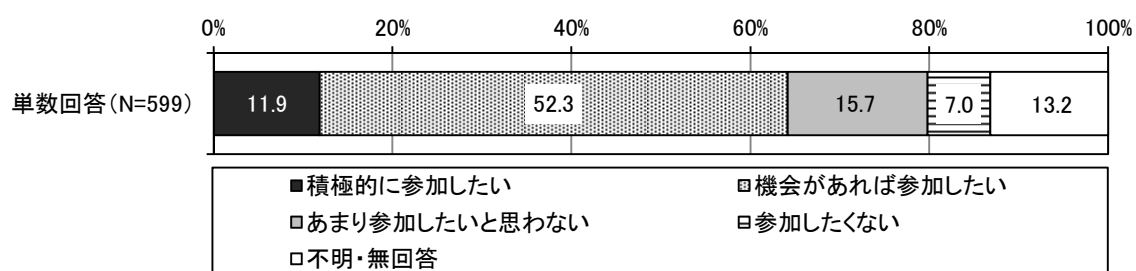
一方、「ボランティア活動に参加したこと」では「しなかった」が55.4%と半数以上となっています。

単数回答（N=599）



問 14 あなたは今後、地域の活動に参加したいと思いますか。（○は１つ）

地域活動への参加については、「機会があれば参加したい」が52.3%と最も多く、次いで「あまり参加したいと思わない」が15.7%、「積極的に参加したい」が11.9%となっています。

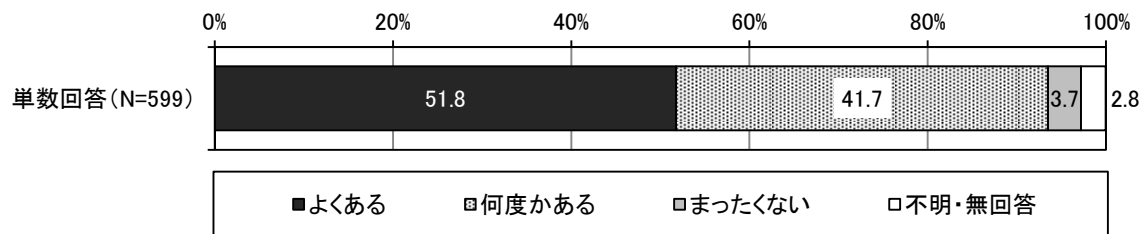


7 子育てや将来のことについて

問 15 あなたはこれまでに、小さな子どもと遊んだことがありますか。(○は1つ)

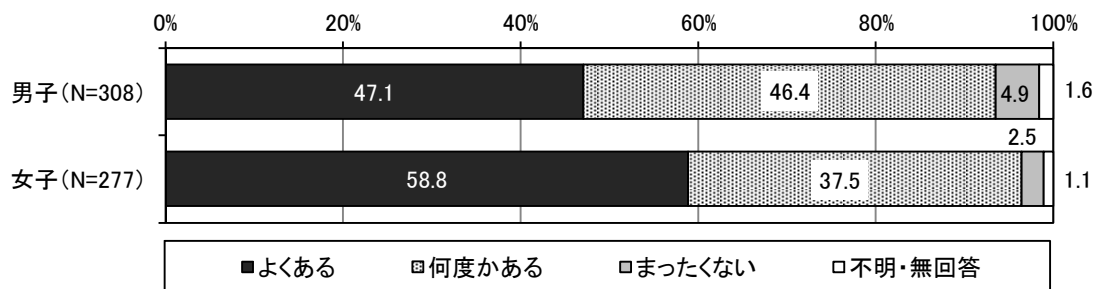
小さな子どもと遊んだことについては、「よくある」が51.8%、「何度かある」が41.7%となっています。

性別にみると、男子より女子で「よくある」がやや多くなっています。



(問1 性別 × 問 15 小さな子どもと遊んだことがあるか)

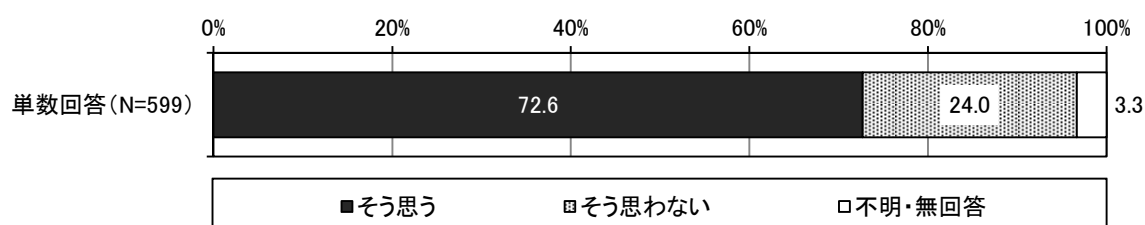
〈単数回答〉



問 16 子育てすることは楽しそうだと思いますか。(○は1つ) その理由がある場合は、() 内に理由も記入してください。

子育てすることは楽しそうだと思うかについては、「そう思う」が72.6%、「そう思わない」が24.0%となっています。

性別にみると、女子で「そう思う」が81.6%と、男子に比べて多くなっています。



【そう思う理由 (抜粋)】

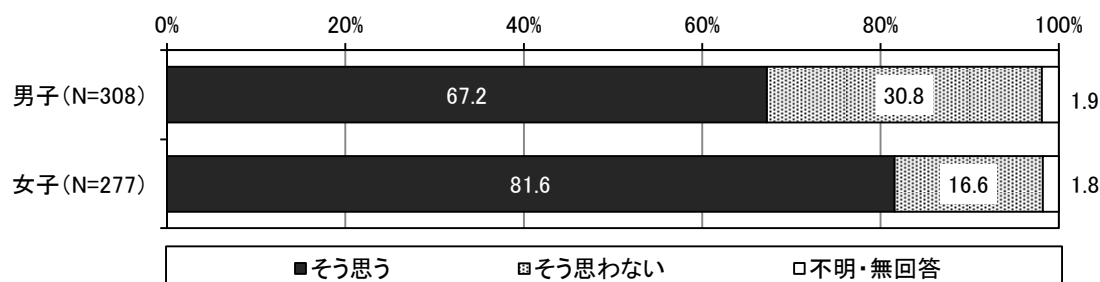
かわいいから	・かわいいから ・自分の子どもはかわいいから ・かわいいし楽しそうだから
明るくなるから	・家族が明るくなると思うから ・笑顔がいっぱいあるから ・元気が出る
好きだから	・子どもが好きだから ・お世話をするのが好きだから
成長が見られるから	・子どもの成長が見られるから ・育っていく様子を身近にみることができるから
楽しそうだから	・大変そうだけど楽しそうだから ・子どもといたら楽しい、楽しそうだから
その他	・おもしろそう ・いやされる ・やりがいがありそう

【そう思わない理由 (抜粋)】

大変そう・難しそう・つかれそう	・大変そう ・難しそうだから ・つかれそう ・忙しそうだから ・遊んだ時大変だったから ・お金のことなどで大変そう ・生活に負担がかかりそう
その他	・うるさいから ・子どもが苦手だから ・興味ないから ・めんどくさいから ・自分の時間が減るから

(問1 性別 × 問 16 子育てすることは楽しそうだと思うか)

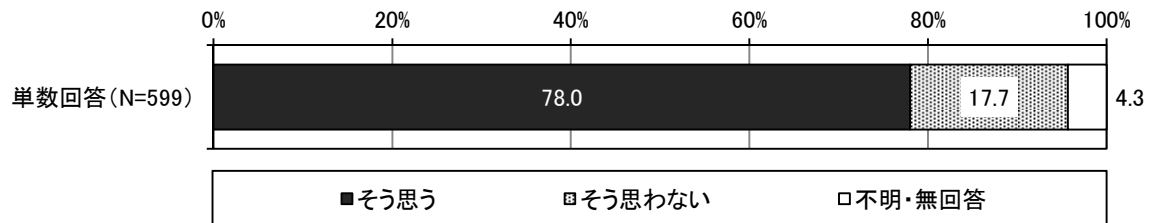
〈単数回答〉



問 17 将来、親になって子どもを育てたいと思いますか。(○は1つ) その理由がある場合は、() 内に理由も記入してください。

将来、親になって子どもを育てたいと思うかについては、「そう思う」が78.0%、「そう思わない」が17.7%となっています。

性別にみると、女子で「そう思う」が82.3%と、男子に比べて多くなっています。



【そう思う理由 (抜粋)】

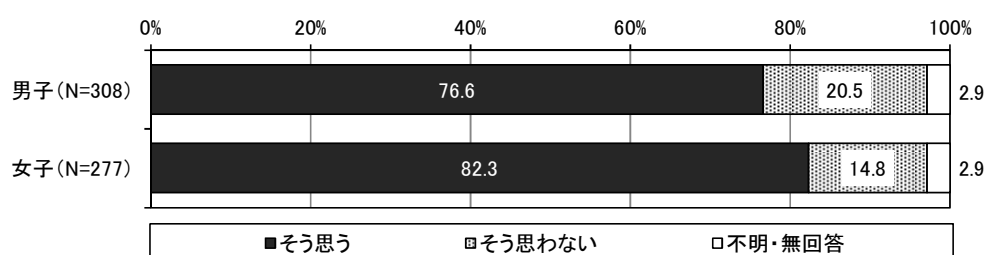
明るくなるから	・元気がでそう ・生活の中が明るくなりそうだから ・明るく楽しい家族をつくっていききたいから
楽しそうだから	・楽しそうだから ・毎日が楽しそうだから ・おもしろそうだから
育ててみたいから	・育ててみたいから ・いろいろ教えたいから ・お母さんがやってきたことを自分でもやりたい
家族がほしいから	・自分の子どもがほしいから ・家族が増えてほしいから ・大切な人と家庭を持ち子孫を残したい
その他	・かわいいから ・小さな子どもが好きだから ・大変そうだけどやりがいがありそう ・自分の子どもの成長が見られるから ・子どもがいる方が家族で仲良くできそうだから ・大変な思いをたくさんして自分も成長したい

【そう思わない理由 (抜粋)】

大変そう・難しそう・めんどろ	・大変そうだから ・めんどろくさい ・難しそうだから ・親を見るととても大変そうだから
自分のことをしたいから	・仕事を頑張りたいから ・自分のしたい事をしたいから ・自分には将来の夢があるから ・自分の時間がなくなるから
その他	・興味がないから ・お金がかかる ・結婚するかわからないから ・子どもが苦手だから

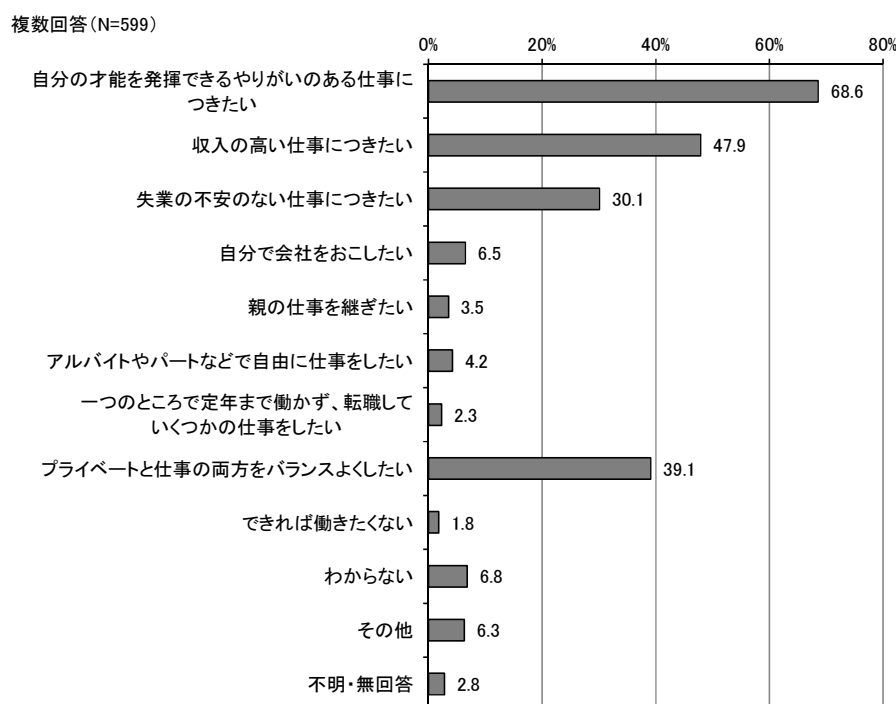
(問1 性別 × 問17 将来、親になって子どもを育てたいと思うか)

〈単数回答〉



問 18 仕事について将来どのような希望を持っていますか。（あなたの考えに近いものに3つまで○）

仕事の希望については、「自分の才能を発揮できるやりがいのある仕事につきたい」が68.6%と最も多く、次いで「収入の高い仕事につきたい」が47.9%、「プライベートと仕事の両方をバランスよくしたい」が39.1%となっています。



【その他回答】

楽しい仕事・好きな仕事	・自分が楽しいと思える仕事をしたい（4） ・自分の好きなことを職にしたい（2） ・自分が思っている職業につきたい ・将来の夢 ・自分のなりたい職業に努力してなりたい ・自分がいつまでも興味を持ち続けられる仕事をしたい
役に立つ仕事	・人の役に立つ仕事につきたい（3） ・人を助けるような仕事 ・国をサポートできる仕事につきたい ・世界を救える仕事に就きたい
環境のよい仕事	・環境の良いところで働きたい ・友達が多く雰囲気のいい所につきたい ・仕事ばかりじゃない（適度に休みのある）

スポーツ関係の仕事	・バスケット選手 ・野球の指導者 ・部活陸上で高校行ってオリンピックで ・スポーツや運動を続ける事ができる仕事をしたい
その他	・親を追い越したい ・子どもとかかわる仕事 ・TV に出る ・親を楽しませるような仕事につきたい ・夢や希望をもっていない ・長く続けられる仕事がしたい ・おじいちゃんの仕事を引き継ぎたい ・世界の人を喜ばせたい ・人に感動される仕事につきたい ・会社には入りたくない ・ディズニーランドで働きたい ・ゲームかんけいの ・あまり働きたくないけど、最初の方だけ働きたい

VI 調査票

古賀市子育てに関するアンケート

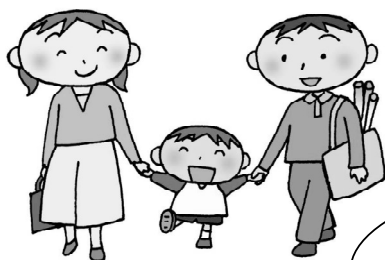
ご協力をお願い

みなさまには日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、古賀市では、平成27年度から平成31年度までの子育て支援に関する計画をつくることとなり、市民のみなさまの子育てに関する実態やご要望・ご意見などを、アンケートを通じておうかがいすることといたしました。

このアンケートは、古賀市の就学前のお子さん約1,600名を無作為に選び、その保護者の方を対象にお願いするものです。

今後、アンケートの結果をもとに計画づくりを進め、これまで以上に「子育てしやすい古賀市」をめざしてまいります。ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



平成 25 年 12 月
古賀市長 竹下 司津男

いただいた回答は、古賀市の子育て支援の
充実に生かされます。
ぜひ、みなさんの「声」をお聞かせください！

ご記入にあたってのお願い

- アンケートには「あて名のお子さんの保護者」がご記入ください。
- **当てはまるものの番号に○印**をつけてください。また、「その他」に当てはまる場合は、その内容を（ ）内に具体的に記入ください。
- 設問によっては、回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってお答えください。
- この調査の結果は、すべて統計的に処理いたしますので、調査の過程や公表にあたり、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。
- 記入したアンケートは、**12月26日(木)までに**、同封の返信用封筒に入れて投函してください。（切手を貼ったり、差出人の名前を書く必要はありません）
- 調査の趣旨や、ご記入にあたってわからないことがありましたら、下記へお問い合わせください。

古賀市 子育て支援課 こども係
電話：092-942-1157 FAX：092-942-1154
e-mail:kodomo@city.koga.fukuoka.jp

1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 青柳小校区 | 2. 小野小校区 | 3. 東小校区 | 4. 西小校区 | 5. 花鶴小校区 |
| 6. 千鳥小校区 | 7. 花見小校区 | 8. 舞の里小校区 | 9. その他（ ） | |

2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（ ）内に数字でご記入ください。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問3 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問4 このアンケートにご回答いただいている方は現在、ご結婚されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 結婚している | 2. 結婚はしていない |
|-----------|-------------|

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. その他（ ） | |

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

**問8 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 配偶者・パートナー	2. 子育てサロン、ミニつどいの広場
3. その他の親族（親、きょうだいなど）	4. 職場の人、友人
5. 隣近所の人、地域の知人	6. 子育てサークルの仲間
7. 保育所、幼稚園、学校の保護者の仲間	8. 医師・看護師など
9. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生	10. つどいの広場『でんでんむし』
11. ひかりマザーズルーム（花見光保育園）	12. サンコスモ古賀保健師・栄養士
13. 少年センター（青少年総合センター）	14. 家庭児童相談室（家庭支援室）
15. 民生・児童委員、主任児童委員など	16. 保健所や児童相談所
17. 相談機関が行う電話相談	18. ベビーシッター
19. その他（ ）	20. いなし／ない

4 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	内容	
1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	現在就労している方 (1) - 1 へ
2	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	
3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	現在就労していない方 (2) へ
6	これまで就労したことがない	

（1）-1 （1）で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。）

1週間当たり（ ）日くらい	1日当たり（ ）時間くらい
---------------	---------------

（1）-2 （1）で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず24時間表示でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。（例：18時、20時）

家を出る時間（ ）時（ ）分くらい	帰宅時間（ ）時（ ）分くらい
-------------------	-----------------

(2) 父親【母子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	内容	
1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	現在就労している方 (2)-1へ
2	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中である	
3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	
4	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中である	
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	現在就労していない方 問10-1へ
6	これまで就労したことがない	

(2)-1 (2)で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。1週間当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週間当たり（ ）日くらい 1日当たり（ ）時間くらい

(2)-2 (2)で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず24時間表示でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。（例：18時、20時）

家を出る時間（ ）時（ ）分くらい 帰宅時間（ ）時（ ）分くらい

問10 問9の(1)または(2)で「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

今後、フルタイムで働く意向がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働く意向があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働く意向はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働く意向があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働く意向はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問10-1 問9の(1)または(2)で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|--|--|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> ①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ②パートタイム、アルバイト等(「①」以外)
 →1週間当たり()日 1日当たり()時間 </div> </div> |

(2) 父親

- | | |
|--|--|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> ①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ②パートタイム、アルバイト等(「①」以外)
 →1週間当たり()日 1日当たり()時間 </div> </div> |

5 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している施設やサービスを指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問11-1に示した事業が含まれます。

問11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問11-1へ | 2. 利用していない ⇒ 問11-4へ |
|--------------------|---------------------|

問11-1 問11-1～問11-3は、問11で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような「教育・保育の事業」を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(保育者の家庭等で子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他() | |

問11-2 平日に定期的に利用している「教育・保育の事業」について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず24時間表示でご記入ください。（例：16時、18時）

（1）現在（どのくらい利用している）

1週間当たり（ ）日くらい 1日当たり（ ）時間 （（ ）時ごろ～（ ）時ごろ）

（2）希望（どのくらい利用したい）

1週間当たり（ ）日くらい 1日当たり（ ）時間 （（ ）時ごろ～（ ）時ごろ）

問 11-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 古賀市内

2. 古賀市外

問11-4 問11で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）



問 12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、平日「定期的に」利用したいと思うものすべてに○をつけてください。
 なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。（表中に費用負担のめやすを記載しています。）

1. 幼稚園 （通常の就園時間の利用） 【費用負担：20,000～25,000 円/月 （給食費別途）】	2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） 【費用負担：6,000～12,500 円/月 （給食費別途）】
3. 認可保育所 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの） 【費用負担：0～82,000 円/月】	4. 認定こども園 （幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設） 【費用負担：施設ごとに異なります】
5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19 人のもの） 【費用負担：施設ごとに異なります】	6. 家庭的保育 （保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業） 【費用負担：施設ごとに異なります】
7. 事業所内保育施設 （企業が主に従業員用に運営する施設） 【費用負担：施設ごとに異なります】	8. その他の認可外の保育施設 【費用負担：施設ごとに異なります】
9. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） 【費用負担：施設ごとに異なります】	10. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業） 【費用負担：700～900 円/1 時間】
11. その他（ ）	

6 宛名のお子さんの子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます。

問13 宛名のおさんは、現在、「地域子育て支援拠点事業」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

※地域子育て支援拠点事業とは

地域において、子育て中の親子が相互に交流する場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言等の援助を行う事業です。古賀市では、サンコスモ古賀内のつどいの広場『でんでんむし』、花見光保育園に併設されたひかりマザーズルームを「地域子育て支援拠点事業」として位置づけています。

1. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場『でんでんむし』、ひかりマザーズルーム） 1 週間当たり〔 〕 回 もしくは 1 ヶ月当たり〔 〕 回程度	
2. その他古賀市で実施している同様の事業（ひよこクラブ等、事業名： ） 1 週間当たり〔 〕 回 もしくは 1 ヶ月当たり〔 〕 回程度	
3. 利用していない	

問14 問13のような「地域子育て支援拠点事業」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号に1つだけ○をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。また、「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した方については、その理由についても（ ）内にご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週間当たり〔 〕回 もしくは 1ヶ月当たり〔 〕回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週間当たり さらに〔 〕回 もしくは 1ヶ月当たり さらに〔 〕回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない (理由：)

問15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービス名	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用 したい	
	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
① すこやか教室	1	2	1	2	1	2
② 4ヶ月までの赤ちゃん訪問	1	2	1	2	1	2
③ 7ヶ月っ子広場、1歳誕生広場、ツインズクラブ	1	2	1	2	1	2
④ 育児相談	1	2	1	2	1	2
⑤ 育児支援家庭訪問	1	2	1	2	1	2
⑥ こども発達ルーム、療育相談 (サンコスモ古賀の情報、相談サービス)	1	2	1	2	1	2
⑦ ひかりマザーズルーム(地域子育て支援センター)	1	2	1	2	1	2
⑧ つどいの広場『でんでんむし』	1	2	1	2	1	2
⑨ 子育てサロン、ミニつどいの広場など (はなはな、まいまい・にこにこ・あいあいくらぶなど)	1	2	1	2	1	2
⑩ 米多比児童館、千鳥児童センター(コスモックス)	1	2	1	2	1	2
⑪ ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑫ ブックスタート	1	2	1	2	1	2
⑬ 家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2
⑭ 少年センターによる相談	1	2	1	2	1	2
⑮ わくわく体験くらぶ、園庭開放(保育所体験特別事業)	1	2	1	2	1	2
⑯ 子育てに関するまちづくり出前講座	1	2	1	2	1	2
⑰ 古賀市が発行している子育て支援情報誌 (子育てBOOK)	1	2	1	2	1	2

7 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な「教育・保育の事業」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間表示でご記入ください。（例：16時、18時）なお、事業の利用には、一定の料金がかかります。

※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認定こども園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇨ 利用したい時間帯 () 時 () 分～ () 時 () 分ごろまで
---	--

（2）日曜日・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇨ 利用したい時間帯 () 時 () 分～ () 時 () 分ごろまで
---	--

問 16-1 問 16 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 17 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に「教育・保育の事業」を利用したいですか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間表示でご記入ください。（例：16時、18時）なお、事業の利用には、一定の料金がかかります。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	⇨ 利用したい時間帯 () 時 () 分～ () 時 () 分ごろまで
--	--

8 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。 (平日の教育・保育事業を利用する方のみ)

問18 問11で平日の定期的な教育・保育の事業を「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。利用していらない方は、問19にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	⇒ 問 18-1 へ	2. なかった	⇒ 問 19 へ
--------	------------	---------	----------

問 18-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している「教育・保育の事業」が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

1年間の対処方法	日数	
①父親が休んだ	() 日くらい	⇒ 問 18-2 へ
②母親が休んだ	() 日くらい	
③（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	() 日くらい	⇒ 問 18-5 へ
④父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日くらい	
⑤病児・病後児の保育を利用した	() 日くらい	
⑥ベビーシッターを利用した	() 日くらい	
⑦ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日くらい	
⑧仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日くらい	
⑨その他（ ）	() 日くらい	

問18-2 問18-1で「①」「②」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病気（回復期を含む）の子どものための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい：（ ）日 ⇒ 問 18-3 へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 18-4 へ

※現在、古賀市では病児保育を行う施設はありません。

問 18-3 問 18-2 で「1」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスを受けたいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

1. 病気回復期にある子どもの保育を行う「病後児保育事業」 ⇒ () 日くらい
 2. 病気中の子どもの保育を行う「病児保育事業」 ⇒ () 日くらい
 3. その他 ()

⇒ 問 19 へ

問 18-4 問 18-2 で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気（回復期を含む）の子どもを他人に看
てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

⇒ 問 19 へ

問 18-5 問 18-1 で「③」～「⑨」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。仕事を休めなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ()
5. 休む必要がない

9 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的でその都度利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：他市町村のトワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

問20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問19に掲げる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。なお事業の利用には、一定の料金がかかります。

1. 利用したい	→ 年間 計（ ）日						
	（目的別）						
	①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日	}				
	②冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	（ ）日					
	③不定期の就労	（ ）日					
	④その他（ ）	（ ）日					
2. 利用する必要はない							

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）などにより、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外の人にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. あった | ⇒ 問 22 へ |
| 2. なかった | ⇒ 問 23 へ |

問 22 問 21 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
3. 認可外保育施設やベビーシッター等の保育事業を利用した	（ ）泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
6. その他（ ）	（ ）泊

10 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学生になってからの放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問25へ

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、学童保育所の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず24時間表示でご記入ください。（例：16時、18時）

※学童保育所とは

放課後等に、保護者の就労等により一時的に保育する人がいない児童に対して、学校終了後等に指導員がついて、子どもの遊びや生活の場を提供するものです。利用には、一定の料金がかかります。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 米多比児童館、千鳥児童センター（コスモックス）	週（ ）日くらい
5. アンビシャス広場	週（ ）日くらい
6. 学童保育所	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間表示でご記入ください。（例：16時、18時）
※だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 米多比児童館、千鳥児童センター（コスモックス）	週（ ）日くらい
5. アンビシャス広場	週（ ）日くらい
6. 学童保育所	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

11 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 25 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。当ては
まる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

1. 母親が取得した
2. 父親が取得した
3. 母親と父親の両方が取得した
4. 取得していない …… ↓

⇒ 取得していない理由（下から、当てはまる番号すべてに○をつけてください）

1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	仕事が忙しかった
3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	保育所などに預けることができた
8	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する 必要がなかった
9	子育てや家事に専念するため退職した
10	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
11	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
12	育児休業を取得できることを知らなかった
13	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知ら ず、退職した
14	その他（ ）

問 25-1 問 25 で「1」～「3」に○をつけた方（父母のいずれか、または両方が育児休業を取得した方）
にうかがいます。該当しない方は、問 26 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しまし
たか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問 25-2 へ |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問 25-7 へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒ 問 26 へ |

問25-2 問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業
からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児
休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入く
ださい。

実際の取得期間：（ ）歳（ ）ヶ月	希望：（ ）歳（ ）ヶ月
-------------------	--------------

問25-3 問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

（ ）歳（ ）ヶ月

問25-2で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問25-4 希望の時期に職場復帰しなかった、またはできなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ ） | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入らなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 子どもをみてる人がいなかったため |
| 5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため | |
| 6. その他（ ） | |

問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問25-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|----------|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） | } ⇒ 問26へ |
| 2. 利用した | |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） | ⇒ 問25-6へ |

問25-6 問25-5で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所に入所しにくくなるかもしれないと思った |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他（ ） |

⇒ 問26へ

問 25-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問25-7 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい

2. 1歳になる前に復帰したい

12 子育て全般についてうかがいます。

問 26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1.	2.	3.	4.
			5.

問 27 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどんなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 子どもとふれあう時間が十分にとれない	2. 子どものしつけや接し方がよくわからない
3. 子どもの病気や発育・発達の遅れが気になる	4. 親として自信が持てない
5. 配偶者の協力が得られない	6. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
7. 理由は分からないが不安になる	8. 子どものことで話し相手や相談相手がいらない
9. 仕事が十分にできない	10. 自分のやりたいことが十分にできない
11. 子育てによる身体の疲れが大きい	12. 子育てで出費がかさむ
13. 住居が狭い	14. その他
	()
15. 不安に思うことは特にない	

問 28 子どもと外出する際に困ったこと、困ることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全性に心配があること
2. 歩道の段差などベビーカーや自転車の妨げになっていること
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
8. 緑や広い歩道がないなど、街並みにゆとりとるおいがないこと
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること
10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること
11. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに、手を貸してくれる人が少ないこと
12. その他 ()
13. 特に困ること・今までに困ったことはない

古賀市子育てに関するアンケート

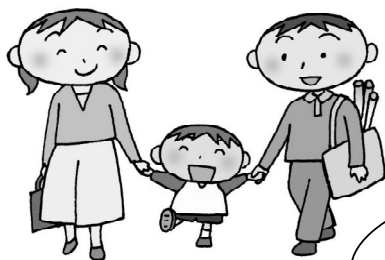
ご協力をお願い

みなさまには日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、古賀市では、平成27年度から平成31年度までの子育て支援に関する計画をつくることとなり、市民のみなさまの子育てに関する実態やご要望・ご意見などを、アンケートを通じておうかがいすることといたしました。

このアンケートは、古賀市の小学生のお子さん約1,600名を無作為に選び、その保護者の方を対象に小学校を通して配布させていただき、ご記入をお願いするものです。

今後、アンケートの結果をもとに計画づくりを進め、これまで以上に「子育てしやすい古賀市」をめざしてまいります。ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



平成 25 年 12 月
古賀市長 竹下 司津男

いただいた回答は、古賀市の子育て支援の
充実に生かされます。
ぜひ、みなさんの「声」をお聞かせください！

ご記入にあたってのお願い

- アンケートには「あて名のお子さんの保護者」がご記入ください。
 - **当てはまるものの番号に○印**をつけてください。また、「その他」に当てはまる場合は、その内容を（ ）内に具体的に記入ください。
 - 設問によっては、回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってお答えください。
 - この調査の結果は、すべて統計的に処理いたしますので、調査の過程や公表にあたり、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。
 - 記入したアンケートは、**12月26日(木)までに**、同封の返信用封筒に入れて投函してください。（切手を貼ったり、差出人の名前を書く必要はありません）
- 調査の趣旨や、ご記入にあたってわからないことがありましたら、下記へお問い合わせください。

古賀市 子育て支援課 こども係
電話：092-942-1157 FAX：092-942-1154
e-mail:kodomo@city.koga.fukuoka.jp

1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 青柳小校区 | 2. 小野小校区 | 3. 東小校区 | 4. 西小校区 | 5. 花鶴小校区 |
| 6. 千鳥小校区 | 7. 花見小校区 | 8. 舞の里小校区 | 9. その他（ ） | |

2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの学年をお聞かせください。（ ）内に数字でご記入ください。

小学校（ ）年生

問3 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問4 このアンケートにご回答いただいている方は現在、ご結婚されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 結婚している | 2. 結婚はしていない |
|-----------|-------------|

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

3 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	内容	
1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ 問8へ
2	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	
3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ 問7へ
4	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問7-1へ
6	これまで就労したことがない	

(2) 父親【母子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	内容	
1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	⇒ 問8へ
2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中である	
3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	⇒ 問7へ
4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中である	
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問7-1へ
6	これまで就労したことがない	

問7 問6の(1)または(2)で「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問8へお進みください。

今後、フルタイムで働く意向がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で働く意向があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で働く意向はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で働く意向があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で働く意向はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問7-1 問6の(1)または(2)で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問8へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
②パートタイム、アルバイト等(「①」以外)
→1週間当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年間は子育て等に専念し、その後一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

①フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

②パートタイム、アルバイト等（「①」以外）

→1週間当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

4 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問8 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった

⇒ 問8-1へ

2. なかった

⇒ 問9へ

問8-1 宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数	
①父親が休んだ	（ ）日くらい	⇒ 問8-2へ
②母親が休んだ	（ ）日くらい	
③（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	（ ）日くらい	⇒ 問9へ
④父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	（ ）日くらい	
⑤病児・病後児の保育を利用した	（ ）日くらい	
⑥ベビーシッターを利用した	（ ）日くらい	
⑦ファミリー・サポート・センターを利用した	（ ）日くらい	
⑧仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）日くらい	
⑨その他（ ）	（ ）日くらい	

問8-2 問8-1で「①」「②」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病気（回復期を含む）の子どものための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

なお、病気（回復期を含む）の子どものための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病期中の子どもを保育する「病児保育施設等」を利用したい ⇒（ ）日くらい
2. 病気回復期の子どもを保育する「病後児保育施設等」を利用したい ⇒（ ）日くらい
3. 利用したいとは思わない

※現在、古賀市では病児保育を行う施設はありません。

5 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用している時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず24時間表示でご記入ください。（例：16時、18時）

※学童保育所とは

放課後等に、保護者の就労等により一時的に保育する人がいない児童に対して、学校終了後等に指導員がついて、子どもの遊びや生活の場を提供するものです。利用には、一定の料金がかかります。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館、千鳥児童センター（コスモックス）	週（ ）日くらい
5. アンビシャス広場	週（ ）日くらい
6. 学童保育所	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問10 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のあいだは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか（思っていますか）。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間表示でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 米多比児童館、千鳥児童センター（コスモックス）	週（ ）日くらい
5. アンビシャス広場	週（ ）日くらい
6. 学童保育所	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問11 宛名のお子さんについて、学童保育所の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表示でご記入ください。なお、利用には、一定の料金がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間利用したい
2. 小学校4年生まで利用したい
3. 小学校5年生まで利用したい
4. 小学校6年生まで利用したい
5. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯
（ ）時から（ ）時くらいまで

6 子育て全般についてうかがいます。

問 12 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることがありましたら、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 子どもとふれあう時間が十分にとれない | 2. 子どものしつけや接し方がよくわからない |
| 3. 子どもの病気や発育・発達の遅れが気になる | 4. 親として自信が持てない |
| 5. 配偶者の協力が得られない | 6. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない |
| 7. 理由は分からないが不安になる | 8. 子どものことで話し相手や相談相手がいらない |
| 9. 仕事で十分にできない | 10. 自分のやりたいことが十分にできない |
| 11. 子育てによる身体の疲れが大きい | 12. 子育てで出費がかさむ |
| 13. 住居が狭い | 14. その他
() |
| 15. 不安に思うことは特にない | |

問 13 身近な地域で子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族（親、きょうだいなど） |
| 3. 隣近所の人、地域の知人 | 4. 職場の人、友人 |
| 5. 子育てサークルの仲間 | 6. 学校の保護者の仲間 |
| 7. 医師・看護師など | 8. 学校の先生 |
| 9. 塾の先生 | 10. つどいの広場『でんでんむし』 |
| 11. ひかりマザーズルーム（花見光保育園） | 12. サンコスモ古賀保健師・栄養士 |
| 13. 少年センター（青少年総合センター） | 14. 家庭児童相談室（子育て支援課） |
| 15. 民生・児童委員、主任児童委員など | 16. 保健所や児童相談所 |
| 17. 相談機関が行う電話相談 | 18. ベビーシッター |
| 19. その他（) | 20. 相談相手がいらない |
| 21. 特に相談することはない | |

問 14 子育てに関する情報をどこ（だれ）から入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 親族（親、きょうだいなど） | 2. 隣近所の人、知人、友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 学校、保育所、幼稚園 |
| 5. 市役所などの市の機関 | 6. 市の広報やパンフレット |
| 7. テレビ、ラジオ、新聞 | 8. 子育て雑誌、育児書 |
| 9. インターネット | 10. その他（) |
| 11. 情報の入手先がない | 12. 情報の入手手段がわからない |

問 15 宛名のお子さんと外出する際に困ったこと、困ることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全性に心配があること
2. 歩道の段差などが通行の妨げになっていること
3. 公共交通機関での移動が困難であること
4. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
5. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
6. 緑や広い歩道がないなど、街並みにゆとりとうるおいがないこと
7. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること
8. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること
9. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に、手を貸してくれる人が少ないこと
10. その他（ ）
11. 特に困ること・今までに困ったことはない

7 お子さんの家庭生活についてうかがいます。

問 16 ふつう、宛名のお子さんが夜寝る時間と朝起きる時間は何時ごろですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 寝る時間（ふとんに入る時間）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 19時以前 | 2. 19時ごろ | 3. 20時ごろ |
| 4. 21時ごろ | 5. 22時ごろ | 6. 23時ごろ |
| 7. 24時ごろ | 8. 24時以降 | |

(2) 起きる時間

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1. 5時以前 | 2. 5時ごろ | 3. 6時ごろ |
| 4. 7時ごろ | 5. 8時ごろ | 6. 9時ごろ |
| 7. 10時ごろ | 8. 10時以降 | |

問 17 宛名のお子さんは週に何回くらい朝食をとっていますか。（ ）内に数字でご記入ください。

週に（ ）回

問 18 宛名のお子さんは自分専用の携帯型インターネット機器（携帯電話、スマホ、iPad、DS等）を持っていますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていない |
|----------|-----------|

問 18-1 問 18 で「1. 持っている」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんには携帯型のインターネット機器を使うときのきまりがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 18-2 問 18 で「1. 持っている」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんのインターネット機器には閲覧制限などのインターネットセキュリティをかけていますか。

1. かけている

2. かけていない

問 19 宛名のお子さんは 1 日に平均してどのくらいテレビを見ますか。

1. 1 日 () 時間くらい

2. まったく見ない

8 子育てに関する施策についてうかがいます。

問 20 今後、どのような取り組みがあれば子育てをしやすいと思いますか。当てはまる番号 3 つまでに○をつけてください。

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場やイベントの機会
2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やす
3. 子どもたちが安心・安全に遊べる放課後の居場所
4. 誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービス
5. 安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備
6. 子どもの多い世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮
7. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善の働きかけ
8. 子育てについて学べる機会
9. 子育ての悩みを気軽に相談したり情報が得られる場
10. 子どもや高齢者など世代間交流ができる機会
11. 買い物や不意の外出のときなどに子どもを預けられる場
12. その他 ()
13. 特にない

問 21 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上で調査は終わります。ご協力ありがとうございました。

古賀市子育てに関するアンケート

ご協力 の お 願 い

皆さん、こんにちは。

古賀市では、皆さん一人ひとりがさまざまな体験活動を通じて、豊かな人間性や多様な個性を育めるようなまちづくりに取り組んでいます。そこで、あらゆる分野の子育て支援を総合的に支援することを目的として、「古賀市子ども・子育て支援事業計画」を策定することになりました。

このアンケートにより、皆さんの日常生活や普段思っていることをお聞きし、計画策定に活かしたいと考えておりますので、思ったとおりに教えてください。

ご協力をお願いいたします。

平成 25 年 11 月
古賀市長 竹下 司津男

ご記入にあたってのお願い

- 回答は、**あてはまるものの番号に○印**をつけてください。また、「その他」にあてはまる場合は、その内容を（ ）内に具体的に記入してください。
- 設問によっては、回答する人が限られる場合がありますので、設問の文章に従って教えてください。
- 自分の名前や住所は記入しないでください。
- 答えたくない質問、わからない質問には、答えなくてもかまいません。
- この調査の結果を出すにあたって、皆さんにご迷惑をおかけすることはありませんので、思ったとおりに教えてください。
- 記入した調査票は、**先生の指示に従って**提出してください。

■ 調査をしているところ ■

古賀市 子育て支援課 こども係
電話：092-942-1157 FAX：092-942-1154
e-mail:kodomo@city.koga.fukuoka.jp

1 あなた（回答される方）自身についてお聞きします。

問1 あなたの性別をお聞かせください。（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男子 | 2. 女子 |
|-------|-------|

問2 あなたの学年をお聞かせください。（○は1つ）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 中学1年生 | 2. 中学2年生 | 3. 中学3年生 |
|----------|----------|----------|

問3 お住まいの小学校区についてお聞きします。（○は1つ）

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 青柳校区 | 2. 小野校区 | 3. 古賀東校区 | 4. 古賀西校区 |
| 5. 花鶴校区 | 6. 千鳥校区 | 7. 花見校区 | 8. 舞の里校区 |

2 日常生活の様子や普段思っていることについてお聞きします。

問4 あなたは今、悩んでいることがありますか。（○は3つまで）

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 勉強や成績のこと | 2. 遊びのこと | 3. 将来や進路のこと |
| 4. 家族のこと | 5. 友だちのこと | 6. 異性のこと |
| 7. 学校のこと | 8. 塾や習い事のこと | 9. お金のこと |
| 10. 性のこと | 11. 自分の性格のこと | 12. 自分の容姿のこと |
| 13. 体や健康のこと | 14. いじめのこと | |
| 15. その他（ | ） | 16. 特にない |

問5 自分の悩んでいることを相談できる人はいますか。（○は3つまで）

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. きょうだい | 4. その他の家族や親戚 |
| 5. 学校の先輩 | 6. 友だち |
| 7. 学校の先生 | 8. 塾の先生 |
| 9. 電話で悩みを聞いてくれるところ | 10. その他（ |
| 11. いない | ） |

問6 あなたは普段の生活の中で次のようなことがどのくらいありますか。

(それぞれ○は1つ)

	よくある 1	時々ある 2	あまりない 3	ない 4
①朝、やる気をもって登校できる	1	2	3	4
②人と会ったらあいさつができる	1	2	3	4
③他のことに気をとられないで、先生の 話に集中できる	1	2	3	4
④勉強でわからないことがあったときそ のままにしないで調べる	1	2	3	4
⑤テストに備えて計画的に勉強できる	1	2	3	4
⑥家族と一緒に夕食をとる	1	2	3	4
⑦欲しいものを買うために貯金する	1	2	3	4
⑧友だちとけんかしても仲直りができる	1	2	3	4
⑨新聞やテレビ、インターネットでその 日のニュースを読む	1	2	3	4

3 健康や生活習慣についてお聞きします。

問7 週に何日くらい朝ごはんを食べていますか。(○は1つ)

1. 毎日	2. 週に5～6日	3. 週に3～4日
4. 週に1～2日	5. 食べていない	

問7-1 問7で「2」「3」「4」「5」と答えた人にお聞きします。食べない理由は何ですか。(○は1つ)

1. 時間がない	2. 朝は体調が悪く食べられない
3. 家族に朝ごはんを食べる習慣がない	4. その他（ ）

4 放課後の過ごし方についてお聞きします。

問8 あなたは、放課後どのように過ごしますか。(主なもの2つまでに○)

また、○をつけた項目について週当たりの日数も()内に数字で記入してください。

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1. 家で過ごす | 週()日 |
| 2. 友だちと遊んでいる | 週()日 |
| 3. 部活動や社会体育(スポーツクラブ)をしている | 週()日 |
| 4. 塾や習い事に行っている | 週()日 |
| 5. その他() | 週()日 |

問9 平日の塾などからの最終的な帰宅時間は何時ごろですか。(○は1つ)

※部活動や塾のある日とない日で帰宅時間が違うと思いますが、部活動や塾などで帰宅時間が最も遅くなる時間で答えてください。部活動や塾などがいつもない人は、通常の帰宅時間を答えてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 18時以前 | 2. 19時ごろ | 3. 20時ごろ | 4. 21時ごろ |
| 5. 22時ごろ | 6. 23時ごろ | 7. 24時ごろ | 8. 24時以降 |

5 携帯電話やパソコンの利用についてお聞きします。

問10 あなたはオンラインゲームを1日(平日)にどのくらいしますか。()内に数字で記入してください。

- | | |
|---------------|--------|
| 1. 1日()時間くらい | 2. しない |
|---------------|--------|

問11 あなたの家ではゲームをするときの決まりがありますか(時間の長さ・内容・時間帯)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 12 あなたは自分専用の携帯電話（スマホ等を含む）を持っていますか。

1. 持っている ⇒問 14-1 へ 2. 持っていない ⇒問 15 へ

**問 12-1 問 12 で「1」と答えた人にお聞きします。携帯電話のメールやインターネット、SNS（LINE等）を1日（平日）にどのくらい使っていますか。
（ ）内に数字で記入してください。**

1 日に（ ）時間くらい

**問 12-2 問 12 で「1」と答えた人にお聞きします。あなたの家では携帯電話を使う
ときのきまりがありますか。**

1. ある 2. ない

**問 12-3 問 12 で「1」と答えた人にお聞きします。携帯電話のメールやLINE等
で次のような経験をしたことがありますか。経験したことすべてに○をつけて
ください。**

1. チェーンメール（次の人に送りなさいという内容のメール）がきた
2. 知らない人からメールがきた（「出会い系サイト」なども含みます）
3. いやなことが書いてあった
4. うそをつかれた
5. 自分に関するメールを他の人たちがまわして読んでいた
6. メールやSNS（LINE等）で嫌な思いをした
7. メール、SNS、ゲーム等をやりすぎて朝起きれなかった
8. その他（ ）
9. 特にない

6 地域活動についてお聞きします。

問 13 あなたは、この 1 年間で、学校の授業や行事以外で、次のことをそれぞれどのくらいしましたか。(○は 1 つ)

	何度もした 1	少しした 2	しなかった 3
①地域のお祭りや行事に協力したこと	1	2	3
②地域の清掃活動（草刈 ^{くさかり} やごみ拾いなど）に参加したこと	1	2	3
③地域のリサイクル活動（空き缶回収など）に参加したこと	1	2	3
④ボランティア活動に参加したこと	1	2	3

問 14 あなたは今後、地域の活動に参加したいと思いますか。(○は 1 つ)

1. 積極的に参加したい	2. 機会があれば参加したい
3. あまり参加したいと思わない	4. 参加したくない

7 子育てや将来のことについてお聞きします。

問 15 あなたはこれまでに、小さな子どもと遊んだことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| 1. よくある | 2. 何度かある | 3. まったくない |
|---------|----------|-----------|

問 16 子育てすることは楽しそうだと思いますか。(○は1つ) その理由がある場合は、() 内に理由も記入してください。

- | | |
|-----------|--------|
| 1. そう思う | (理由:) |
| 2. そう思わない | (理由:) |

問 17 将来、親になって子どもを育てたいと思いますか。(○は1つ) その理由がある場合は、() 内に理由も記入してください。

- | | |
|-----------|--------|
| 1. そう思う | (理由:) |
| 2. そう思わない | (理由:) |

問 18 仕事について将来どのような希望を持っていますか。

(あなたの考えに近いものに3つまで○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 自分の才能を発揮できるやりがいのある仕事につきたい |
| 2. 収入の高い仕事につきたい |
| 3. 失業の不安のない仕事につきたい |
| 4. 自分で会社をおこしたい |
| 5. 親の仕事 ^つ を継ぎたい |
| 6. アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい |
| 7. 一つのところで定年まで働かず、転職していくつかの仕事をしたい |
| 8. プライベートと仕事の両方をバランスよくしたい |
| 9. できれば働きたくない |
| 10. わからない |
| 11. その他 () |

8 その他、自由なご意見を聞かせてください。

問 19 その他、古賀市や他の市が行っている、中学生を対象としたもので、どんなものがあつたらいいなと思いますか。自由に聞かせてください。(行事、居場所、公園など)

以上で調査は終わりです。
ご協力ありがとうございました。

古賀市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 結果報告書

発 行 年 月 平成 26 年 3 月
発 行 福岡県 古賀市
編 集 古賀市 保健福祉部 子育て支援課
〒811-3116 福岡県古賀市庄 205 番地
TEL : 092-942-1157 / FAX : 092-942-1154

